

# 道路空間活用実験「ふらっと大門・丸之内」 検証結果報告



## 丸之内エリア

- 実施日時 令和5年10月25日(水)～31日(火)  
午前10時～午後3時(一部午前8時～)
- 実施場所 国道23号丸之内商店街道路(東側)
- 検証内容 ①恒常的な賑わい創出の可能性の検証  
②道路空間の新たな活用の可能性の検証

## 大門エリア

- 実施日時 令和5年11月7日(火)～13日(月)  
午前10時～午後2時  
(金・土は午後5時～9時も実施)
- 実施場所 立町・大門大通り商店街道路
- 検証内容 ①恒常的な賑わい創出の可能性の検証  
②道路空間の将来的なあり方の検証

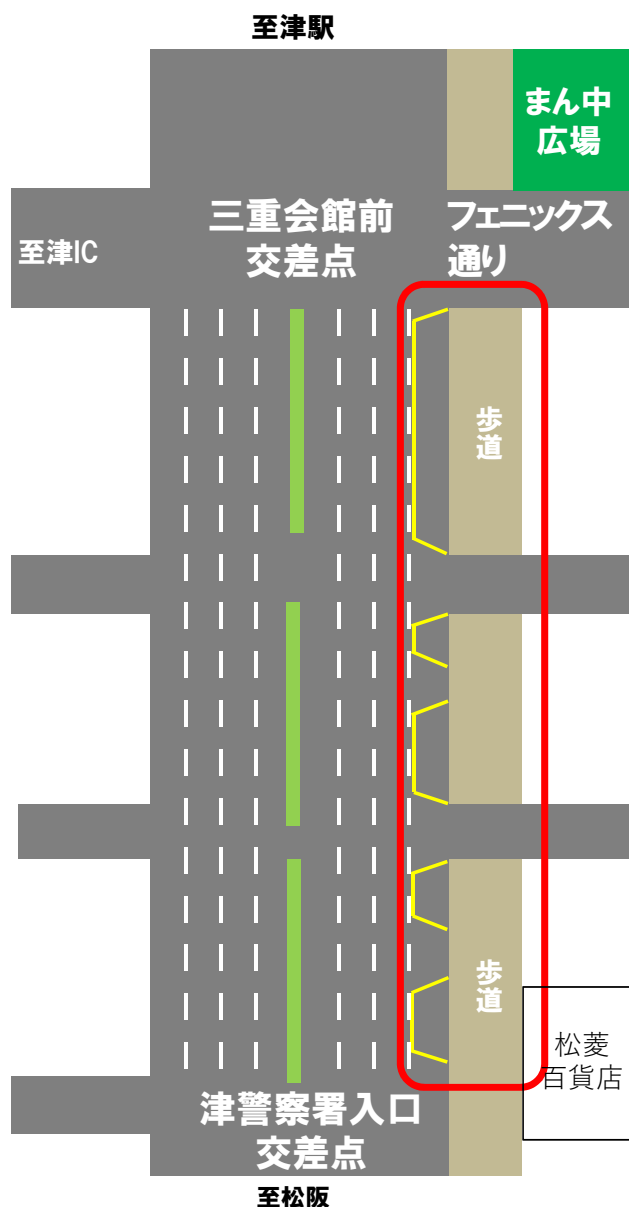
令和6年2月  
エリアプラットフォーム「大門・丸之内 未来のまちづくり」

# 目次

---

1	丸之内エリア	
	実施内容・実験の状況 .....	3
	AIによる画像分析 .....	10
	ゲートカウント調査 .....	13
	スナップショット調査 .....	16
	滞留長調査 .....	21
	来場者へのアンケート調査 .....	23
	来場者へのヒアリング調査 .....	32
	出店者へのアンケート調査 .....	34
	沿道店舗・関係事業者へのアンケート・ヒアリング調査 ..	43
2	大門エリア	
	実施内容・実験の状況 .....	48
	AIによる画像分析 .....	56
	スナップショット調査 .....	59
	来場者へのアンケート調査 .....	64
	来場者へのヒアリング調査 .....	73
	出店者へのアンケート調査 .....	76
	沿道店舗へのアンケート調査 .....	86
3	周辺企業へのアンケート調査(丸之内・大門) .....	89
4	GPSデータ分析 .....	97
5	検証結果まとめ .....	107

# 丸之内エリア 実施内容・実験の状況



## 【実験目的】

### ①恒常的な賑わい創出の可能性の検証

イベント時等の一過性の賑わいは十分あるが、課題は、平日の恒常的な人の流れの不足

大門・丸之内地区の勤務者など、地区で活動する多くの人のまちなかへの回遊・滞留を促す取組を実験的に実施

地区で活動する多くの人による恒常的な人の流れや賑わいの創出の可能性、事業ポテンシャルの有無を検証

### ②道路空間の新たな活用の可能性を検証

滞留性の向上につながる新たな活用の可能性を検証

## 【期間中の気象状況】

日付	10月25日	10月26日	10月27日	10月28日	10月29日	10月30日	10月31日
曜日	水	木	金	土	日	月	火
天気	晴れ	晴れ	晴れ	くもり	晴れ	晴れ	晴れ
気温	20.7℃	22.7℃	19.9℃	19.7℃	19.7℃	21.4℃	19.3℃
風速	2.4m	3.6m	2.5m	5.6m	7.7m	3.0m	2.2m

※気象庁のデータによる。正午の状況。

期間中は、晴れまたはくもりで、過ごしやすい気温だった。  
土日は風が強く、肌寒く感じられた。

# 丸之内エリア 実施内容・実験の状況

## 【実施概要】

仮想的に、

- 日常的な賑わい空間を創出
- 道路空間の新たな活用を実施

- ①車道を1車線規制
- ②車道上にキッチンカーを、歩道上に出店ブースを設置
- ③沿道店舗による店先空間の活用
- ④歩道上にテーブル・イス等を設置、ポケットパークを活用するなど、滞留空間を創出
  - ・テーブル・イス・パラソル等は、木目を基調とし、高質な雰囲気演出
  - ・ブース等を設置しつつも、広い歩行空間を確保
- ⑤学生企画等のイベント
  - ・学生による企画「喫茶 居場所」(土・日曜日)  
歩道＋空き店舗を活用し、焙煎珈琲とお菓子とパンの販売
  - ・働くクルマの展示・乗車体験(於 津市まん中広場・日曜日)
  - ・津レトロキーホルダーのプレゼント(土・日曜日)

実施日時 令和5年10月25日(水)～31日(火)  
午前10時～午後3時(一部午前8時～)  
実施場所 国道23号丸之内商店街道路(東側)  
検証内容 ①恒常的な賑わい創出の可能性の検証  
②道路空間の新たな活用の可能性の検証

魅力的な商業施設を仮想的に創出

1週間連続して実施し、  
平日の状況を中心に検証

未来ビジョンに描く道路のイメージを創出



# 丸之内エリア 実施内容・実験の状況

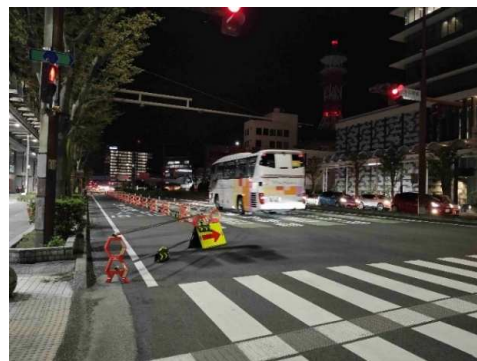
## 【実験の状況】

車道上にキッチンカーを、歩道上に出店ブース、テーブル・イス等の滞留空間等を設置



## ①車道を1車線規制

10月24日～11月1日(9日間) 国道23号下り1車線を車線規制



▲24時間規制を実施

◀約300mにわたって車線規制を実施



◀バス交通への影響が出ないように、バス停車スペースを確保

▼矢印板等の設置により安全性を確保





# 丸之内エリア 実施内容・実験の状況

## 【実験の状況】

### ②車道上にキッチンカーを、歩道上に出店ブースを設置

- ・魅力的な店舗が並ぶ空間を仮想的に創出
- ・日常的に道路空間を活用する姿の演出

キッチンカー 23店舗  
出店ブース 22店舗

計45店舗 延べ109店舗出店



▲キッチンカー



▲車道から歩道に向けて販売



▲出店ブース

### ③沿道店舗による店先空間の活用

沿道店舗が店先に販売ブース・ベンチ等を設置し、道路空間を活用

5店舗が実施



▲店先に設けた販売ブース



# 丸之内エリア 実施内容・実験の状況

## ④滞留空間の創出

歩道上にテーブル・イス等を設置、ポケットパークに座りやすい仕掛けを設けるなど、日常的な滞留空間を創出

- ・テーブル・イス・パラソル等は、木目を基調とし、高質な雰囲気演出
- ・ブース等を設置しつつも、広い歩行空間を確保



▲広い歩行空間と滞留空間



▲道路上で飲食を楽しむ来場者



▲柱に設置したガイトウスタンド

(中部電力パワーグリッド株式会社提供)



▲ポケットパークでくつろぐ人々



▲津市まん中広場のテーブルも利用された



# 丸之内エリア 実施内容・実験の状況

## ⑤学生企画等のイベント

- ・学生による企画「喫茶 居場所」(土・日曜日)  
空き店舗(2店舗)と歩道上の出店ブースにおいて、学生企画による焙煎珈琲・お菓子・パンの販売



▲空き店舗を活用



▲空き店舗内でのライブ



▲学生が誘致した出店者

- ・働くクルマの展示・乗車体験(日曜日)  
(消防車、パトカー・白バイ、高所作業車)



- ・津レトロキーホルダーのプレゼント(土・日曜日)  
(LINE登録の促進:目標600件のLINE登録を達成)





# 丸之内エリア 実施内容・実験の状況

## 【平日の状況の変化】

### 通常時の状況



### 実験時の状況



# 丸之内エリア AIによる画像分析

## 調査概要

歩道の通行量の変化、来場者数等をAIによる画像分析により調査した。

## 調査目的

実験期間内外で歩行者(自転車、人等)量の変化を調査し、実験により歩行者量は変化するかを調査した。

## 調査項目

歩道の通行量の変化

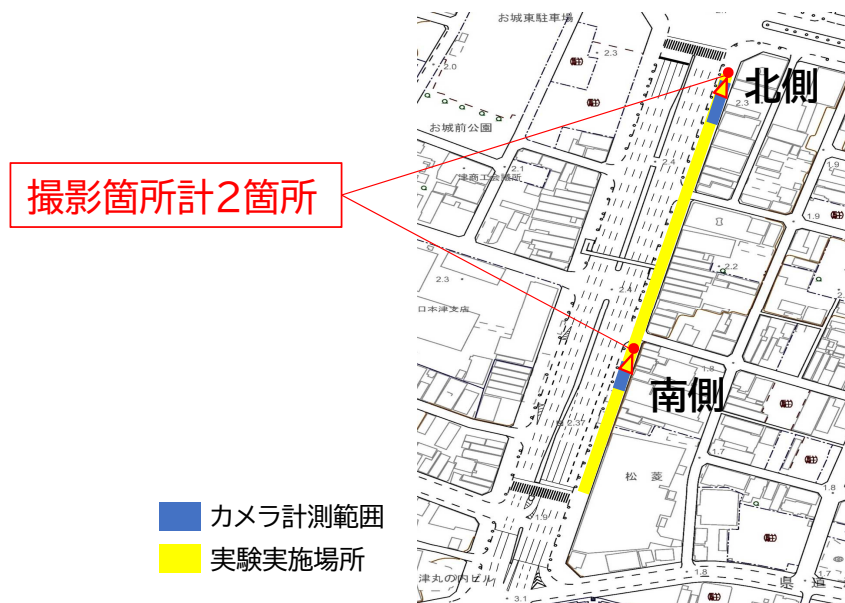
## 調査日時

通常時: 10月20日(金) 21日(土) 8:00~15:00

実験時: 10月27日(金) 28日(土) 8:00~15:00

## 調査地点

調査地点は右図の通りとする。



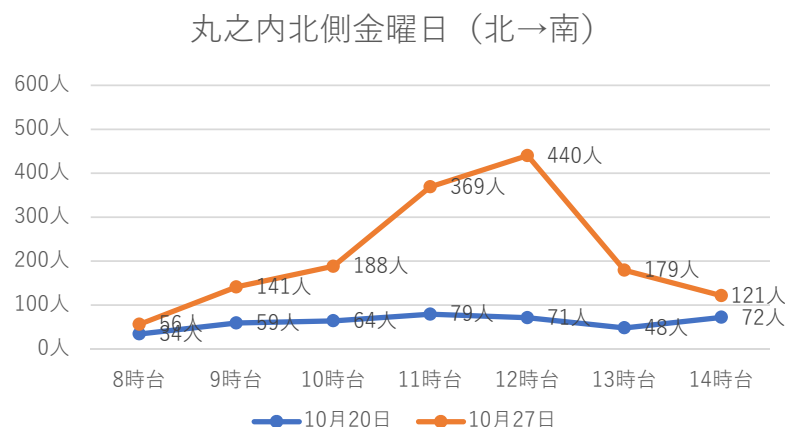
# 丸之内エリア AIによる画像分析

## 調査結果

北側：実験エリア北側カメラにおいて、北側(交差点)から実験エリアへの通行者数を計測

### a. 金曜日(10月20日[通常時]及び27日[実験時])の比較

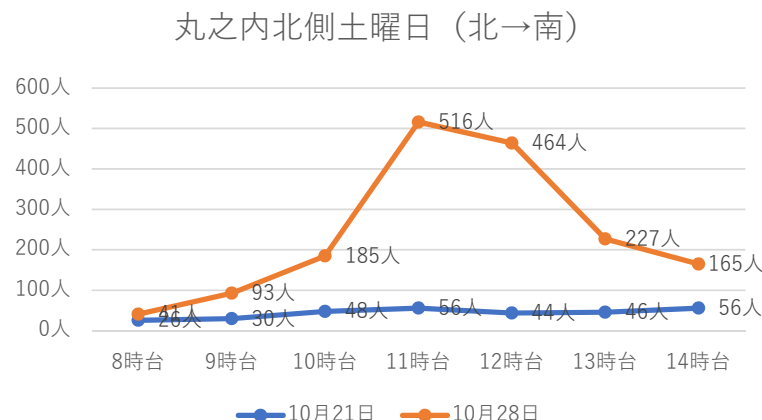
	10月20日	10月27日	増加率
8時台	34	56	164.7%
9時台	59	141	239.0%
10時台	64	188	293.8%
11時台	79	369	467.1%
12時台	71	440	619.7%
13時台	48	179	372.9%
14時台	72	121	168.1%
計	427	1,494	349.9%



実験時と通常時を比較すると、通行者数は約3.5倍となった。特に、11時台・12時台の増加が顕著で、ピーク時は約6.2倍となり、昼食時の回遊性向上が見られた。

### b. 土曜日(10月21日[通常時]及び28日[実験時])の比較

	10月21日	10月28日	増加率
8時台	26	41	157.7%
9時台	30	93	310.0%
10時台	48	185	385.4%
11時台	56	516	921.4%
12時台	44	464	1054.5%
13時台	46	227	493.5%
14時台	56	165	294.6%
計	306	1,691	552.6%



実験時と通常時を比較すると、通行者数は約5.5倍となった。昼食時の増加が顕著だが、平日と比較すると、ほぼ全時間帯で増加率が高い。

※10月28日(土)においては、セントヨゼフ女子学園による「ウォーカソン」という募金活動が開催された影響があったと考えられる。



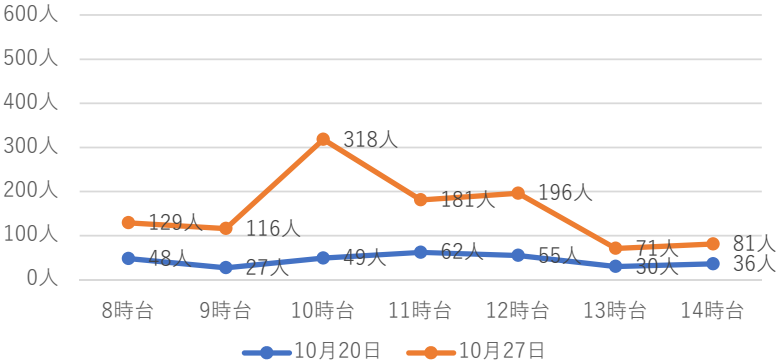
# 丸之内エリア AIによる画像分析

南側:実験エリア南側カメラにおいて、南側から北向きへの通行者数を計測

## a. 金曜日(10月20日[通常時]及び27日[実験時])の比較

丸之内南側金曜日 (進入:南→北)

	10月20日	10月27日	増加率
8時台	48	129	268.8%
9時台	27	116	429.6%
10時台	49	318	649.0%
11時台	62	181	291.9%
12時台	55	196	356.4%
13時台	30	71	236.7%
14時台	36	81	225.0%
計	307	1,092	355.7%

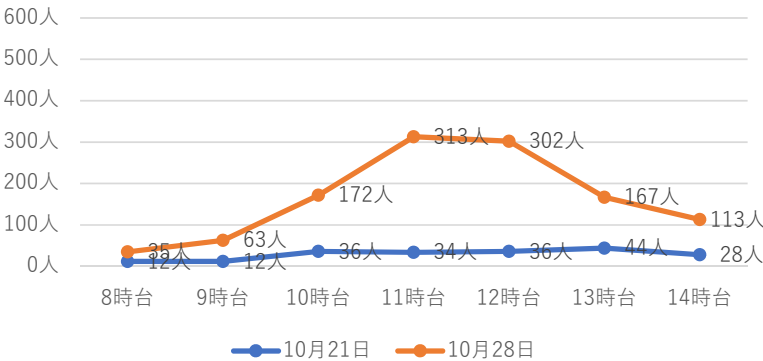


実験時と通常時を比較すると、通行者数は約3.5倍となった。特に、10時台に増加しており、近くにあるバス停や百貨店(松菱)との関連性が推測できる。

## b. 土曜日(10月21日[通常時]及び28日[実験時])の比較

丸之内南側土曜日 (進入:南→北)

	10月21日	10月28日	増加率
8時台	12	35	291.7%
9時台	12	63	525.0%
10時台	36	172	477.8%
11時台	34	313	920.6%
12時台	36	302	838.9%
13時台	44	167	379.5%
14時台	28	113	403.6%
計	202	1,165	576.7%



実験時と通常時を比較すると、通行者数は約5.7倍となった。昼食時の増加が顕著だが、平日と比較すると、ほぼ全時間帯で増加率が高い。また、平日同様、早い時間から増加率が高くなっている。

※10月28日(土)においては、セントヨゼフ女子学園による「ウォーカソン」という募金活動が開催された影響があったと考えられる。

# 丸之内エリア ゲートカウント調査

## 調査概要

現地の一定区間を通過した歩行者(自転車、人等)を数取り器で測定し、調査した。  
各時間で5分間計測を行い、12倍して1時間あたり交通量を算出した。  
調査箇所1箇所において2方向から観測した。

## 調査目的

実験期間内外で、AIによる画像分析調査で測定できない箇所における歩行者(自転車、人等)量の変化を調査することを目的とする。

## 調査日時

実験時 : 10月27日(金) 28日(土)  
通常時 : 11月20日(月) 18日(土)  
調査時間帯: 9時台~14時台 … 計6回

## 調査地点

調査地点は右図の通り、3箇所(6方向)及び商店街(実験実施エリア)への出入



# 丸之内エリア ゲートカウント調査

調査結果 平日

(単位:人)

実験時: 10月27日(金)

	エリア外へ				エリア内へ				商店街出入		
	①西進	②北進	③東進	計	④東進	⑤南進	⑥西進	計	out	in	計
9時台	84	96	72	252	96	72	144	312	120	180	300
10時台	60	72	12	144	48	108	72	228	192	132	324
11時台	96	252	24	372	108	144	180	432	372	204	576
12時台	144	252	132	528	60	108	132	300	480	216	696
1時台	24	48	108	180	24	120	132	276	216	84	300
2時台	12	72	36	120	24	132	48	204	96	120	216
計	420	792	384	1596	360	684	708	1752	1,476	936	2412

	エリア外へ				エリア内へ				商店街出入		
	①西進	②北進	③東進	計	④東進	⑤南進	⑥西進	計	out	in	計
11:45 ~ 12:45	133	157	85	375	164	161	111	436	341	368	709

比較(実験時-通常時)

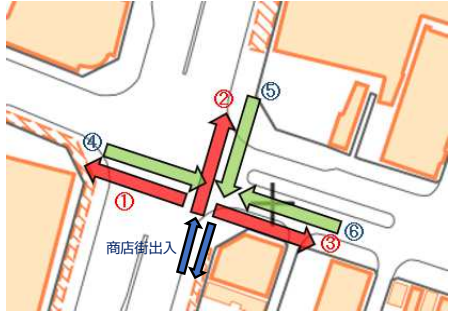
	エリア外へ				エリア内へ				商店街出入		
	①西進	②北進	③東進	計	④東進	⑤南進	⑥西進	計	out	in	計
9時台	+36	+60	-12	+84	+24	-36	+84	+72	+84	+60	+144
10時台	+36	+48	-48	+36	+0	+48	+60	+108	+108	+36	+144
11時台	+48	+144	-60	+132	+48	+60	+132	+240	+264	+144	+408
12時台	+108	+216	+108	+432	+24	+24	+108	+156	+444	+120	+564
1時台	-96	-36	+72	-60	-84	+60	+24	+0	+168	+48	+216
2時台	-24	+12	+0	-12	-12	+60	+24	+72	+36	+36	+72
計	+108	+444	+60	+612	+0	+216	+432	+648	+1,104	+444	+1,548
	135%	228%	119%	162%	100%	146%	257%	159%	397%	190%	279%

	エリア外へ				エリア内へ				商店街出入		
	①西進	②北進	③東進	計	④東進	⑤南進	⑥西進	計	out	in	計
11:45 ~ 12:45	+89	+102	+45	+236	+123	+117	+72	+312	+261	+295	+556
	302%	285%	213%	270%	400%	366%	285%	352%	426%	504%	463%

通常時: 11月20日(月)

	エリア外へ				エリア内へ				商店街出入		
	①西進	②北進	③東進	計	④東進	⑤南進	⑥西進	計	out	in	計
9時台	48	36	84	168	72	108	60	240	36	120	156
10時台	24	24	60	108	48	60	12	120	84	96	180
11時台	48	108	84	240	60	84	48	192	108	60	168
12時台	36	36	24	96	36	84	24	144	36	96	132
1時台	120	84	36	240	108	60	108	276	48	36	84
2時台	36	60	36	132	36	72	24	132	60	84	144
計	312	348	324	984	360	468	276	1104	372	492	864

	エリア外へ				エリア内へ				商店街出入		
	①西進	②北進	③東進	計	④東進	⑤南進	⑥西進	計	out	in	計
11:45 ~ 12:45	44	55	40	139	41	44	39	124	80	73	153



実験時と通常時を比較すると、交差点の通行者数は約1.6倍、実験エリアである商店街道路への出入は約2.8倍となった。特に、11時台・12時台の増加が顕著であり、11:45~12:45の1時間における商店街への出入は、通常時の約4.6倍となり、昼食時の回遊性向上が見られた。



# 丸之内エリア ゲートカウント調査

土曜日

(単位:人)

実験時: 10月28日(土)

	エリア外へ				エリア内へ				商店街出入		
	①西進	②北進	③東進	計	④東進	⑤南進	⑥西進	計	out	in	計
9時台	24	12	36	72	24	36	60	120	84	48	132
10時台	72	72	12	156	48	132	108	288	84	216	300
11時台	48	132	120	300	192	120	48	360	108	192	300
12時台	72	108	168	348	108	96	180	384	324	228	552
1時台	12	252	24	288	24	144	12	180	264	144	408
2時台	12	120	216	348	192	228	96	516	156	288	444
計	240	696	576	1512	588	756	504	1848	1,020	1,116	2136

	エリア外へ				エリア内へ				商店街出入		
	①西進	②北進	③東進	計	④東進	⑤南進	⑥西進	計	out	in	計
11:45 ~ 12:45	56	155	38	249	257	200	39	496	237	257	494

※当日実施されたセントヨゼフ女子学園のウォーカソン参加者数は除く。

比較(実験時—通常時)

	エリア外へ				エリア内へ				商店街出入		
	①西進	②北進	③東進	計	④東進	⑤南進	⑥西進	計	out	in	計
9時台	-36	-12	+24	-24	+0	+24	+0	+24	-24	+0	-24
10時台	+24	+36	-24	+36	+36	+108	+108	+252	+12	+204	+216
11時台	+48	+48	+108	+204	+156	+96	+48	+300	+96	+192	+288
12時台	+60	+36	+156	+252	+96	+48	+180	+324	+252	+192	+444
1時台	-24	+240	+12	+228	+12	+132	+0	+144	+228	+120	+348
2時台	+0	+96	+216	+312	+168	+192	+72	+432	+144	+228	+372
計	+72	+444	+492	+1,008	+468	+600	+408	+1,476	+708	+936	+1,644
	143%	276%	686%	300%	490%	485%	525%	497%	327%	620%	434%

	エリア外へ				エリア内へ				商店街出入		
	①西進	②北進	③東進	計	④東進	⑤南進	⑥西進	計	out	in	計
11:45 ~ 12:45	+40	+114	+15	+169	+237	+151	+15	+403	+201	+210	+411
	350%	378%	165%	311%	1285%	408%	163%	533%	658%	547%	595%

通常時: 11月18日(土)

	エリア外へ				エリア内へ				商店街出入		
	①西進	②北進	③東進	計	④東進	⑤南進	⑥西進	計	out	in	計
9時台	60	24	12	96	24	12	60	96	108	48	156
10時台	48	36	36	120	12	24	0	36	72	12	84
11時台	0	84	12	96	36	24	0	60	12	0	12
12時台	12	72	12	96	12	48	0	60	72	36	108
1時台	36	12	12	60	12	12	12	36	36	24	60
2時台	12	24	0	36	24	36	24	84	12	60	72
計	168	252	84	504	120	156	96	372	312	180	492

	エリア外へ				エリア内へ				商店街出入		
	①西進	②北進	③東進	計	④東進	⑤南進	⑥西進	計	out	in	計
11:45 ~ 12:45	16	41	23	80	20	49	24	93	36	47	83



実験時と通常時を比較すると、交差点の通行者数は、エリア内へが5倍、実験エリアである商店街道路への出入は約4.3倍となった。

平日と比較すると、昼食時だけでなく、全時間帯で増加した。 15

# 丸之内エリア スナップショット調査

## 調査概要

利用者がどのような滞留行動を行っているか目視(外観)により調査した。

## 調査目的

年代、性別、仕事中か否か、滞在行动、滞在場所等の滞留者の行動パターンを把握すること

## 調査日時

実験時: 10月26日(木)及び29日(日)

通常時: 11月18日(土) 及び20日(月)

調査時間帯: 8時台～14時台

上記時間帯のうち、毎時1回(およそ10分間)の計7回

## 調査地点

調査区間は右図の通り3区間



# 丸之内エリア スナップショット調査

**調査結果** A、B、Cの各区分において調査時間(計70分間)に滞在した人の総数より算出

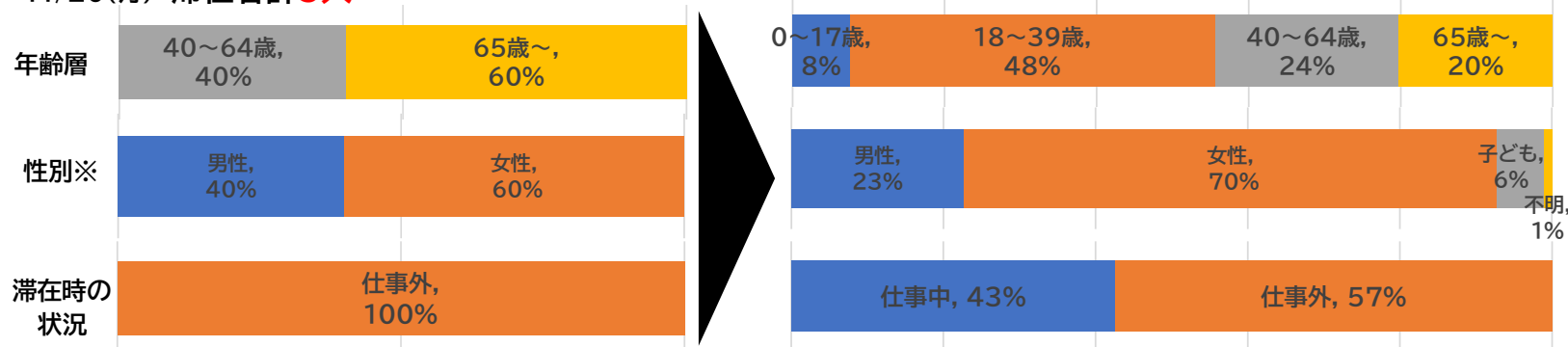
通常時

実験時

## 平日の滞在者属性の推移

11/20(月) 滞在者計**5人**

10/26(木) 滞在者計**277人**

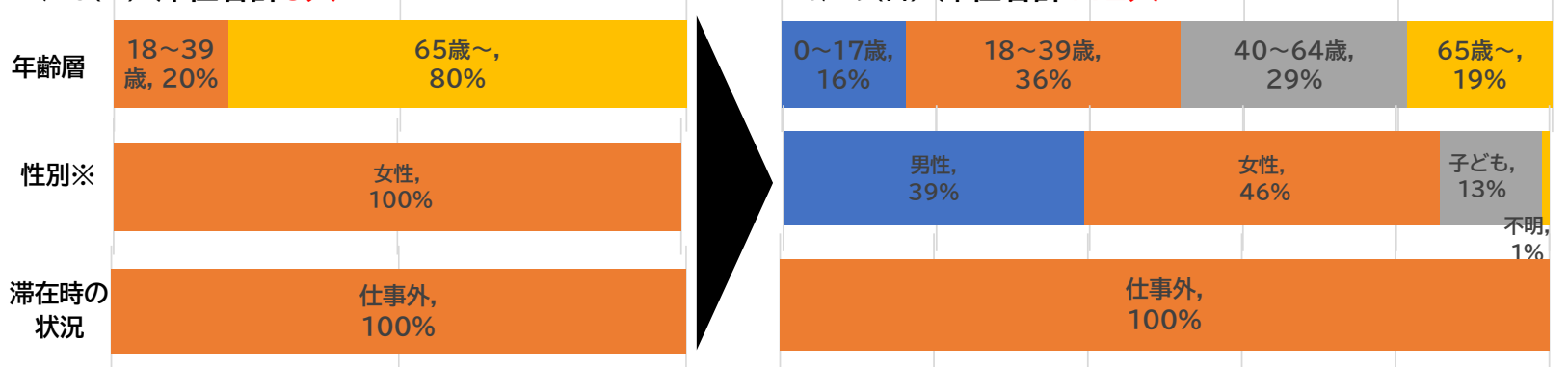


- ・調査時間(計70分間)に滞在した人の総数は、通常時が計5人、実験時が計277人
- ・実験時は、18～64歳が72%を占め、通常時と比較して就労世代が多く来場したことがうかがえる。
- ・実験時は、女性の滞在者が70%と多かった。
- ・通常時は工作中的の滞在者は見られなかったが、実験時は工作中的の滞在者が43%であった。

## 休日の滞在者属性の推移

11/18(土) 滞在者計**5人**

10/29(日) 滞在者計**112人**

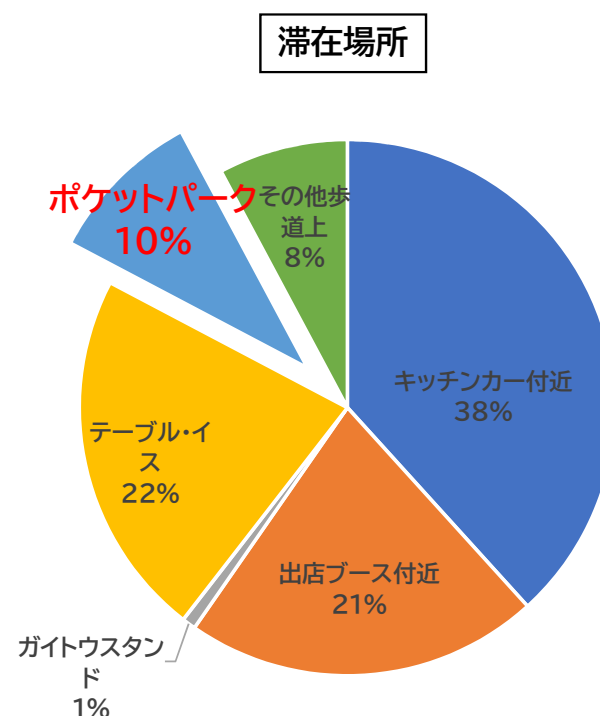
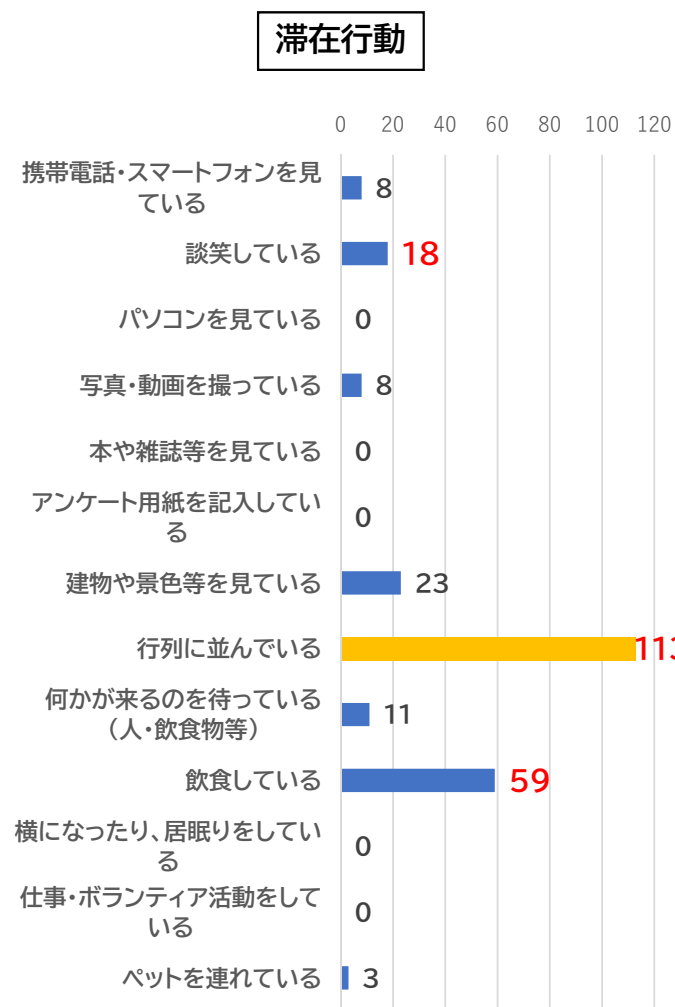


- ・調査時間(計70分間)に滞在した人は、通常時が計5人、実験時が計112人
  - ・実験時は、多様な世代が来場し、子どもの滞在も13%であった。
  - ・休日は通常時と実験時共に、工作中的の滞在は見られなかった。
- ※「子ども」は幼児や小学生など明確に判断できたもの



# 丸之内エリア スナップショット調査

滞在者行動の分析 10/26(木)-実験時平日



## 滞在行動について

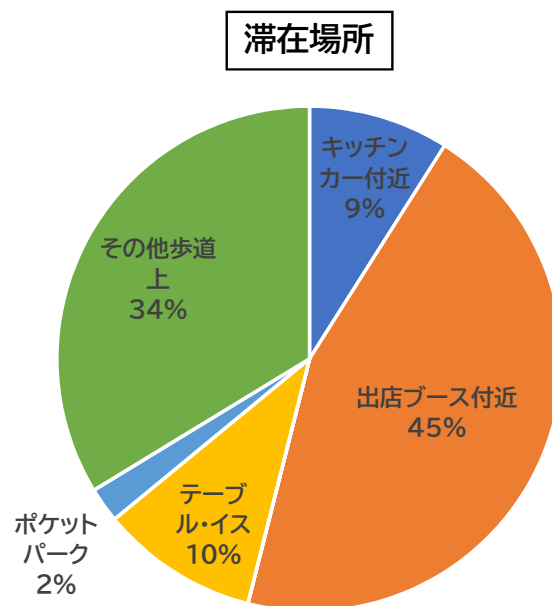
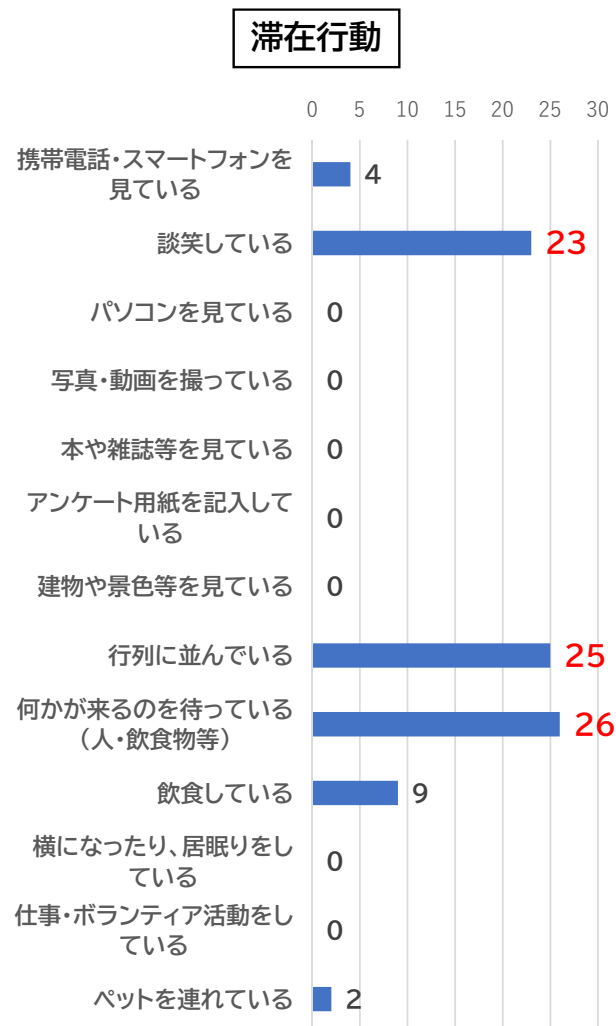
・最も多い滞在行動は「行列に並んでいる」で113人、次いで「飲食している」が59人であった。また、「談笑している」が18人であった。  
→天候が良かったこと、さらに飲食物の販売店舗数が多かったことから、飲食物の購入に並ぶ人や、滞留する人が多かったという結果が考察できる。

## 滞在场所について

・「キッチンカー付近」が38%と最も多く、次いで「テーブル・イス」が22%、「出店ブース」が21%であった。  
・「ポケットパーク」を利用する滞在者が10%であった。  
・テーブル・イスやポケットパークは、昼食時間帯は満席状態だった。  
→その時点で調査区間内にいた人のうち約3割以上の方が腰を据えており、多くの方が滞留していたことが考察できる。

# 丸之内エリア スナップショット調査

滞在者行動の分析 10/29(日)-実験時休日



## 滞在行動について

- ・滞在行動において、「何か来るのを待っている(人・飲食物等)」及び「行列に並んでいる」、「談笑している」が25人前後であった。
- ・その場で「飲食している」人が9人と少数であった。

→ ゆっくり滞在しようという人より、何か購入し、その購入物を待つといった滞在行動が多いことが読み取れる。

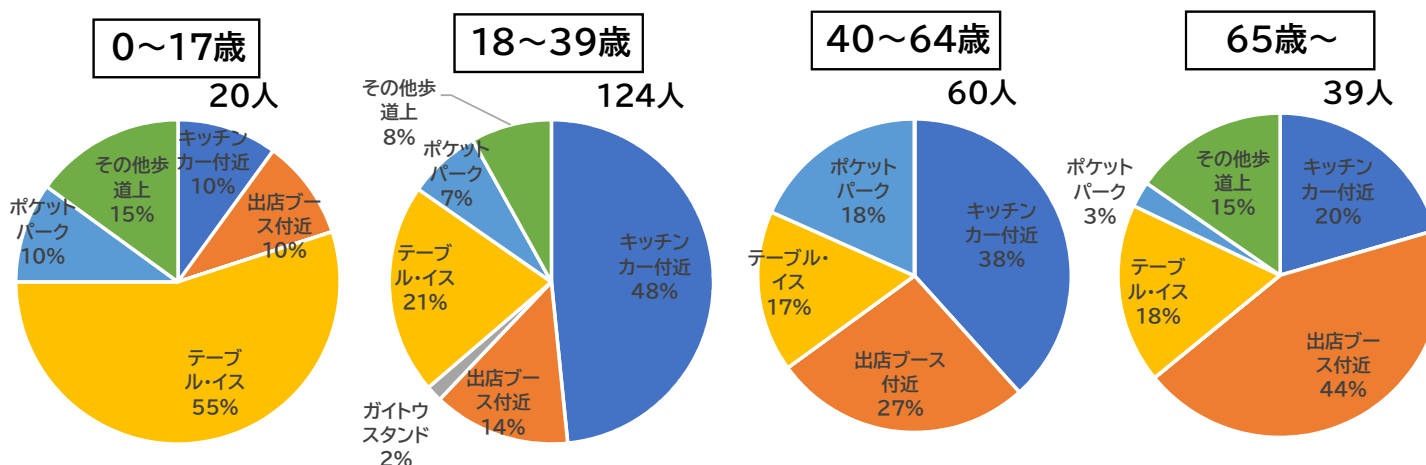
## 滞在場所について

- ・「出店ブース付近」が45%と約半数を占め、「その他歩道上」が34%と次に多い滞在場所であった。
- ・滞留可能な場所である「テーブル・イス」及び「ポケットパーク」はそれぞれ10%、2%であった。

→ この日は風速7.7mで、丸之内エリアの実験期間で最も強風の日であった。その結果、滞留場所である「テーブル・イス」や「ポケットパーク」の利用が少なかったことが推測できる。

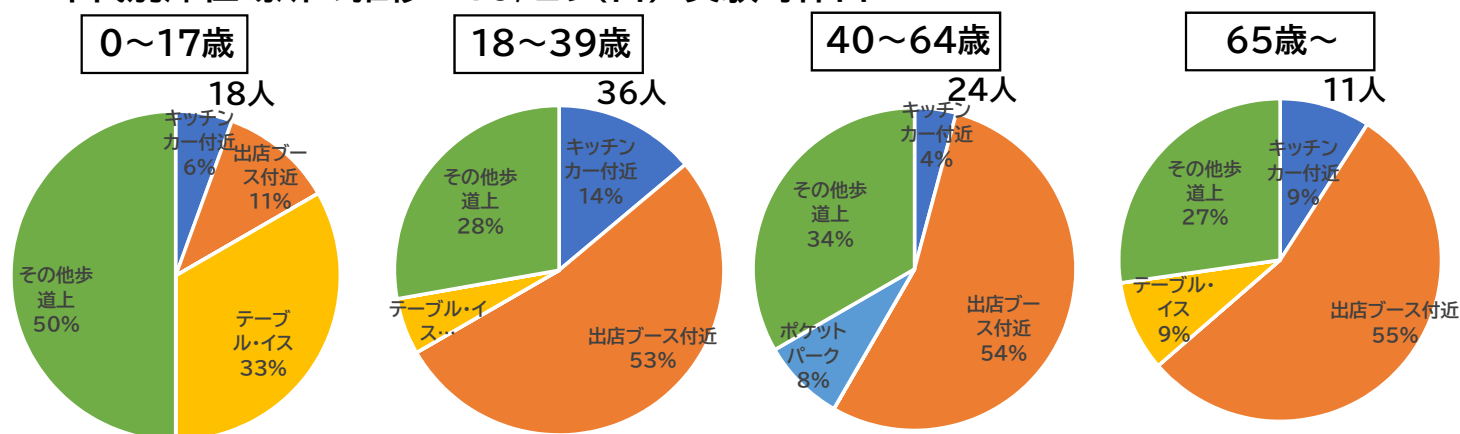
# 丸之内エリア スナップショット調査

年代別・滞在場所の推移 10/26(木)-実験時平日



- ・購入場所付近(キッチンカー付近及び出店ブース付近)に並ぶ人が18歳以上の各年代で半数以上だった。
- ・滞留場所(テーブル・イス付近及びポケットパーク、ガイトウスタンド)は年代関係なく利用された。
- ・0～17歳は「テーブル・イス」で滞在する人が半数以上を占めた。

年代別滞在場所の推移 10/29(日)-実験時休日



- ・「その他、歩道上」が全世代で4分の1以上(25%以上)を占めている。
- 学生企画イベントが、空き店舗及び歩道上で開催されていたこともあり、「その他、歩道上」で滞在する人が多かったと推測できる。



# 丸之内エリア 滞留長調査

## 調査概要

津警察署入口交差点(津松菱前)の信号が赤から青に変わった瞬間の、停止線から最後尾車両の末尾までの距離を計測した(最も滞留が長い車線の滞留長を計測)。10m単位(端数切り上げ)で行った。

バス停留所付近における発着時等に他の一般車に影響を及ぼす場面があれば記録することとした。

## 調査目的

車線減少による滞留長の変化を調査することにより、車線減少の影響を把握すること。

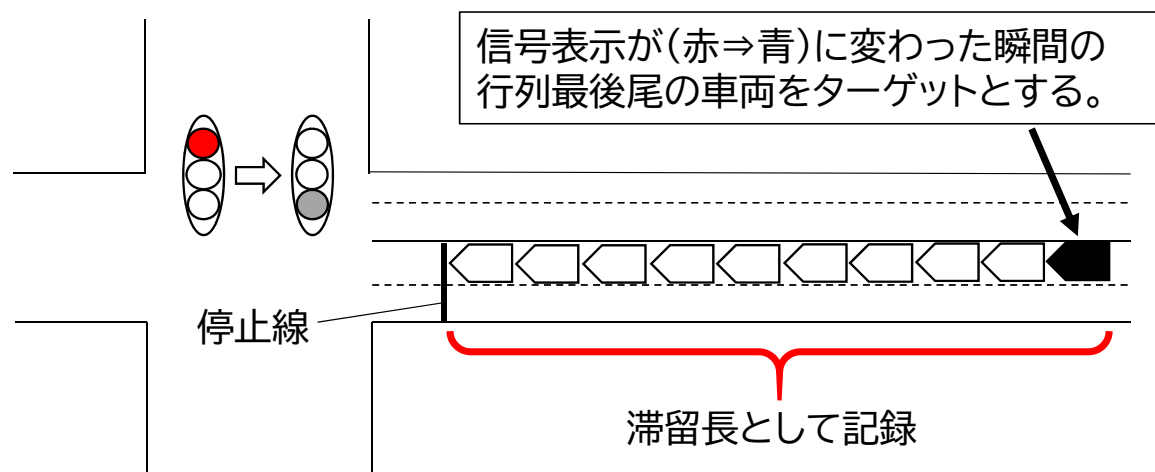
## 調査日時

実験時: 10月26日(木) 通常時: 11月20日(月)

調査時間帯: 7:30~8:30、17:30~18:30(朝・夕の自動車交通量がピークとなる時間帯)

## 調査地点

調査地点は津警察署入口交差点(津松菱前)  
下り車線の車両を調査



# 丸之内エリア 滞留長調査

## 調査結果

7:30	通常時	◁◁◁	30m
	実験時	◁◁◁◁◁	50m
7:40	通常時	◁◁	20m
	実験時	◁◁◁◁	40m
7:50	通常時	◁◁◁	30m
	実験時	◁	10m
8:00	通常時	◁◁◁◁	40m
	実験時	◁◁◁◁◁	50m
8:10	通常時	◁	10m
	実験時	◁	10m
8:20	通常時	◁	10m
	実験時	◁	10m
8:30	通常時	◁◁	20m
	実験時	◁◁◁◁◁	50m

17:30	通常時	◁◁◁◁	40m
	実験時	◁◁◁◁◁◁◁◁◁◁	90m
17:40	通常時	◁◁◁	30m
	実験時	◁◁◁◁	40m
17:50	通常時	◁◁◁	30m
	実験時	◁◁◁	30m
18:00	通常時	◁◁	20m
	実験時	◁◁◁	30m
18:10	通常時	◁◁	20m
	実験時	◁◁	20m
18:20	通常時	◁◁◁	30m
	実験時	◁	10m
18:30	通常時	◁◁◁	30m
	実験時	◁◁◁◁	40m

平均	通常時	◁◁◁	26m
	実験時	◁◁◁◁	34m

通常時と比較すると、実験時には平均8m滞留長が伸びたが、これは車2台程度であり、微小である。その他、調査時の観測において、車線規制による問題は見られなかった。

◁=10m

# 丸之内エリア 来場者へのアンケート調査

---

## 調査概要

現地の来場者へアンケートをお願いし、利用に関する意見収集を行った。

## 調査目的

恒常的なにぎわい創出や道路空間の新たな活用方法について来場者の意見を収集するため。

## 調査日時

実験実施期間中

## 調査方法

調査員が随時、巡回及び声掛けを行い、紙面もしくはウェブ上で回答を受けた。

本部ブース、各キッチンカー、各出店ブースにもアンケート用紙及びウェブのリンク先を設置し、回答を受けた。

## 分析内容

来場者の属性を分析し、今回設置した各コンテンツや空間についての意見を収集した。

また、国道23号の車道1車線を規制し、賑わい空間を拡張したことによる新しい道路空間への意見を収集し、道路空間の新たな活用や恒常的な賑わい創出に活かす情報としてまとめた。



# 丸之内エリア 来場者へのアンケート調査

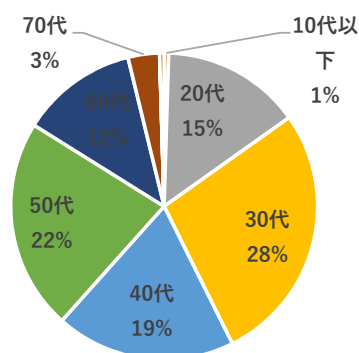
## 調査結果

N=211

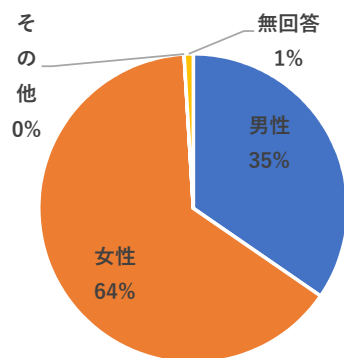
来場者(回答者)の属性等に関する項目に関する回答については、平日と休日で特徴が大きく異なるため、全体・平日・休日に分けて記載

### 来場者(回答者)について【全体】

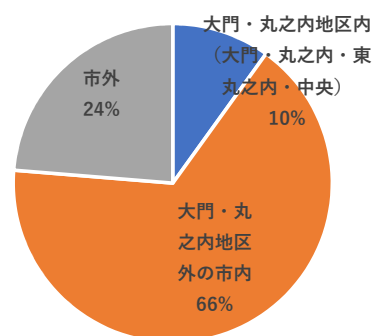
年代



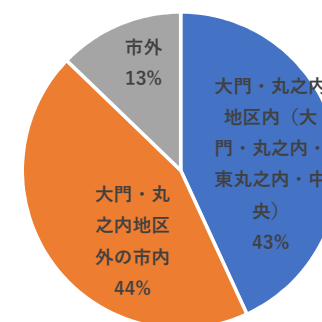
性別



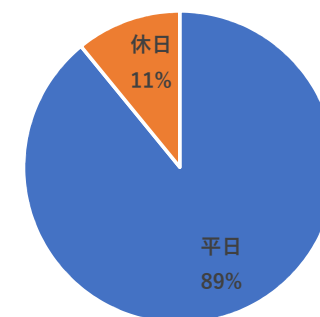
住まい



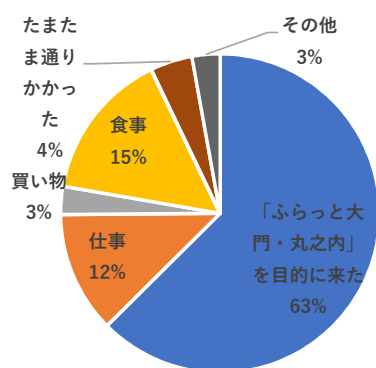
勤務地



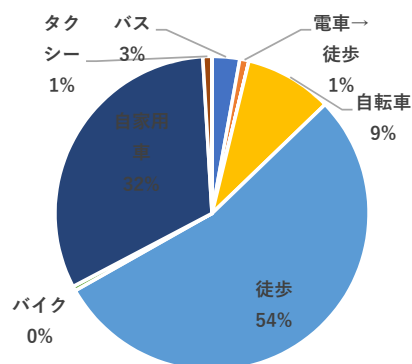
来場した曜日



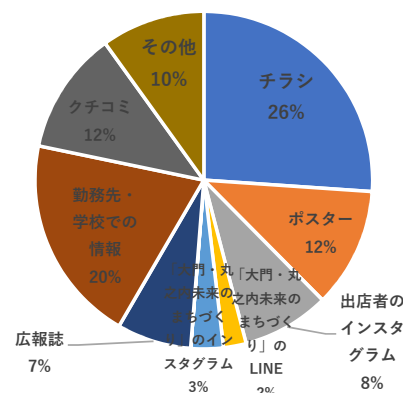
来場理由



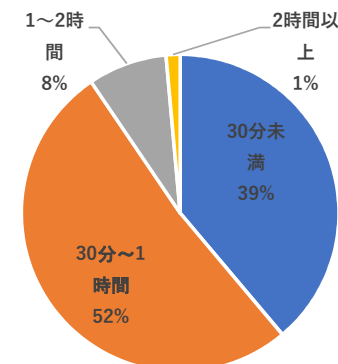
最終滞在地からの交通手段



何で知ったか



滞在時間

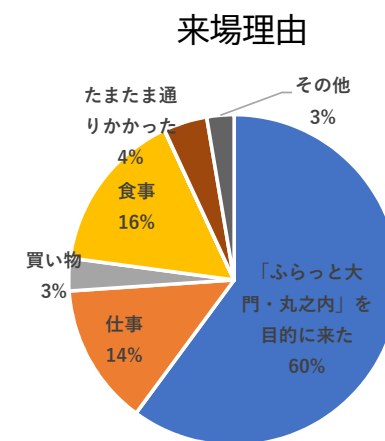
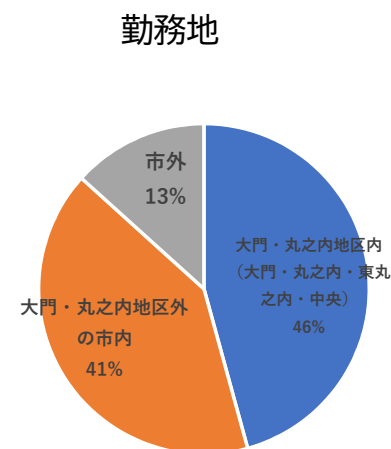
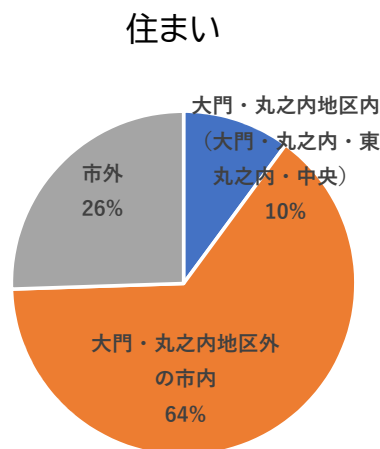
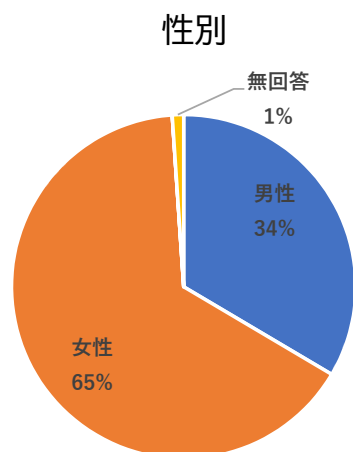
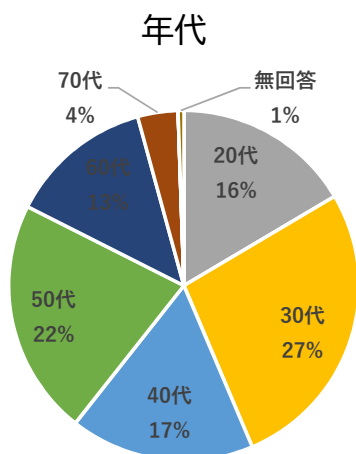


幅広い年代から回答をいただいた。来場者は、大門・丸之内地区に勤務している方が43%  
交通手段は、徒歩・自転車が63%と、近隣から多くの方が来場した。実験を目的に来場した方が約6割  
滞在時間は1時間未満が9割以上  
チラシや勤務先での情報など、地区内への周知が効果的であった。

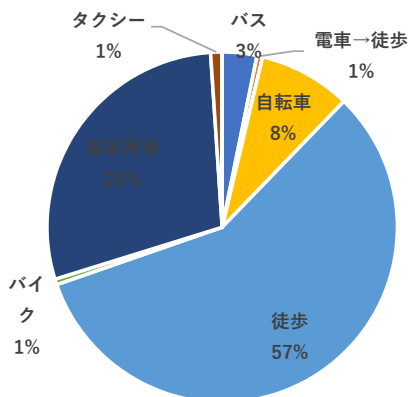
# 丸之内エリア 来場者へのアンケート調査

N=188

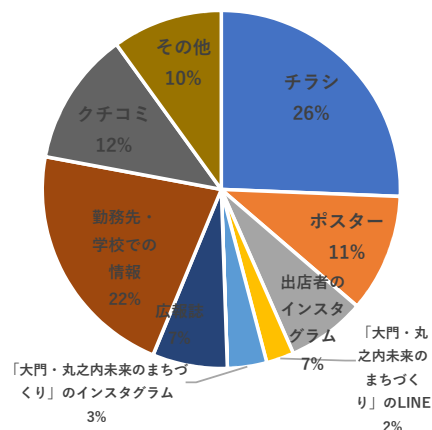
来場者(回答者)について【平日】



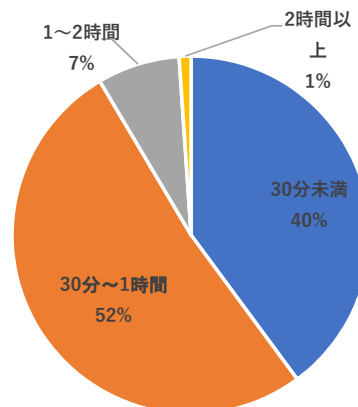
最終滞在地からの交通手段



何で知ったか



滞在時間

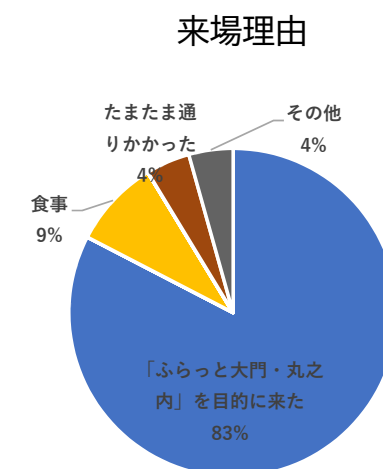
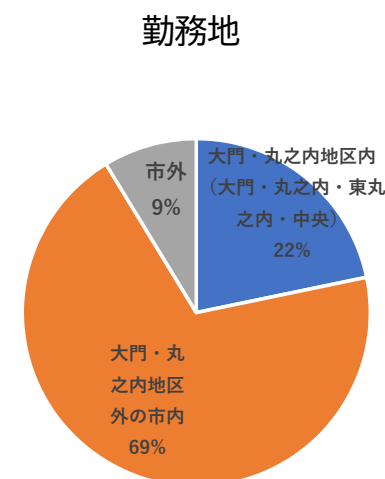
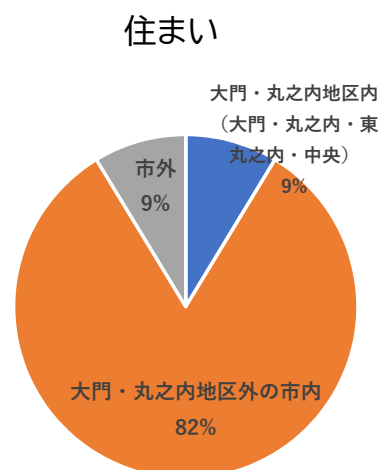
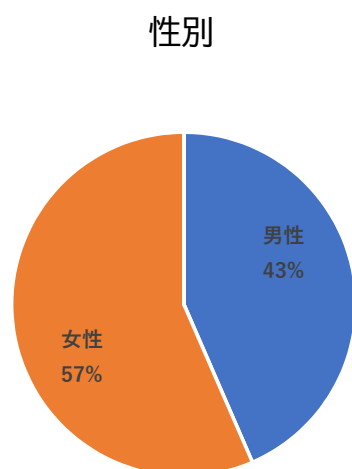
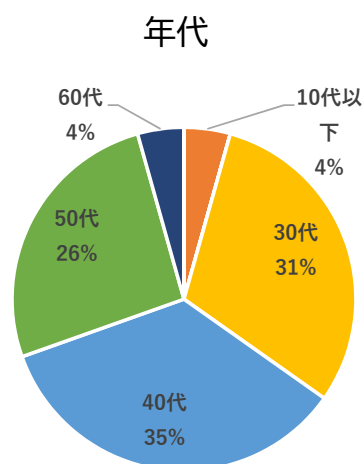


平日の来場者は、大門・丸之内地区に勤務している方が約半数、交通手段は、徒歩・自転車が65%と、近隣から多くの方が来場した。実験を目的に来場した方が約6割  
滞在時間は1時間未満が9割以上  
チラシや勤務先での情報など、地区内への周知が効果的であった。

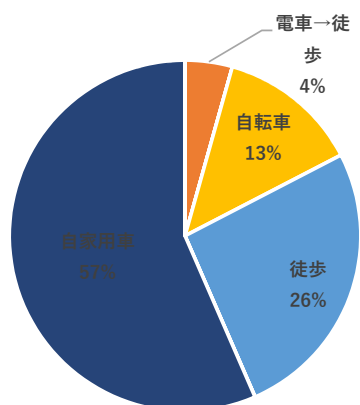
# 丸之内エリア 来場者へのアンケート調査

N=23

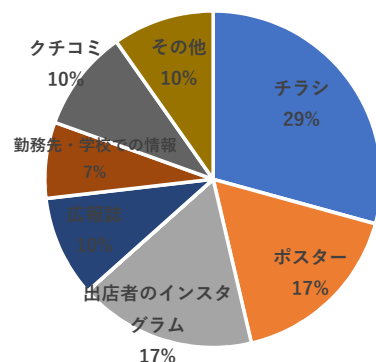
来場者(回答者)について【休日】



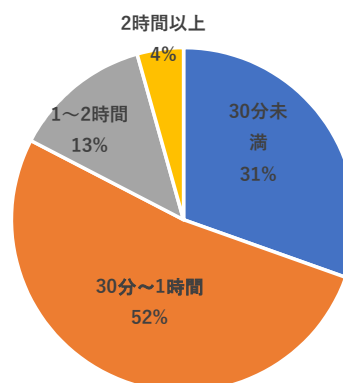
最終滞在地からの交通手段



何で知ったか



滞在時間



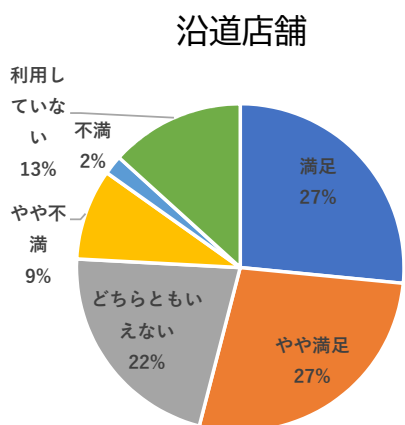
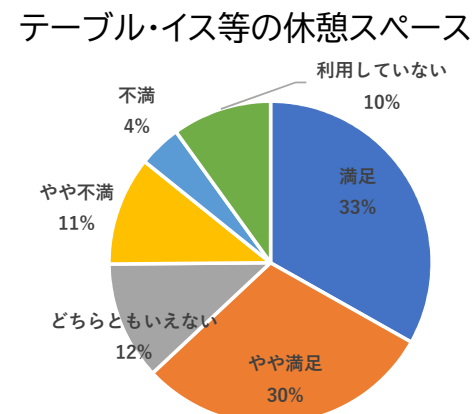
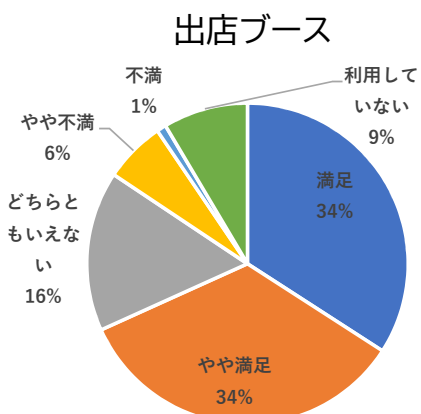
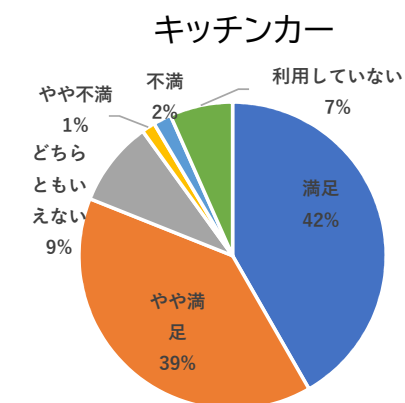
休日の来場者は、大門・丸之内地区以外に勤務している方が約8割、交通手段は、自家用車が約6割と、地区外から来場の方が多かった。滞在時間は1時間未満が9割以上と平日と差はない。

周知については、平日と比較すると、出店者のInstagramの情報の効果が高い。

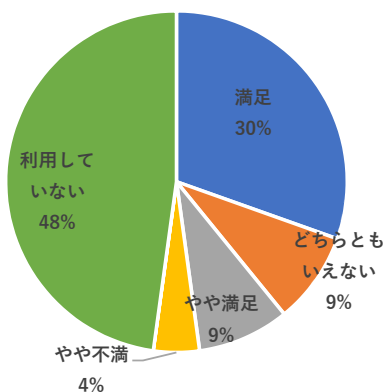
# 丸之内エリア 来場者へのアンケート調査

N=211

## 各施設について



## 土日のイベントについて



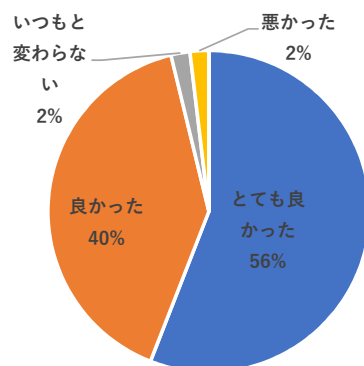
キッチンカーが最も利用率が高かった。利用された方のうち、やや満足以上と答えた方は、キッチンカーが約9割、出店ブースが約7割、テーブル・イス等が約7割と、今回設置したのに関しては満足度が高かった。



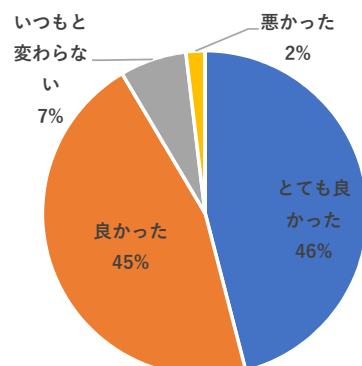
# 丸之内エリア 来場者へのアンケート調査

## 道路空間の活用について

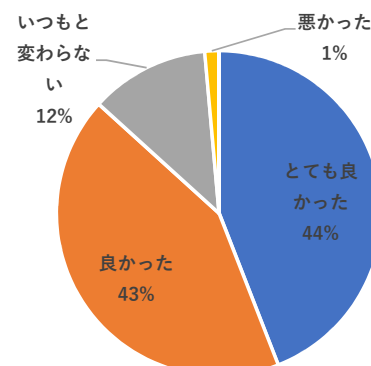
にぎわいのある空間として



居心地のよい空間として



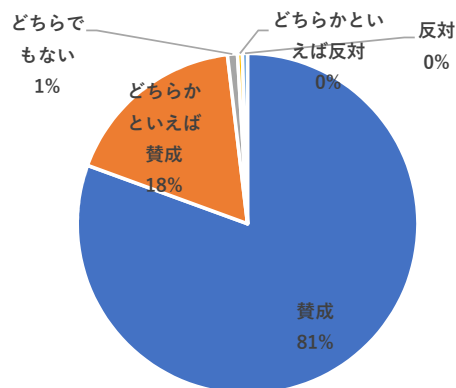
歩行空間として



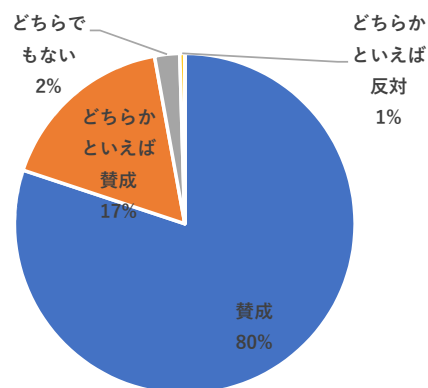
今回の空間づくりについて、8割以上の方が良かったと回答

## 今回のような取組について

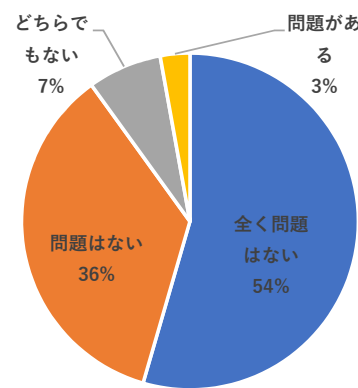
取組の継続について



賑わい空間としての道路空間活用の賛否



交通上の問題の有無



今回のような取組の継続について、9割以上の方が賛成と回答  
賑わい空間としての道路空間の活用について、9割以上の方が賛成と回答  
また、交通上の問題についても、9割の方が問題ないと回答

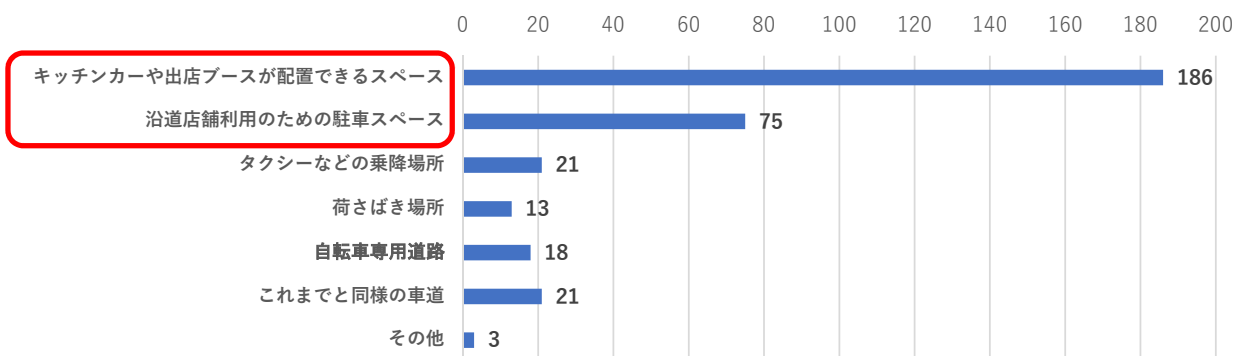
# 丸之内エリア 来場者へのアンケート調査

## 道路空間の活用について

N=211

### 国道23号 東側1車線の活用意向

(単位:人)



#### その他意見

- ・現状の構造は変更せずに 臨機な活用ができるシステムを構築する。
- ・パークレット

### 国道23号 歩道の活用意向

(単位:人)



#### その他意見

- ・近くの保育園に子どもを預けている。お迎え後に1食分のお惣菜等が売られていれば、一品500円ほどあったとしても購入したい。
- ・雨に濡れない屋根があること、空き店舗がないこと。

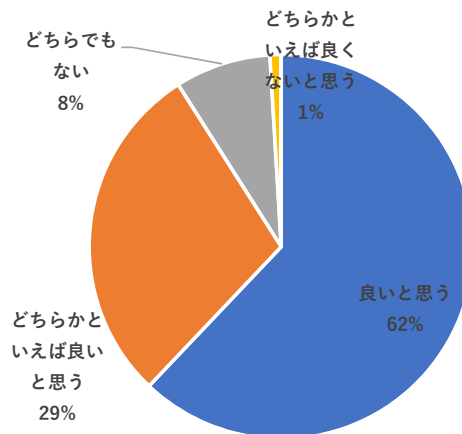
車道については、キッチンカー等が配置できる空間との回答が最も多く、次いで駐車スペースとの回答が多かった。

歩道については、実験時のようなキッチンカー等が並びゆっくりできる空間や、多くの店舗が並ぶ空間を求める声が多かった。

# 丸之内エリア 来場者へのアンケート調査

## 未来ビジョンの将来像への感想

N=211



将来像については、9割以上の方が良いと回答。

## 上記イラストに対する主な意見

### 【良いと思う・どちらかといえば良いと思う 回答者意見】

- ・明るく賑わいがある。
- ・活気が出そうでよい。
- ・用がなくても行きたくなりそう。
- ・外に出ようと思える街並み。
- ・津祭りや七夕祭りなどのイベントがなくても、こんな風に人が歩ける空間に憧れる。
- ・都会ではないので、ゆったりと過ごせる街中であってほしい。
- ・広い歩道の使い方をもっと多様的に考えたほうが良い。
- ・歩道確保しつつ周りに何かお店があると活気が出そう。
- ・沿道のブースに津市らしい統一した特徴がほしい。

- ・店舗も活気ついて明るくなると良い。
- ・地域の特産品が並ぶ店舗があれば、観光客にとってより楽しめる空間になると思う。また、食べ歩きのできるような店舗もあれば良い。
- ・23号線が混まないかだけ心配。混んでしまうと、せっかくのいい取り組みが混む理由にされてしまう。
- ・アクセルブレーキの踏み間違い防止(柵やガードレール)は欲しい。
- ・自転車も通行できる、レーンが今の様にあると良い。
- ・駐車場スペースがたくさんほしい。
- ・子供が安心して利用できると嬉しい。

### 【どちらでもない 回答者意見】

- ・子供から大人まで安心して歩いて楽しめる。
- ・イラストから何がしたいか汲み取れない。
- ・何があるかによって行きたいかが変わるため、雰囲気だけでは判断できない。

### 【どちらかといえば良くないと思う 回答者意見】

- ・津まつりでは困るかもしれない。
- ・もっと賑わっている方がよい。

# 丸之内エリア 来場者へのアンケート調査

## 大門・丸之内地区について感じる事(主な意見)

### 今回の取組に関する意見

- ・昼間の人の動線が津城跡区画で完結しがちだったが、23号線沿いに飲食店やこういった賑わいを取り戻して行けたら多くの人が訪れるポテンシャルは残っていると感じた。
- ・この取り組みをすることすら知らず、発信力の弱さを感じた。
- ・今回のように活気のあるイベントや、来やすい施設(無料駐車場)があると行きやすい。
- ・入りにくい立体駐車場や狭い駐車場、有料ではなかなか行けないので、丸之内や大門で買い物をしたら駐車場無料という仕組みにしてはどうか。
- ・店舗営業が厳しく、キッチンカーもありだと思う。
- ・色んなキッチンカーが集まるとお昼時間の選択肢、楽しみが増えるので今回のような試みは良かったと思う。
- ・今回封鎖した道はほとんど路駐の車しか停まっておらず、岩田橋で車線が減るため、道路としてはあまりある意味がないと思っていた。今回のような利用法はとても良い。
- ・歩道沿いにある商店がゆっくりと見られる。今までゆっくりと歩くことはなかったの、キッチンカーを目的に歩いて、お店を発見した次第。良いお店ばかりなのに勿体無い。
- ・このようなイベントをたくさんやってほしい。
- ・イベントなどの変化があり、行く楽しみがある街になってほしい。
- ・イベントのある時だけでなくいつもにぎわう居心地の良い場所になってほしい。
- ・今回のような賑わいを継続的に(単なるイベントにならないように)。
- ・子供を連れて行ける、今回のようなイベントをもっと増やしてほしい。
- ・お城公園も含んだイベントも考えては。松菱や朝日屋、うなぎ、青山商店など、地元小売店の参加も。
- ・シャッター街のようになっていたので、このような取り組みで盛り上がれば良いと思う。

### 街に関する意見

- ・企業や官公庁がたくさんあるのに、店舗型スーパー、飲食店が少ない、公共交通機関もバス、自家用車と限られており、人の集まり(周辺会社に勤務)は限定されているように思う。
- ・ランチに行ける場所が少なく困っている。
- ・スーパーやドラッグストアがないのは日常の買い物をするのがとても不便なので、センターパレスや空き店舗などをもっと有効活用して欲しい。
- ・歩道として整備されていて散歩しやすい。屋根もあり、多少の雨でも良い。人が集える場所として利用したり、買い物や用事がすませる場所として利用できると良い。
- ・わざわざ駐車料金を払ってまで行きたいと思う場所ではない。
- ・空き店舗の持ち主を知りたいが分からない・貸す予定はないという店舗が多い。
- ・朝時間帯に23号側の道路でゴミが散乱していてイメージが悪い。
- ・今は閉鎖的で立ち入りがたい空気があるので、まずは物理的な明るさがほしい。
- ・沿道のお店がもっと活気溢れる雰囲気になったら素敵だと感じた。
- ・飲食、ショッピングなど充実させて若い方々が集まる街になってほしい。
- ・昔からの良さとプラスアルファでさらに良い津になってほしい。
- ・この地区が盛り上がれば津市全体が盛り上がると思う。
- ・名古屋の大須みたいに徐々に変えて行ってほしい。
- ・祭りのときだけでなく、人の行き来の多くなるような町になるといい。
- ・いろんな世代の人に好かれるまちになってほしい。
- ・カフェなどが増えてゆっくりできる場所があるといいと思う。
- ・歩道を自転車から降りずに走っているのは、すこし危なく感じる。
- ・地区そのものを活性化させると同時に、駅からのアクセスが良くなってほしい。
- ・日本三大観音が現状では紹介し難い。
- ・昭和感漂う街でいてほしい。
- ・若者がお店を安い賃貸料で出店できるなど、ベンチャー的な活用をするチャンスを作って欲しい。
- ・チャレンジ出来る家賃、創業間もない方、新しい店、がある街になって欲しい。



# 丸之内エリア 来場者へのヒアリング調査

---

## 調査概要

現地で居住地・勤務地に関して聞き取り調査を行った。

## 調査目的

周辺からの来場者かどうかを調査し、恒常的なにぎわい創出の可能性を検証するため。

## 調査項目

- A 居住地
- B 勤務地

## 調査日時

実験実施期間中

## 調査方法

本部ブースに回答ボードを設置し、居住地・勤務地について該当する箇所にシールを貼付いただく。

# 丸之内エリア 来場者へのヒアリング調査

## 調査結果

来場者に対し、居住地・勤務先を直接尋ねた。

単位：人

	平日		土日	
	エリア内	エリア外	エリア内	エリア外
居住地	26 (10%)	231 (90%)	7 (13%)	46 (87%)
勤務地	108 (53%)	97 (47%)	13 (28%)	33 (72%)

居住地は、平日・土日共に、約10%がエリア内からであった。

勤務地は、平日はエリア内からが53%と、周辺に勤務する方が多く来場した。

## シール投票を実施

あなたの**住まい**は大門・丸之内エリア内外どちらですか？  
シールを貼ってネ！！

～大門・丸之内エリア内～

～エリア外～

あなたの**勤務地**は大門・丸之内エリア内外どちらですか？  
シールを貼ってネ！！

～大門・丸之内エリア内～

～エリア外～

# 丸之内エリア 出店者へのアンケート調査

---

## 調査概要

各出店者の売上、購入者数等の把握及び、今回の実験ならびに今後の実験実施エリアの利活用に関する意見収集を行った。

## 調査目的

各出店者から意見収集し、今回の空間活用の感想や、大門・丸之内地区に出店する魅力はあるのか等を把握し、将来的な道路利用や空き店舗の在り方の検討に活かすことを目的とする。

## 調査項目

- ① 売上、購入者数
- ② 購入者属性
- ③ アンケート

## 調査日時

- ①② 実験実施期間中
- ③ 最終出店日

## 調査方法

- ①② 実験期間中毎日、各出店者の撤退前に紙面にて回答を受けた。
- ③ 各出店者の出店最終日に回答を依頼、ウェブ上で回答を受けた。

# 丸之内エリア 出店者へのアンケート調査

## 調査結果

### ① 売上、購入者数

#### 日別データ

	10月25日	10月26日	10月27日	10月28日	10月29日	10月30日	10月31日	期間計 (気温・風速は 昼間平均)
	水	木	金	土	日	月	火	
天気	晴れ	晴れ	晴れ	くもり	晴れ	晴れ	晴れ	
気温	20.7℃	22.7℃	19.9℃	19.7℃	19.7℃	21.4℃	19.3℃	20.5℃
風速	2.4 m	3.6 m	2.5 m	5.6 m	7.7 m	3.0 m	2.2 m	3.9 m
通行者数			1,494人	1,691人				10,852人
購入者数	1,187人	993人	876人	821人	214人	512人	628人	5,231人
購入率			58.6%	48.6%				48.2%
出店店舗	23	19	18	16	8	11	14	109
売上額	1,043,460円	1,005,780円	962,832円	572,720円	145,730円	361,470円	488,900円	4,580,892円
客単価	879円	1,013円	1,099円	698円	681円	706円	779円	876円

※天気・気温・風速は、気象庁のデータによる。正午の状況。  
※通行者数は、調査日の数字が続いたものとして算出

#### 平日・土日別平均

	平日平均	土日平均	期間計 (気温・風速は 昼間平均)
気温	20.8℃	19.7℃	20.5℃
風速	2.7 m	6.7 m	3.9 m
通行者数	1,494人	1,691人	10,852人
購入者数	839人	518人	5,231人
購入率	58.6%	48.6%	48.2%
出店店舗	17	12	109
売上額	772,488円	359,225円	4,580,892円
客単価	921円	694円	876円

※通行者数は、調査日の数字が続いたものとして算出  
※購入率は、平日は10/27、土日は10/28の実績を記載

- ・平日は1日当たり平均839人の利用(購入・サービス享受)があった。
- ・1週間で計5,231人の利用があった。
- ・通行者数から推定する購入率は約5割と、比較的高い割合で購入された。



# 丸之内エリア 出店者へのアンケート調査

## 調査結果

### ② 購入者属性

	男性					女性				
	10代以下	20代～30代	40代～50代	60代以上	男性計	10代以下	20代～30代	40代～50代	60代以上	女性計
平日	1%	10%	18%	9%	37%	1%	24%	26%	12%	63%
土日	3%	10%	15%	15%	43%	3%	14%	21%	19%	57%

	男女計				
	10代以下	20代～30代	40代～50代	60代以上	計
平日	1%	34%	44%	21%	100%
土日	5%	24%	37%	34%	100%

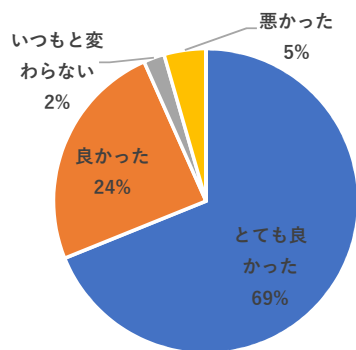
- ・平日・土日ともに、女性の割合が高かった。
- ・平日は20代～50代の利用者が多く、土日は10代以下・60代以上の利用者の割合が増えた。

# 丸之内エリア 出店者へのアンケート調査

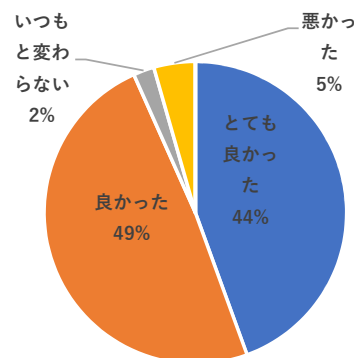
## ③ アンケート

N=45

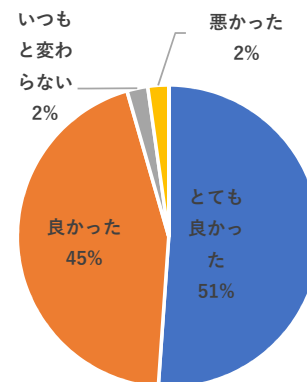
### 道路空間の活用について にぎわいのある空間として



### 居心地のよい空間として

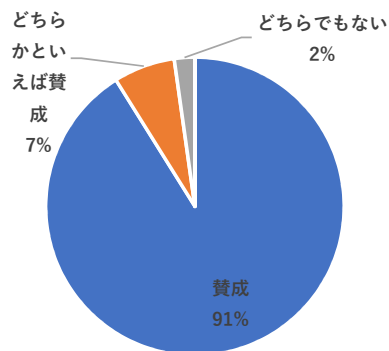


### 歩行空間として

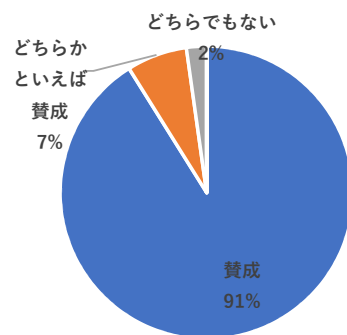


今回の空間づくりについて、9割以上の出店者が良かったと回答

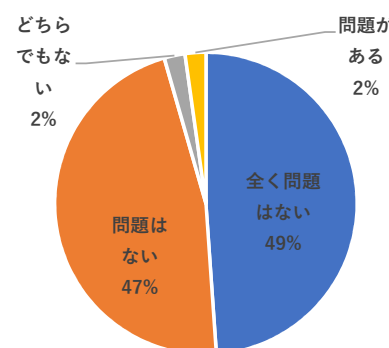
### 今回のような取組について 取組の継続について



### 賑わい空間としての道路空間活用の賛否



### 交通上の問題の有無



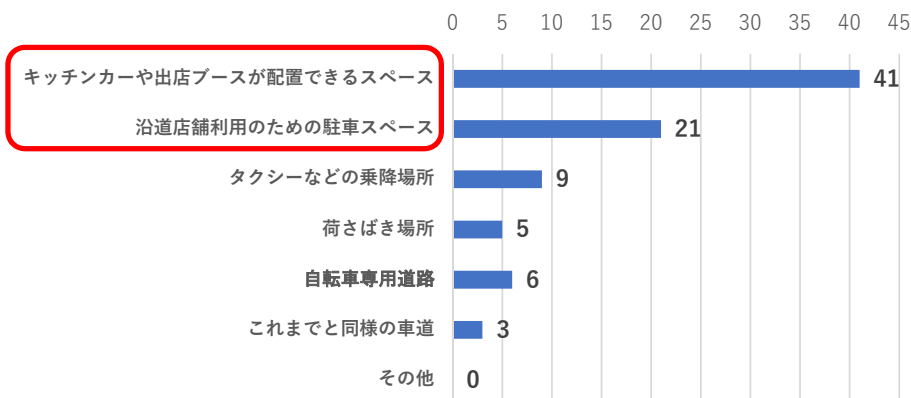
今回のような取組について、9割以上の出店者が賛成と回答  
賑わい空間としての道路空間の活用について、9割以上の方が賛成と回答  
また、交通上の問題についても、9割の方が問題ないと回答

# 丸之内エリア 出店者へのアンケート調査

## 道路空間の活用について

N=45

### 国道23号 東側1車線の活用意向

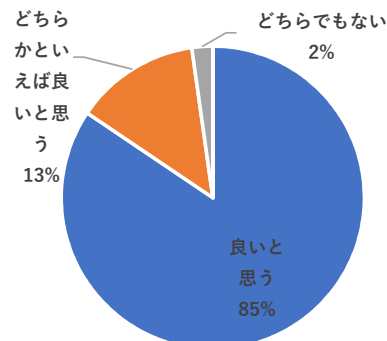


### 国道23号 歩道の活用意向



車道については、キッチンカー等が配置できる空間との回答が最も多く、次いで駐車スペースを求める回答が多かった。  
歩道については、実験時のようなキッチンカー等が並びゆっくりできる空間を求める声が多く、季節による雰囲気の変化を求める声も多かった。

### 未来ビジョンの将来像への感想



### 左記イラストに対する主な意見

#### 【良いと思う・どちらかといえば良いと思う 回答者意見】

- ・ゆったりと過ごせる街並みがいい。
- ・歩行者の方が歩く楽しみを見出せる街であると感じた。清潔感もあり、行ってみたいと思える空間だと思う。
- ・休憩スペースがオシャレ。いつでも何かしらが出店してるようなのも賑わいになっていいなと感じる。
- ・キッチンカーのスペースもあり、楽しみ。

#### 【どちらでもない 回答者意見】

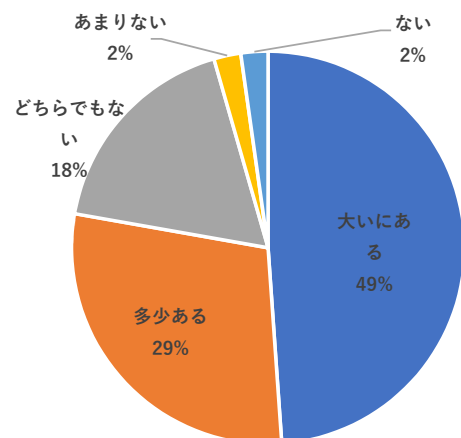
- ・京都の商店街や福岡などを参考にしてみるのが良いと思う。

# 丸之内エリア 出店者へのアンケート調査

## 大門・丸之内地区での商売について

N=45

大門・丸之内地区に、商売面からの  
魅力はあるか？



### 【大いにある・多少ある 回答者意見】

- ・周辺に企業も多く、また日常で丸之内エリアを使用している人も多いと感じたから。
- ・オフィス街なので飲食店などは強いと感じた。
- ・歩行者の道が整備されているため。
- ・勤務者も多く、交通量もあるのでアピールできる
- ・働いている人が多いので、定着すれば、商売していけると思った。
- ・周辺店舗に立ち寄った方が見て回ってくれる可能性が高いため。
- ・地元の人々にとってなじみ深い場所のため。
- ・サラリーマンの方はランチ、年配の方にはお惣菜など、たくさんのお客様が来てくれる。
- ・中央に近い方のエリアでならバス停や郵便局も近いので人出も多いかと思う。

### 【どちらでもない 回答者意見】

- ・職種による。
- ・今のままでは人が来るとは思えずまずテナント含めて誘致できる空間を作るべき。

### 【ない・あまりない 回答者意見】

- ・商店街自身が取り組んで、町興しが必要。
- ・1日の売り上げ、1週間の客層、現地の商店の状況などから。

約8割の出店者が、大門・丸之内地区に商売面の魅力を感じている。  
企業の勤務者をターゲットにできることや幹線道路であることに期待する声が多い。

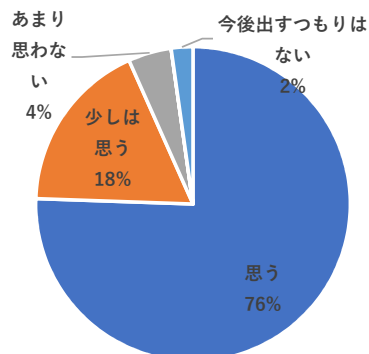


# 丸之内エリア 出店者へのアンケート調査

## 大門・丸之内地区での商売について

N=45

大門・丸之内地区の車道や歩道に出店スペースがあれば、出店したいか？



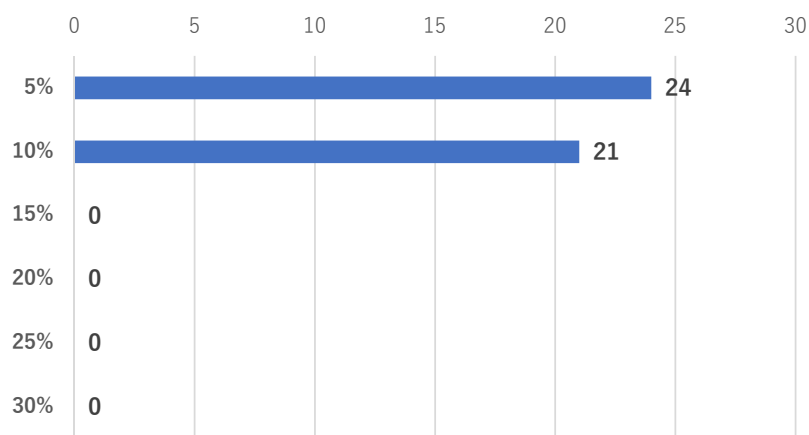
### 【思う・少しは思う 回答者意見】

- ・道行く方や道路から、多くの方に見て知って頂けることが魅力の一つと感じた。
- ・津市の中心が盛り上がれば良いと思うから。
- ・お客様もこういったものを求めているように感じた。
- ・当店の宣伝も含め、交流を深める事が出来るため。
- ・津の発展にはここの活性化が重要だと思っているため。
- ・今回のように出店料がなければ、それだけの人通りでも、商売にはなると思う。
- ・野外出店はほぼ初めてだったが、需要があると感じ、リアル店舗への導線も可能と思われた。
- ・人通りも多かったし、非常に楽しかったため。

### 【あまり思わない・今後出すつもりはない 回答者意見】

- ・業態が合わないため。
- ・一部騒音が激しかったため。

出店料は売上の何%が妥当か？



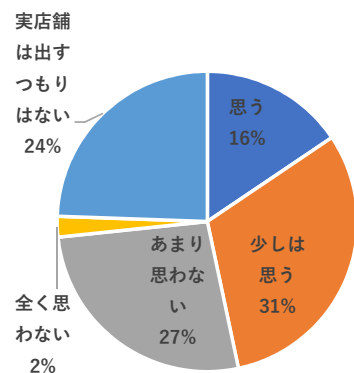
車道や歩道への出店については、9割以上が希望  
出店料は、5%～10%が妥当と回答

# 丸之内エリア 出店者へのアンケート調査

## 大門・丸之内地区での商売について

N=45

将来、大門・丸之内地区に実店舗を出店したいと思うか？



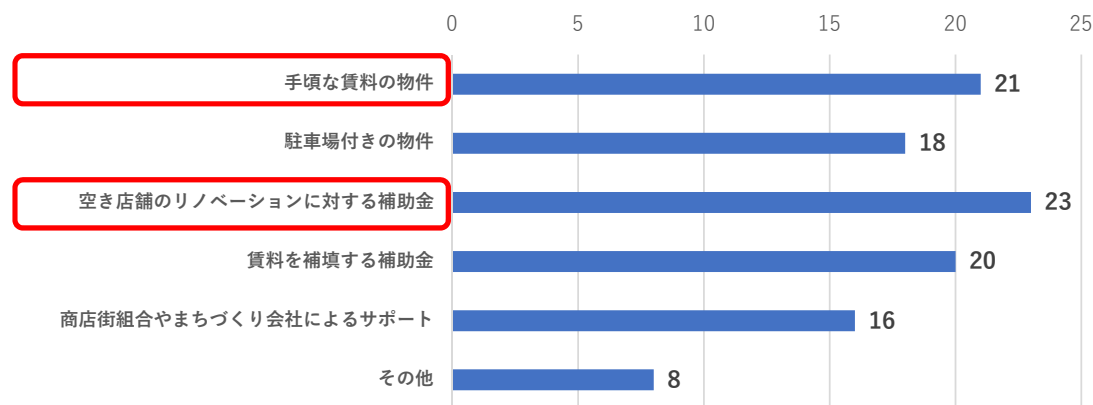
### 【思う・少しは思う 回答者意見】

- ・いつか実店舗を持つという夢があるので、候補の一つとして考えたい。
- ・中心市街地が活性してほしいから。
- ・津観音をはじめ潜在的な魅力が多くあるから。
- ・この街が変わると分かれば盛り上げたい。
- ・多くの人に見て頂けたため。
- ・交通量も多く視認性の高いエリアだから。
- ・人の動きはたくさんある場所だと思うから。
- ・周辺企業の勤務者様が多いため、平日の昼に営業するのは魅力的だと思う。

### 【あまり思わない・全く思わない・実店舗を出すつもりはない 回答者意見】

- ・キッチンカーをメインにしているから。
- ・すでに店舗があるから。
- ・まだまだ賑わいが少ない。
- ・今のままでは、駐車場が高く、それに見合う魅力が欠落しているように思う。

何があれば大門・丸之内地区の実店舗への出店を検討するか？



※その他意見の多くは、出店の予定がないため。

実店舗を出店したいと思う出店者は約半数。  
手頃な賃料の物件や空き店舗のリノベーションへの補助など、金銭面の敷居を下げることを求める声が多い。

# 丸之内エリア 出店者へのアンケート調査

## 大門・丸之内地区について感じる事(主な意見)

### 今回の取組に関する意見

- ・オフィスで働かれている方が多いというイメージがあったが、年齢層、職種など、多種多様な方が来場した。
- ・イベントがあると人が出ることが分かった。
- ・オフィス街で人は多くいるはずなのに、なかなか人の動きが少なく賑わいがないので、もっと地元の人に地元のいいもの、お店を知ってもらう機会になればいいと思う。
- ・多くの方がこのイベントを継続してほしいとの意見があった。
- ・思いのほか高齢者が多かった。
- ・思いのほか、プライベートで遊びに来ている人がいない。学生をほとんど見かけない。
- ・ランチを求める人が多いと思った。
- ・商店街の自主的な活動、津市との協力が必要。
- ・せめて駐車場最初の一時間無料か一時間100円にして欲しい。
- ・商店街で商売されてる方も、一緒になって盛り上げようとする姿勢がとても良かった。
- ・正直な所、普段の大門・丸之内地区の様子や人通りを知っているのでここまで賑わうとは思っていなかったが、昼時は人通りが多く、とても賑わっている印象を受けた。時間帯と告知次第では周辺企業の勤務者を主に、来店してもらえる可能性が高いのだと感じた。
- ・少ない予算でも持続させれば徐々にでもにぎわってくると思う。
- ・イベントの従事を通じて、周辺企業にお勤めの方からイベントに関する問い合わせが多くあった。周辺企業の方は、イベントの開催などに興味があり、賑わいの創設に期待されていると感じた。

### 街に関する意見

- ・人は多いのに魅力的なお店が少ない。
- ・人が遊べる街並みではない。文化施設が少ない、一日中居ても飽きない公園のような町にしないといけないと思う。
- ・北と南エリアの人の差が大きい。
- ・オフィスが中心となり、商業や人の集まる空間が無いこと、交通の便がよくないことが、人が集まらない原因かと思う。
- ・歩行スペースが多く、高齢者も住みやすく都会的な街並みだと感じた。
- ・歩道も整備されていて、とても居心地の良い空間があると感じた。
- ・雰囲気がとても良くほっておくのはもったいない空間だと思った。
- ・憩いの場として道路脇にテーブル、椅子は常にあるといいと思う。
- ・働いてる時間のひとときのオアシスになり得ると感じた。

# 丸之内エリア 沿道店舗及び関係事業者へのアンケート・ヒアリング調査

## 調査概要

道路空間の将来的な利用に関する意見収集を行う。

- ① 沿道店舗へのアンケート
- ② 交通事業者へのヒアリング
- ③ 配送業者へのアンケート

## 調査目的

車道の通行への影響や、車道及び歩道の活用に関するニーズの評価を行い、道路空間の新たな活用の可能性を検証するため。

## 調査日時

実験実施後

## 調査方法

実験実施後、沿道店舗及び関係事業者を訪問等し、アンケートまたは聞き取り調査を実施。

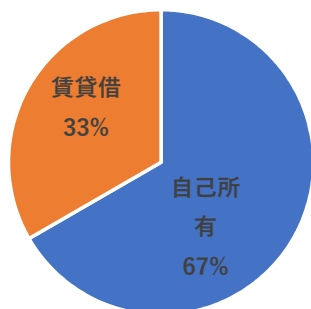
# 丸之内エリア 沿道店舗及び関係事業者へのアンケート・ヒアリング調査

## 調査結果

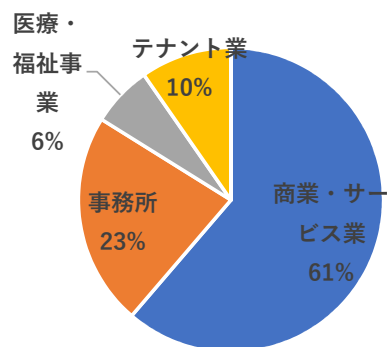
N=38

### ① 沿道店舗へのアンケート

店舗(事業所)建物の  
所有形態

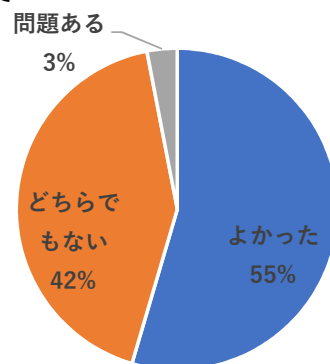


業種



業種は大門と比較して事務所やテナント業が多い。  
車線規制についてよかったとの回答が約半数、今回の取組についてはよかったとの回答が約8割

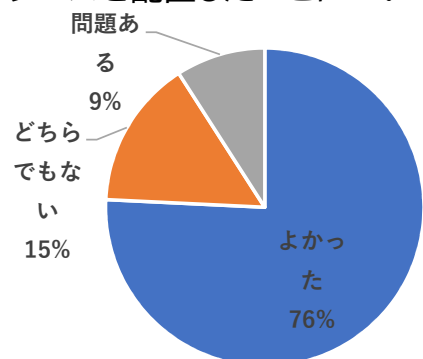
国道23号線東側1車線の規制について



#### 【主な意見】

- ・交通量を鑑みても3車線は必ずしも必要ではないと思うので、今回のような使い方は有効だと思う。
- ・永年の願いが叶い大変嬉しく思う。車両3車線になっても渋滞にもならず良かった。
- ・実験としてはよかった。
- ・人が出てきていたので、活気があった。一方、お店の売上は、横ばいか、やや下がった。
- ・国道駐禁解除の一步となる。
- ・反対車線なので、影響・効果がわからなかった。
- ・車線が減っても特に問題のない事が分かった。
- ・反対側の車線の方がスムーズに人が来やすいと思う。会社が多いので、横断しなくていい。
- ・渋滞は発生しなかったが、横の道から23号線への合流は注意が必要。
- ・商店街全体で盛り上げていくことが必要。
- ・期間中は活気があり、いつもなら人通りの少ない時間帯でもにぎわいがあった。
- ・期間中、路上駐車が無くなった。
- ・駐車スペースが無くなったことにより営業に影響が出た店舗もあったと思う。
- ・車線を規制することで、移動販売車を入れることが出来たのはよかったが、一時停車して買い物に来るお客には利用しづらい。
- ・店前を封鎖され、常連客が駐車できなくなった。
- ・配達業者さんにとっては不便だったのかもしれない。
- ・長年陳情、要望したことが実現した。一車線駐禁解除のきっかけとなるといい。

国道にキッチンカー、歩道に出店  
ブースを配置したことについて



#### 【主な意見】

- ・平日の昼食は限られた店しかないなので、人の数も多くこれからすべきと考える。
- ・周辺企業や住民の方が出歩いており、まさに「賑わい創出」につながっていたと思う。
- ・キッチンカーや出店あるところだけで、商店街店への誘導がされていない。
- ・今、都会を中心にキッチンカーの出張販売は大はやりで、話題性もあり今後も続ける事を希望する。
- ・食べ物は必要なもので、いいと思う。
- ・普段丸之内商店街で腰かけて座って、食べることがないので新鮮だった。
- ・当店にはマイナスしかない。
- ・日中の潜在的なランチ需要が見えた。日中の潜在的な人口が見えた。
- ・津市内の飲食店を中心に出店し、(大門・丸之内)地域性を出した方が根付くと思った。
- ・人の流れがあり、賑わいを感じた。ただ歩道では、歩行者と自転車の通行がまじっており交通整理が必要。食事を求めにみえる動きは、店があれば強くなると思う。
- ・ブース以外に店を見るスペースが確保されていて移動がしやすかった。
- ・キッチンカー出店ブース区別は大事であるが、その仕分け(位置)について工夫が今後の課題と思う。
- ・にぎわい創出→出店希望者へのモチベーション
- ・人出が増え、常連客以外の若い客層やサラリーマンにも、利用してもらえた。
- ・どんなお店があるのか端から端まで歩いてみたり、わくわくする気持ちになった。
- ・身障者の方や体の不自由な方に迷惑をかけた。
- ・国道沿いのため、交通量が多く、排気ガスやほこりが舞う中で、食事をするのは衛生的によくない。

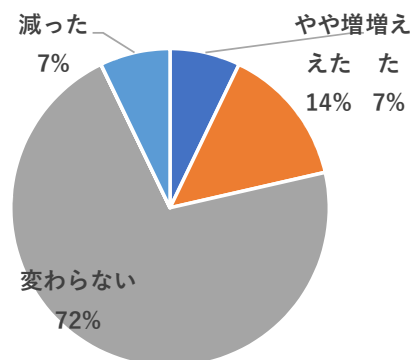


# 丸之内エリア 沿道店舗及び関係事業者へのアンケート・ヒアリング調査

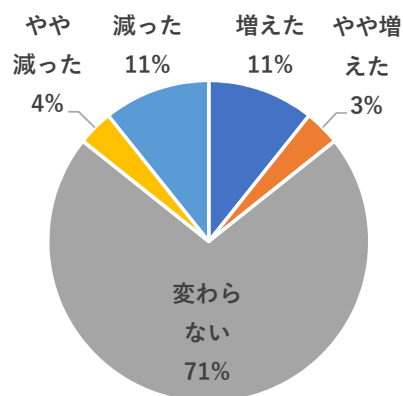
## ① 沿道店舗へのアンケート

N=38

実験中における来客数の変化



実験中における売上、営業成績の変化



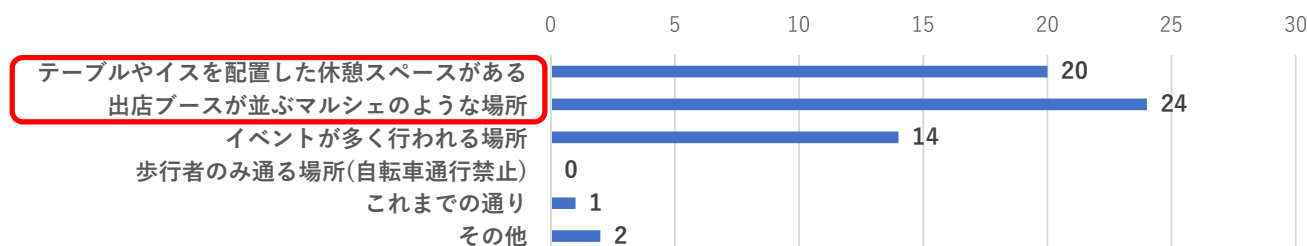
国道23号 東側1車線の活用意向



### その他意見

- ・車線を駐車スペースや乗降のために規制するなどの案については、現状として路上駐車が多く見受け走行に危険を感じる人が多い為、上記(駐車スペース、乗降場所、荷さばき場所)を実施するとさらに悪化するのではないかと考える。
- ・休憩スペースの設営期待(特に空き店舗の活用)
- ・店舗、企業の利用者の駐車スペースは物販企業、サービス企業が少ないため利用者は見込めない。
- ・一律に規制せずゾーンで考えたほうがよい。

国道23号 歩道の活用意向



### その他意見

- ・交通量の内容次第
- ・スケートボードのメッカ ブレイキンのメッカ

実験中、来客数が増えた店舗が2割ある一方で、減った店舗もあった。

売上・営業成績は、増えた店舗と減った店舗が同割合。

車道や歩道は、実験時のような空間活用を求める声が多く、駐車スペースを求める声も多かった。

# 丸之内エリア 沿道店舗及び関係事業者へのアンケート・ヒアリング調査

## ② 交通事業者へのヒアリング

バス事業者へのヒアリングを行ったところ、

- ・運行上の問題はなく、運転手からも運行しづらかったとの声はない。
  - ・乗客から、乗車しづらかった、分かりづらかった等の意見は届いていない。
- と回答があり、特に影響がなかったと言える。

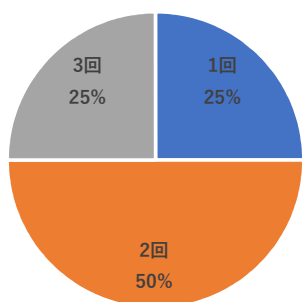
なお、現場で行った滞留長調査の際、バスの到着・発車の様子を確認したところ、スムーズな運行がなされており、運転手・乗客が不便に感じた様子はなかった。

# 丸之内エリア 沿道店舗及び関係事業者へのアンケート・ヒアリング調査

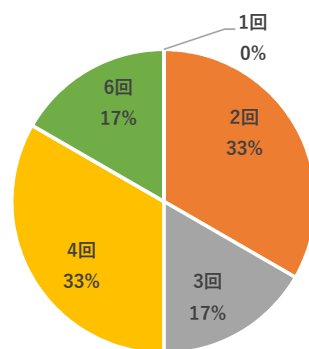
## ③ 配送業者へのアンケート

N=7

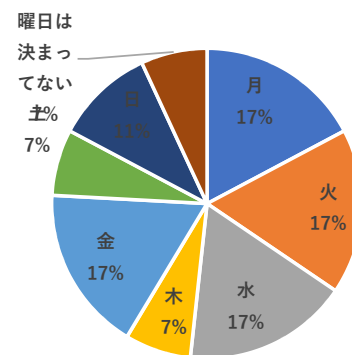
配送頻度・1日



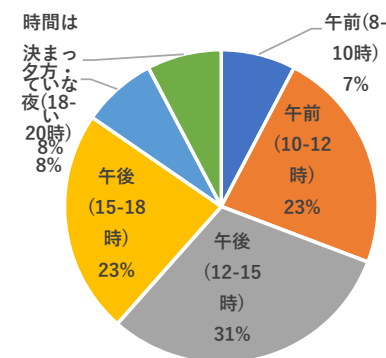
配送頻度・1週間



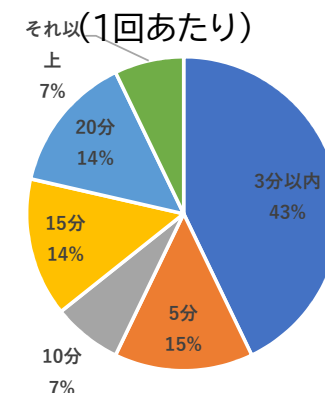
配送頻度・曜日



配送時間帯

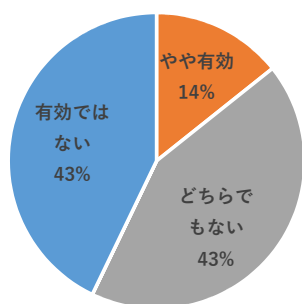


国道停車時間

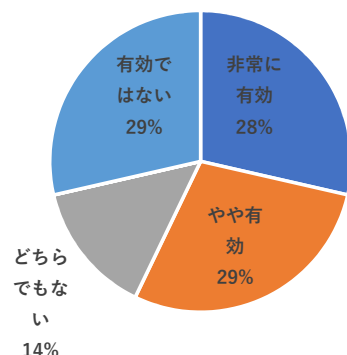


### 荷さばき場についての考え

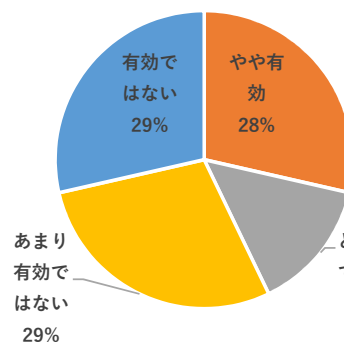
(1)集配送できる時間帯を限定するルールを作って運用する



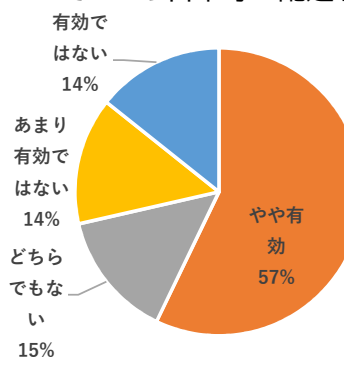
(2)国道以外で空きスペースに「共同荷さばき拠点」を設け、そこから台車等で配送する



(3)物流業者が駐車場を確保し、各店舗へは台車等で配送する

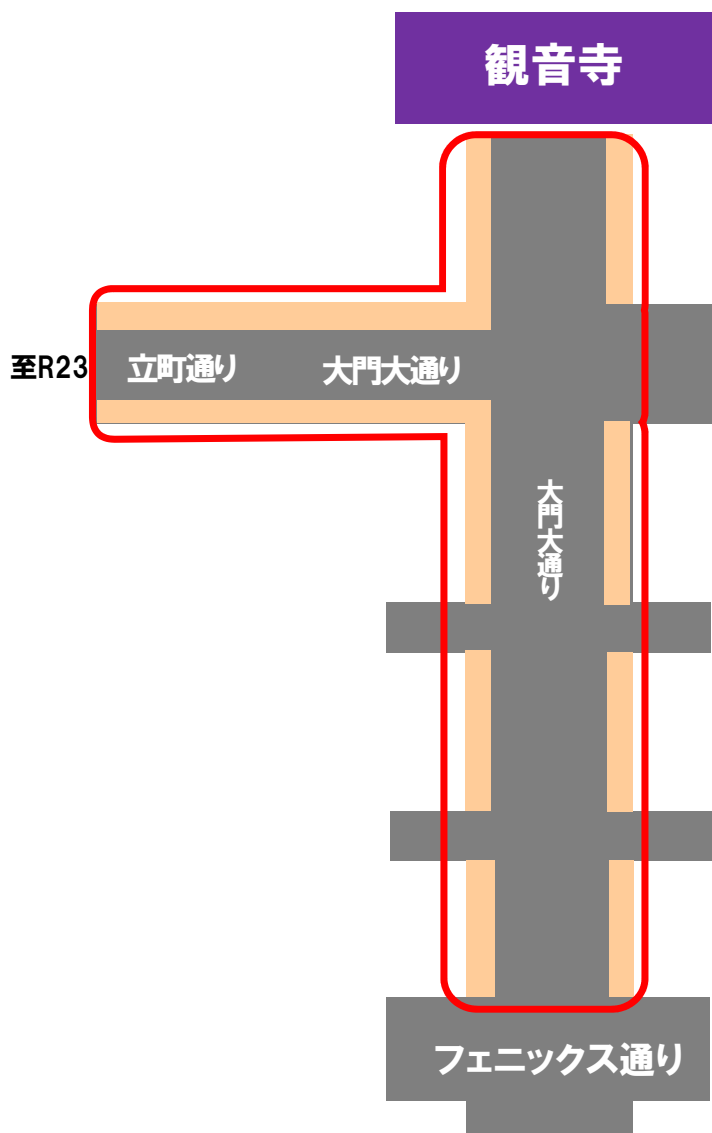


(4)国道に荷さばき車両の駐車可能なスペースを設け、そこから台車等で配送する



配送業者の配送頻度は週4回、1日2回が最も多い。  
荷さばきスペースの設置を求める声が多い。

# 大門エリア 実施内容・実験の状況



## 【実験目的】

### ①恒常的な賑わい創出の可能性の検証

イベント時等の一過性の賑わいは十分あるが、課題は、平日の恒常的な人の流れの不足

大門・丸之内地区の勤務者など、地区で活動する多くの人のまちなかへの回遊・滞留を促す取組を実験的に実施

地区で活動する多くの人による恒常的な人の流れや賑わいの創出の可能性、事業ポテンシャルの有無を検証

### ②道路空間の将来的なあり方の検証

通りの魅力を損なわない将来的な道路空間のあり方を検討

## 【期間中の気象状況】

日付	11月7日	11月8日	11月9日	11月10日		11月11日		11月12日	11月13日
曜日	火	水	木	金		土		日	月
昼夜	昼	昼	昼	昼	夜	昼	夜	昼	昼
天気	曇り	晴れ	曇り	雨	雨	曇り	曇り	曇り	晴れ
気温	20.5℃	19.3℃	19.0℃	17.7℃	17.8℃	16.6℃	13.5℃	14.5℃	13.0℃
風速	3.5m	3.5m	1.5m	2.7m	1.9m	6.8m	5.0m	0.7m	8.6m

※気象庁のデータによる。昼は正午、夜は午後6時の状況。

前半は過ごしやすい気候であったが、金曜日に雨となったほか、後半は気温が下がり、風が強く、外出・滞留するには厳しい天候が続いた。

# 大門エリア 実施内容・実験の状況

## 【実施概要】

仮想的に、

- ①日常的な賑わい空間を創出
- ②将来的な道路空間の姿を創出

- ①道路上にキッチンカー・出店ブースを設置
- ②沿道店舗による店先空間の活用
- ③道路上にテーブル・イス・芝生等を設置し、滞留空間を創出
  - ・テーブル・イス・パラソル等は、木目を基調とし、高質な雰囲気演出
  - ・ブース等を設置しつつも、区分された広い歩行空間に留意
- ④車道空間を仮想的に創出(車道空間体験ゾーン)
  - (ア)白線を引き、道路中央に実車両を配置
  - (イ)スラローム化した車道を演出
  - (ウ)新モビリティである電動キックボードの体験試乗(日曜日)
- ⑤学生企画等のイベント
  - ・学生による企画「津観音 市」(土・日曜日)  
観音寺内において、古着フリーマーケットやセレクトショップを出店
  - ・津レトロキーホルダーのプレゼント(土・日曜日)

魅力的な商業施設を仮想的に創出

1週間連続して実施し、  
平日の状況を中心に検証

未来ビジョンに描く道路のイメージを創出



実施日時 令和5年11月7日(火)～13日(月)  
午前10時～午後2時  
(金・土は午後5時～9時も実施)  
実施場所 立町・大門大通り商店街道路  
検証内容 ①恒常的な賑わい創出の可能性の検証  
②道路空間の将来的なあり方の検証



# 大門エリア 実施内容・実験の状況

## 【実験の状況】

### ①道路上にキッチンカー・出店ブースを設置

- ・魅力的な店舗が並ぶ空間を仮想的に創出
- ・日常的に道路空間を活用する姿の演出

キッチンカー21店舗  
出店ブース 26店舗

計47店舗 延べ95店舗出店



### ②店先空間の活用

沿道店舗が店先に販売ブース・ベンチ等を設置し、道路空間を活用

14店舗が実施





# 大門エリア 実施内容・実験の状況

## ③滞留空間の創出

道路上にテーブル・イス等を設置し、日常的な滞留空間を創出

- ・テーブル・イス・パラソル等は、木目を基調とし、高質な雰囲気演出
- ・ブース等を設置しつつも、広い歩行空間を確保



▲広い歩行空間と滞留空間



▲道路上で飲食を楽しむ来場者



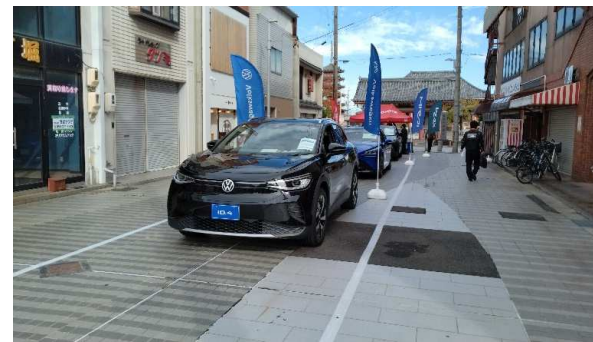
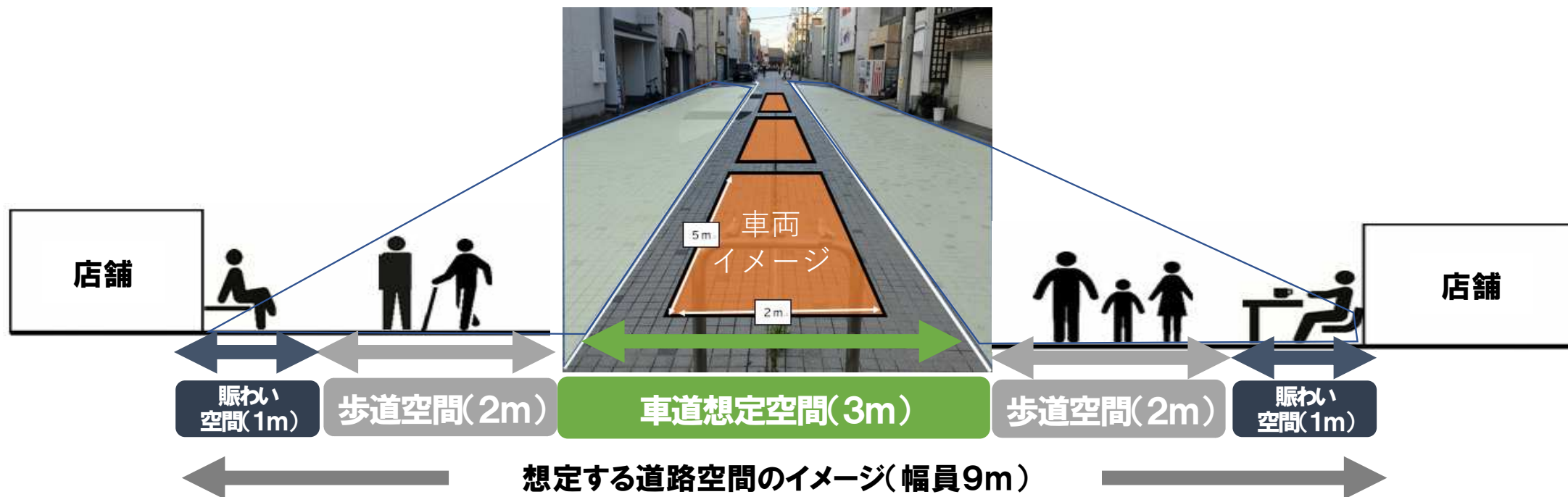
▲土日は、道路中央に芝生やキャンプチェアを設置



# 大門エリア 実施内容・実験の状況

## ④車両通行イメージの創出(車道空間体験ゾーン)

(ア)白線を引き、道路中央に実車両を配置



協力：三重トヨペット株式会社、三重トヨタ自動車株式会社



# 大門エリア 実施内容・実験の状況

## (イ)スラローム化した車道を演出

道路中央に3m幅でポールを設置し、その両側に店舗が並ぶ空間を創出



▲3m幅でスラローム状の道路を演出



▲左右にキッチンカーを配置

## (ウ)新モビリティである電動キックボードの体験試乗

車道を想定した空間に、新モビリティである電動キックボードが走行(日曜日)



▲仮想の車道空間で走行体験



実施主体:三重県警察、株式会社シティツアーズ

# 大門エリア 実施内容・実験の状況

## ⑤学生企画等のイベント

- ・学生による企画「津観音 市」(土・日曜日)

観音寺内において、古着フリーマーケットやセレクトショップを出店し、観音寺と道路の連携を実施



▲観音寺境内で実施



▲夜間は、観音寺のライトアップ



協力:恵日山観音寺大宝院

- ・津レトロキーホルダーのプレゼント(土・日曜日) (LINE登録の促進:目標600件のLINE登録を達成)





# 大門エリア 実施内容・実験の状況

## 【平日の状況の変化】

### 通常時の状況



### 実験時の状況



# 大門エリア AIによる画像分析

## ② AIによる画像分析

### 調査概要

歩道の通行量の変化、来場者数をAIによる画像分析により調査する。

### 調査目的

実験期間内外で歩行者(自転車、人等)量の変化を調査し、実験により歩行者量は変化するのかを調査する。

### 調査項目

歩道の通行量の変化

### 調査日時

甲子堂前 ※

通常時 11月14日(火)から20日(月) 10:00~14:00、17:00~21:00

実験時 11月7日(火)から13日(月) 10:00~14:00、17:00~21:00

津観音南・フェニックス通り側 ※

通常時 11月10日(金) 11日(土) 10:00~14:00、17:00~21:00

12日(日) 10:00~14:00

実験時 11月17日(金) 18日(土) 10:00~14:00、17:00~21:00

19日(日) 10:00~14:00

### 調査地点

調査地点は右図の通り



※甲子堂前は、中電クラビス株式会社の協力により、AIカメラを設置して期間中通してのデータを取得  
※津観音南・フェニックス通り側については、参考値としてデータのみ取得し、本冊には記載していない。

協力: 中部電力株式会社・中電クラビス株式会社

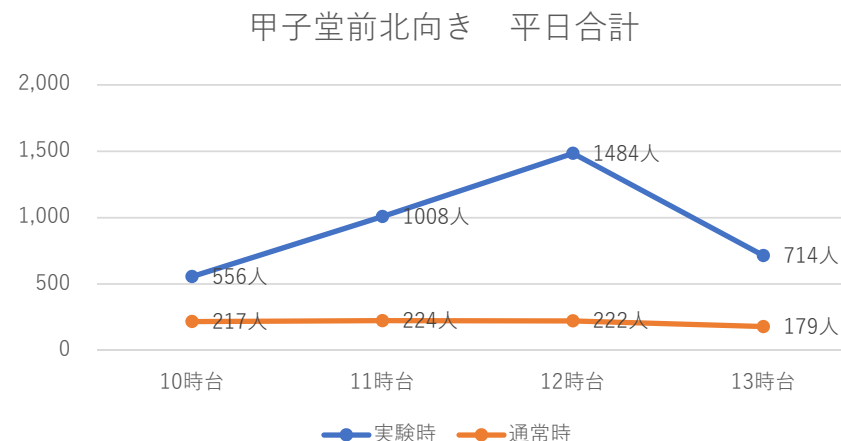
# 大門エリア AIによる画像分析

## 調査結果

甲子堂前:甲子堂前の交差点より北側への通行者数を計測

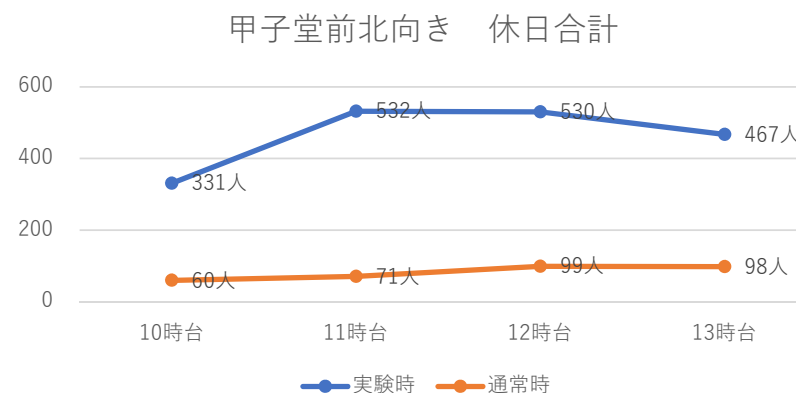
### a. 平日合計の[実験時] 及び[通常時]の比較

	実験時	通常時	増加率
10時台	556	217	256.2%
11時台	1,008	224	450.0%
12時台	1,484	222	668.5%
13時台	714	179	398.9%
計	3,762	842	446.8%



### b. 休日合計の[実験時] 及び[通常時]の比較

	実験時	通常時	増加率
10時台	331	60	551.7%
11時台	532	71	749.3%
12時台	530	99	535.4%
13時台	467	98	476.5%
計	1,860	328	567.1%



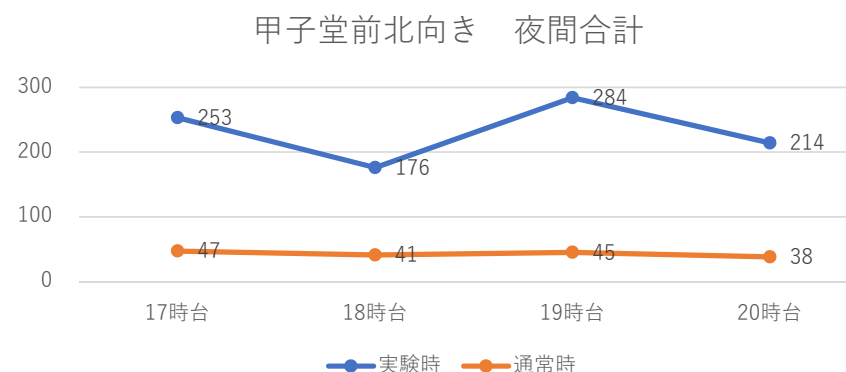
実験時と通常時を比較すると、平日の通行者数は約4.5倍、休日の通行者数は約5.7倍となった。  
平日は、12時台の増加が顕著(6.7倍)であり、昼食時の回遊性向上が見られた。

# 大門エリア AIによる画像分析

甲子堂前:甲子堂前の交差点より北側への通行者数を計測

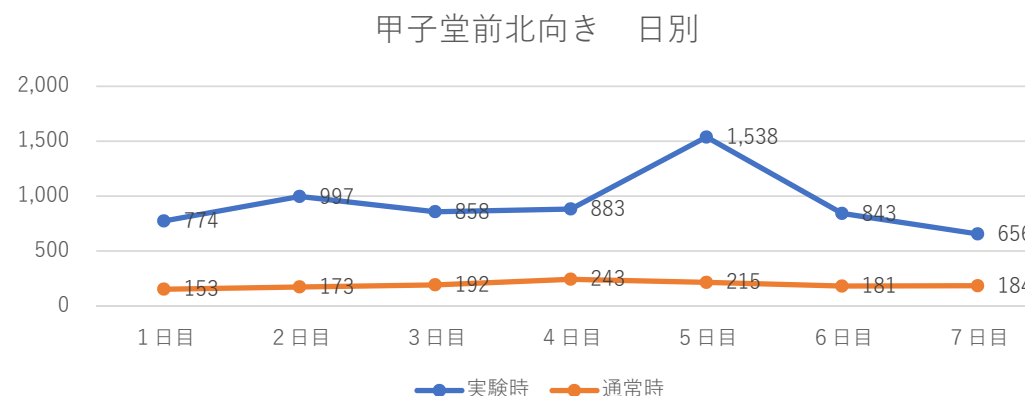
## c. 夜間合計の[実験時] 及び[通常時]の比較

	実験時	通常時	増加率
17時台	253	47	538.3%
18時台	176	41	429.3%
19時台	284	45	631.1%
20時台	214	38	563.2%
計	927	171	542.1%



## d. 日別の[実験時] 及び[通常時]の比較

	実験時	通常時	増加率
1日目	774	153	505.9%
2日目	997	173	576.3%
3日目	858	192	446.9%
4日目	883	243	363.4%
5日目	1,538	215	715.3%
6日目	843	181	465.7%
7日目	656	184	356.5%
計	6,549	1,341	488.4%



夜間の通行者数も、全時間帯で増加し、約5.4倍となった。  
実験期間中の合計では、通行者数は約4.9倍となった。



# 大門エリア スナップショット調査

## 調査概要

利用者がどのような滞留行動を行っているか目視(外観)により調査した。

## 調査目的

年代、性別、仕事中か否か、滞在行动、滞在場所等の滞留者の行動パターンを把握すること

## 調査日時

実験時: 11月13日(月)11日(土)

通常時: 11月20日(月)18日(土)

調査時間帯: 平日 10時台~13時台

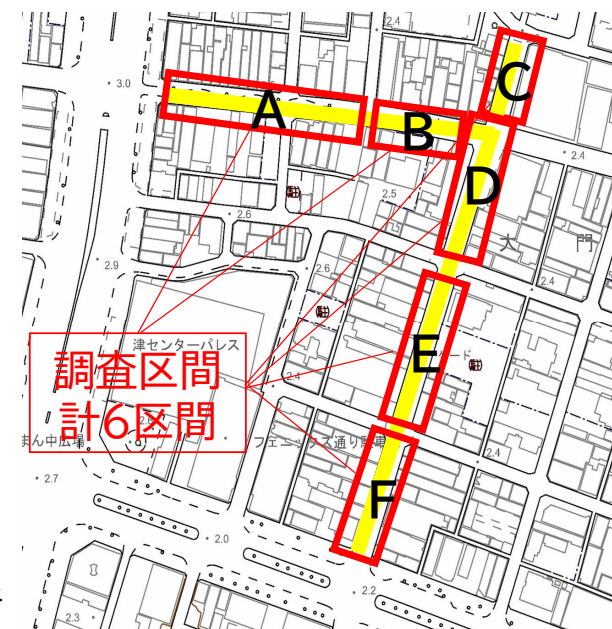
上記時間帯のうち、毎時1回(およそ10分間)の計4回

土曜日 10時台~13時台、17時台~20時台

上記時間帯のうち、毎時1回(およそ10分間)の計8回

## 調査地点

調査地点は右図の通り6区間



■ 実験実施場所



# 大門エリア スナップショット調査

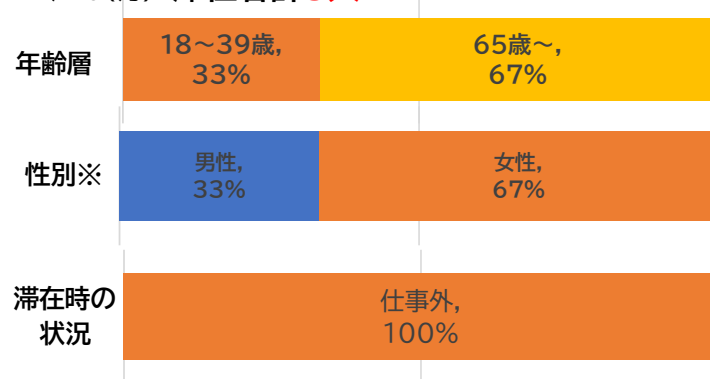
**調査結果** A、B、C、D、E、Fの各区間において調査時間(平日計40分間、休日計80分間)に滞在した人の総数より算出

通常時

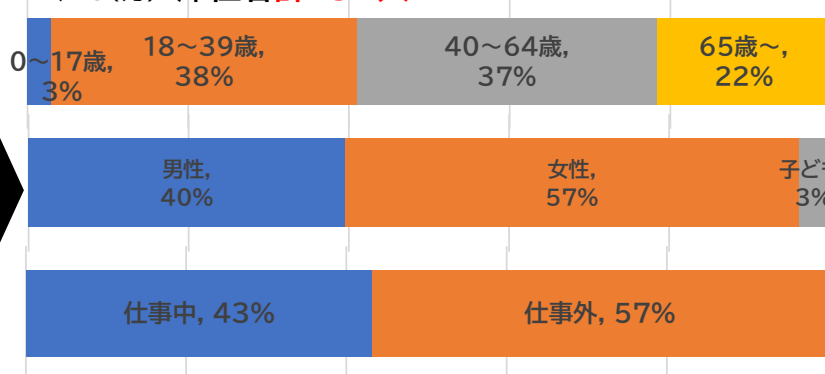
実験時

## 平日の滞在者属性の推移

11/20(月) 滞在者計**3人**



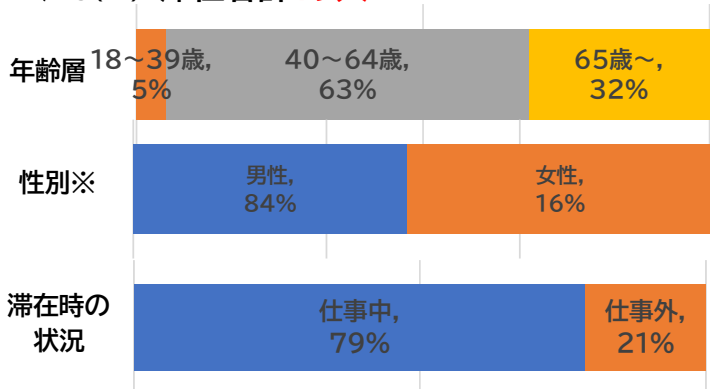
11/13(月) 滞在者計**134人**



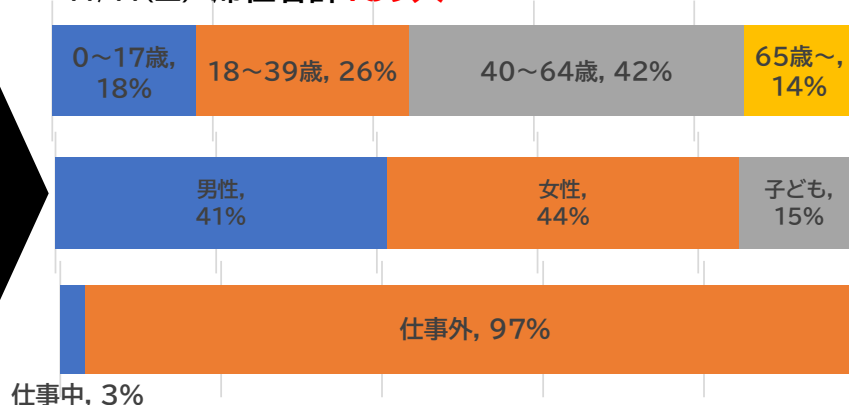
- ・調査時間(計40分間)に滞在した人の総数は、通常時が計3人、実験時が計134人
- ・実験時は、18～64歳が75%を占め、通常時と比較して就労世代が多く来場したことがうかがえる。
- ・実験時は43%が仕事中の滞在者

## 休日の滞在者属性の推移

11/18(土) 滞在者計**19人**



11/11(土) 滞在者計**189人**

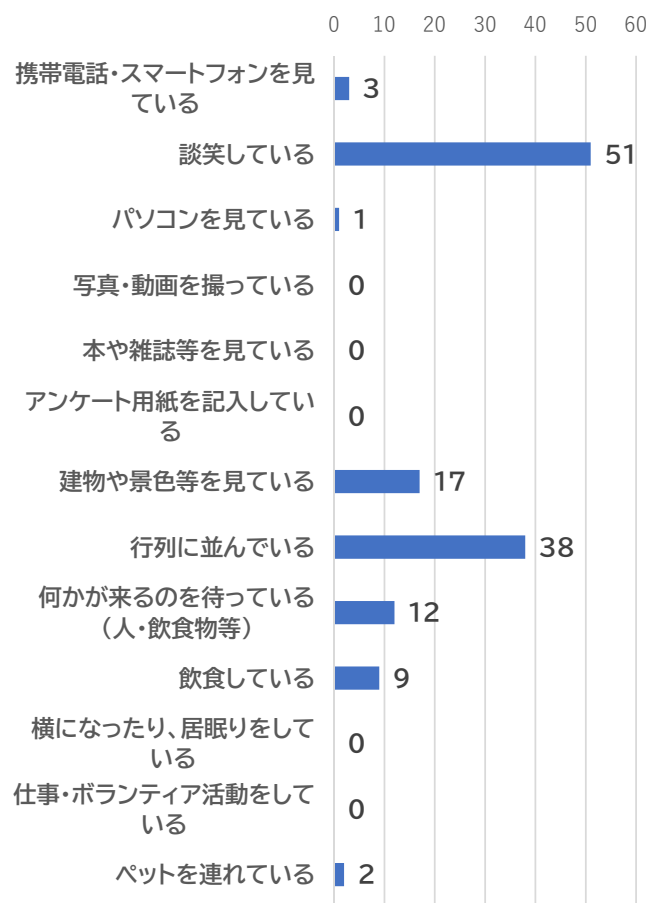


- ・調査時間(計80分間)に滞在した人の総数は、通常時が計19人、実験時が計189人
- ・実験時は、多様な世代が来場し、子どもの滞在も15%であった。
- ※「子ども」は幼児や小学生など明確に判断できたもの

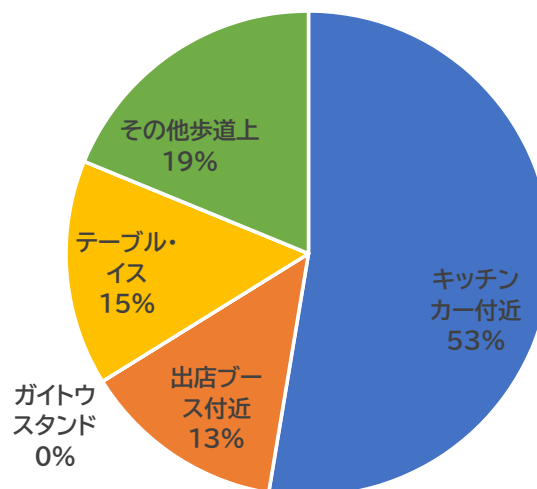
# 大門エリア スナップショット調査

## 滞在者行動の分析 11/13(月)-実験時平日

滞在行動



滞在場所



### 滞在行動について

・最も多い滞在行動は「談笑している」で51人、次いで「行列に並んでいる」が38人であった。

### 滞在場所について

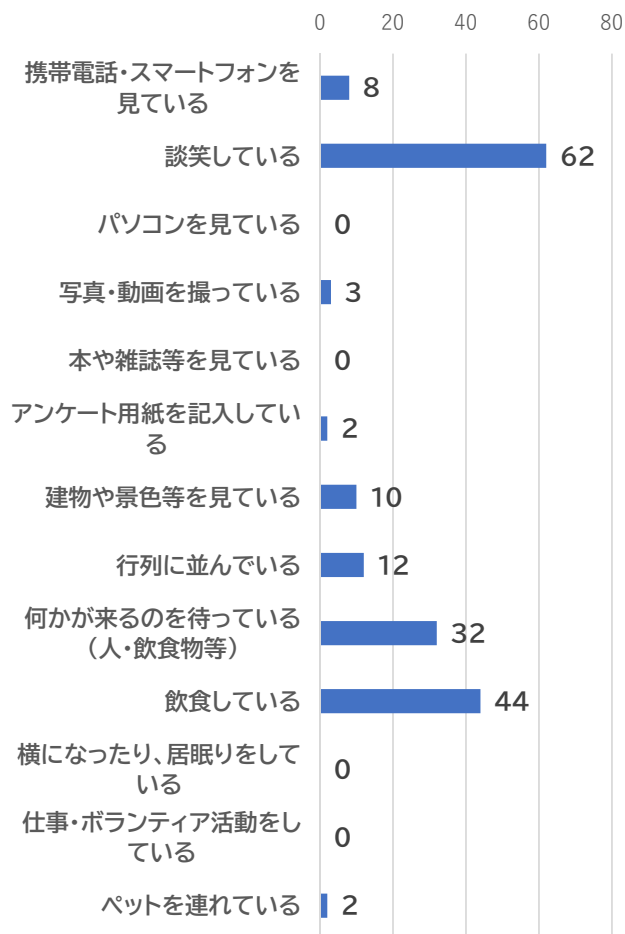
・「キッチンカー付近」が53%と最も多く半数以上を占める。次いで「その他歩道上」が19%、「テーブル・イス」が15%であった。

→この日は風速8.6mで、大門エリアの実験期間で最も強風の日であったが、テーブル・イスで飲食している人は一定数いた。

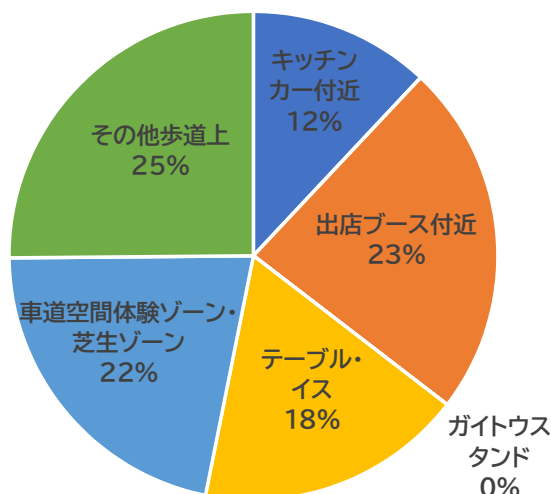
# 大門エリア スナップショット調査

## 滞在者行動の分析 11/11(土)-実験時休日

滞在行動



滞在場所



### 滞在行動について

・最も多い滞在行動は「談笑している」で62人、次いで「飲食している」が44人であった。

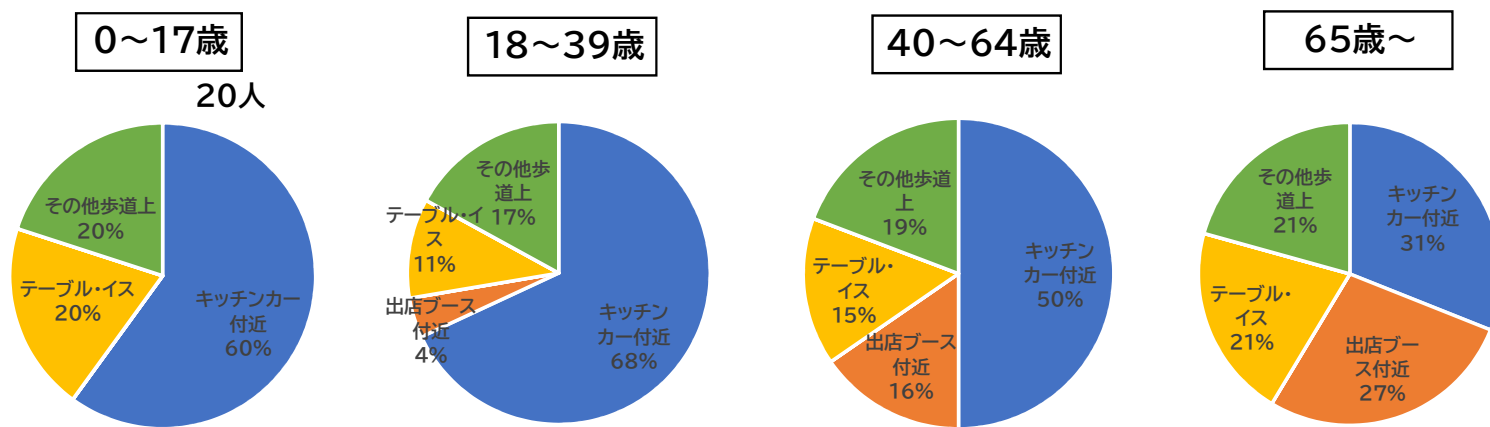
### 滞在場所について

・「車道空間体験ゾーン・芝生ゾーン」で22%、「テーブル・イス」で18%、合わせて40%の人が滞留可能場所にいた。

→テーブル・イスや芝生ゾーンに滞留し、飲食していた人が多いことが読み取れる。気象条件が良かったこと、さらに人工芝を配置したことによる高質な道路空間を演出したことがこの原因となったことが推測できる。

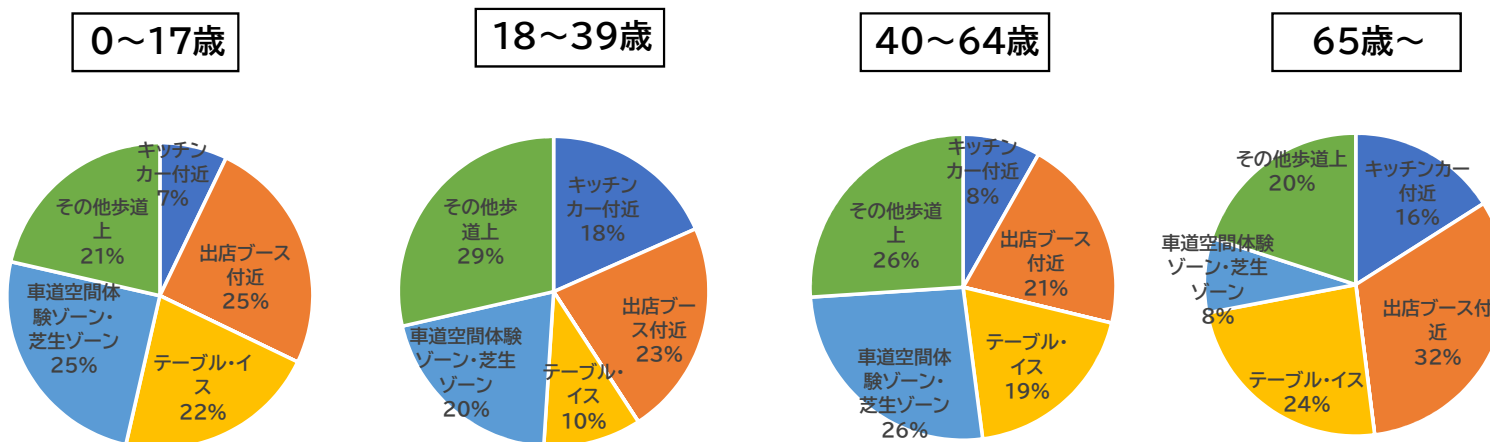
# 大門エリア スナップショット調査

年代別滞在場所の推移 11/13(月)-実験時平日



- ・購入場所付近(キッチンカー付近及び出店ブース付近)に並ぶ人が全世代半数以上だった。
- ・滞留場所(テーブル・イス付近、ガイトウスタンド)については年代関係なく利用された。
- ・0～17歳は「テーブル・イス」で滞在する人が半数以上を占めた。

年代別滞在場所の推移 11/11(土)-実験時休日



- ・キッチンカーや出店ブース付近だけでなく、車道空間体験ゾーン・芝生ゾーンに滞留する人も多く見られ、展示や芝生等の設えへの関心の高さがうかがえる。

# 大門エリア 来場者へのアンケート調査

---

## 調査概要

現地の来場者へアンケートをお願いし、利用に関する意見収集を行った。

## 調査目的

恒常的なにぎわい創出や将来的な道路空間のあり方について来場者の意見を収集するため。

## 調査日時

実験実施期間中

## 調査方法

調査員が随時、巡回及び声掛けを行い、紙面で回答またはウェブ上で回答を受けた。

本部ブース、各キッチンカー、各出店ブースにもアンケート用紙及びウェブのリンク先を設置し、回答を受けた。

## 分析内容

来場者の属性を分析し、今回設置した各コンテンツや空間についての意見を収集した。

また、実験的に創出した車道空間のイメージを体験した上での歩車共存の空間についての感想など、将来的な道路空間のあり方について意見を収集し、道路空間の再編や恒常的な賑わい創出に活かす情報としてまとめた。



# 大門エリア 来場者へのアンケート調査

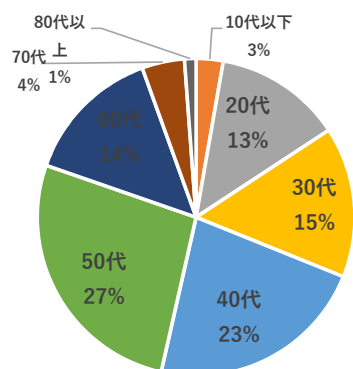
## 調査結果

N=254

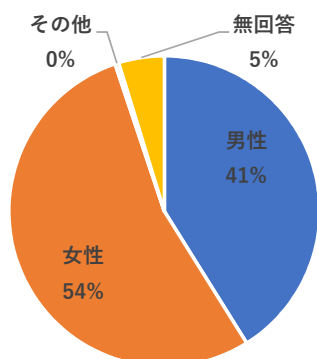
来場者(回答者)の属性等に関する項目に関する回答については、平日と休日で特徴が大きく異なるため、全体・平日・休日に分けて記載

来場者(回答者)について【全体】

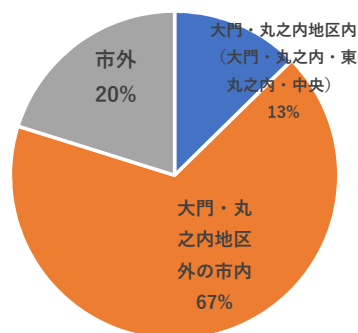
年代



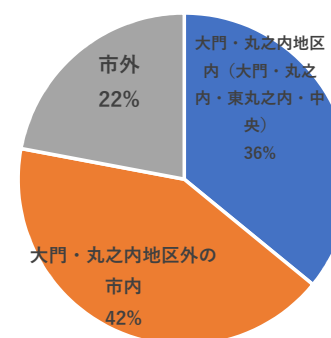
性別



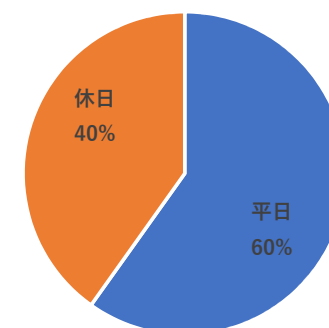
住まい



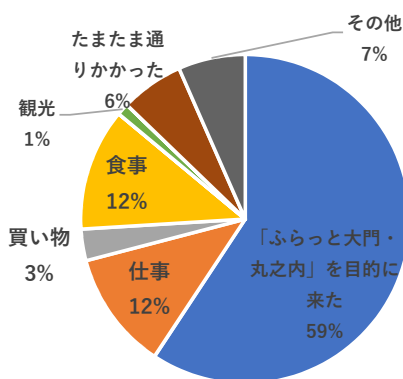
勤務地



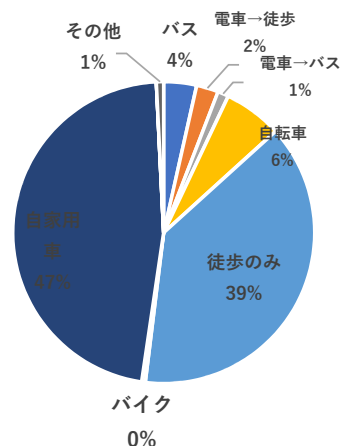
来場した曜日



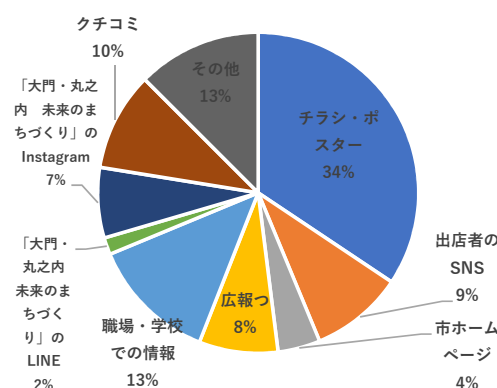
来場理由



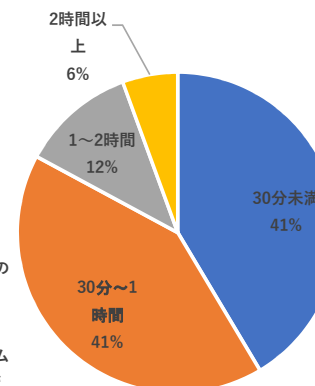
最終滞在地からの交通手段



何で知ったか



滞在時間

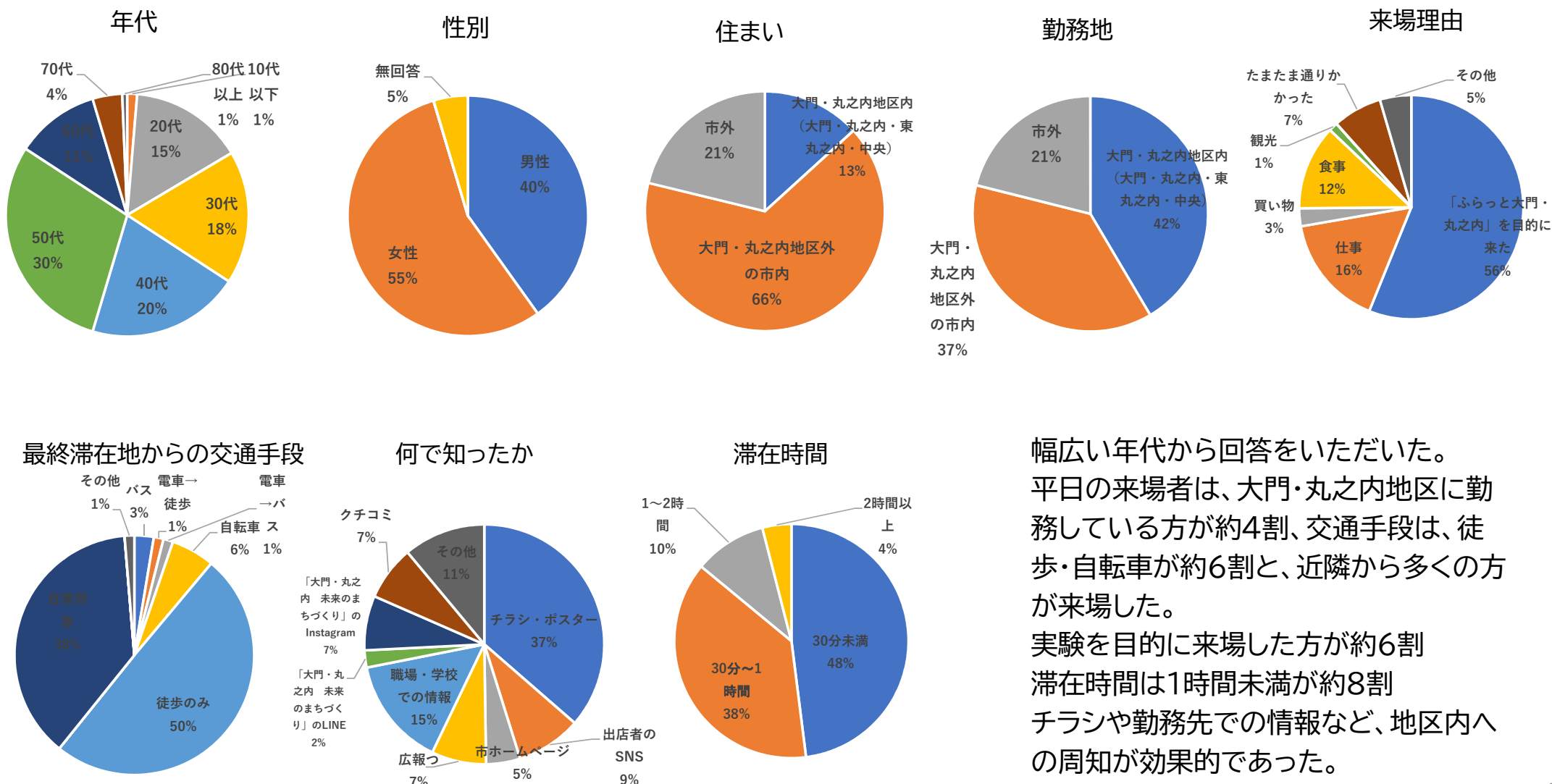


幅広い年代から回答をいただいた。来場者は、大門・丸之内地区に勤務している方が36%  
交通手段は、徒歩・自転車が45%と、近隣から多くの方が来場した。実験を目的に来場した方が約6割  
滞在時間は1時間未満が約8割  
チラシや勤務先での情報など、地区内への周知が効果的であった。

# 大門エリア 来場者へのアンケート調査

来場者(回答者)について【平日】

N=152

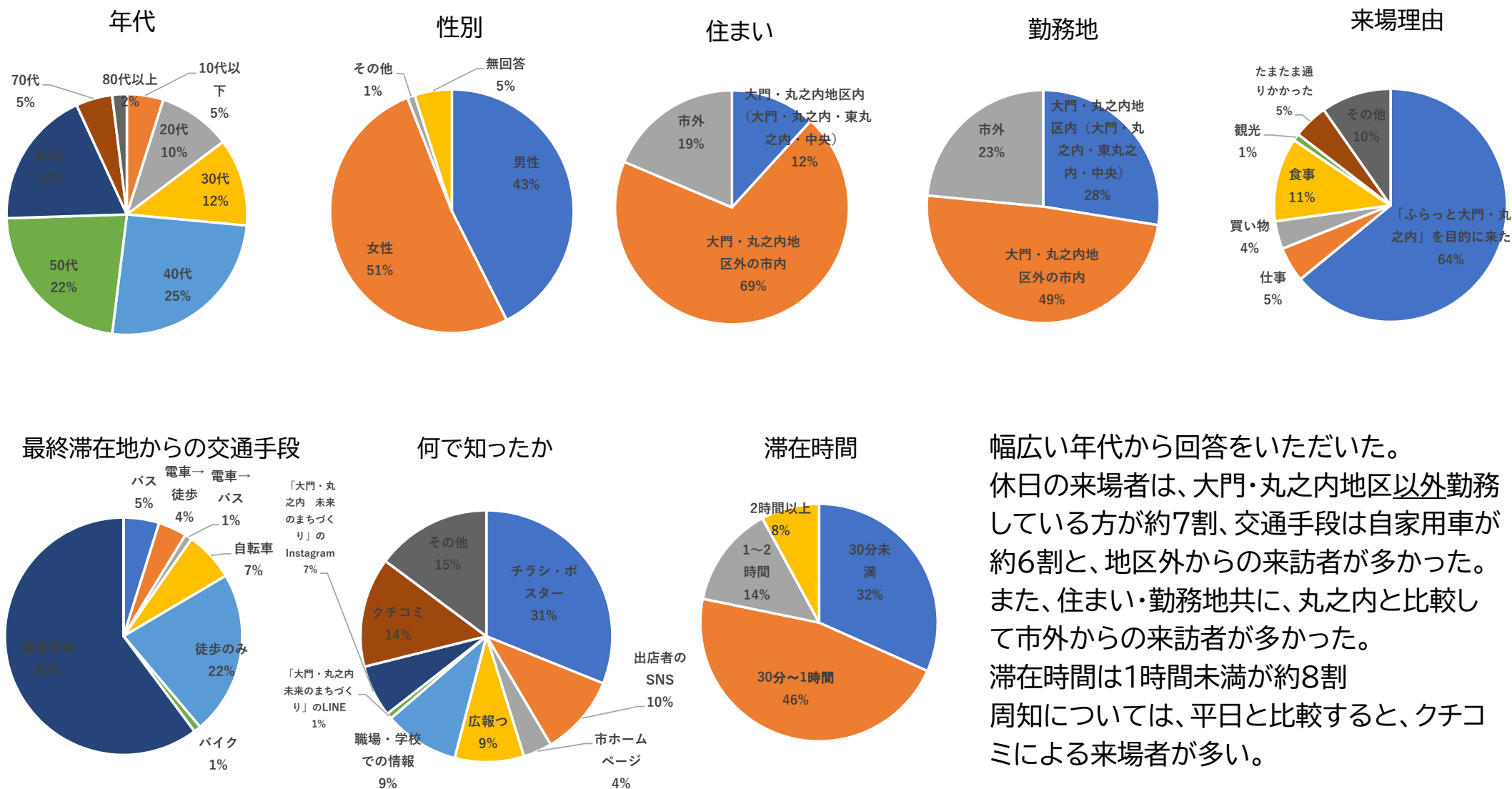


幅広い年代から回答をいただいた。平日の来場者は、大門・丸之内地区に勤務している方が約4割、交通手段は、徒歩・自転車が約6割と、近隣から多くの方が来場した。実験を目的に来場した方が約6割滞在時間は1時間未満が約8割チラシや勤務先での情報など、地区内への周知が効果的であった。

# 大門エリア 来場者へのアンケート調査

来場者(回答者)について【休日】

N=102

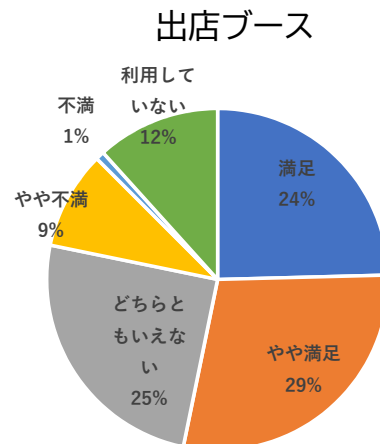
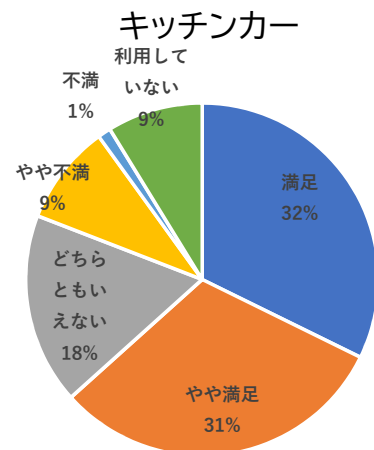


幅広い年代から回答をいただいた。  
休日の来場者は、大門・丸之内地区以外勤務している方が約7割、交通手段は自家用車が約6割と、地区外からの来訪者が多かった。  
また、住まい・勤務地共に、丸之内と比較して市外からの来訪者が多かった。  
滞在時間は1時間未満が約8割  
周知については、平日と比較すると、クチコミによる来場者が多い。

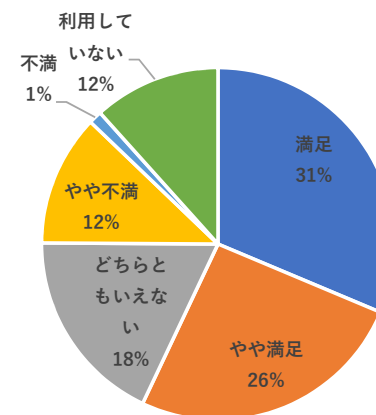
# 大門エリア 来場者へのアンケート調査

## 各施設について

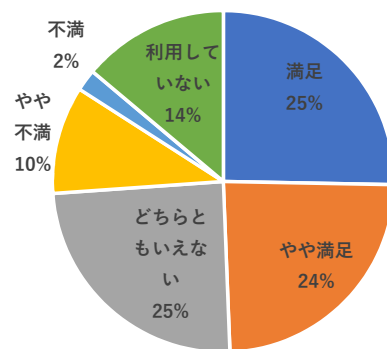
N=254



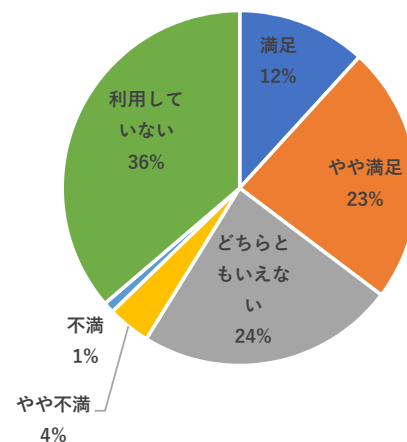
## テーブル・イス等の休憩スペース



## 沿道店舗



## 土日のイベントについて



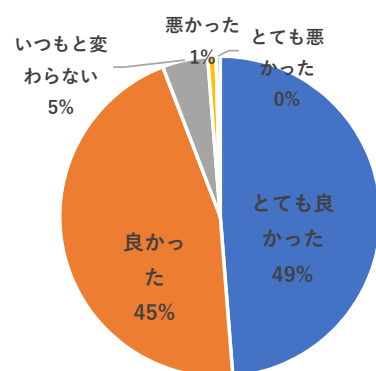
キッチンカーが最も利用率が高かった。  
利用された方のうち、やや満足以上と答えた方は、キッチンカーが約7割、出店ブースが約6割、テーブル・イス等が約7割と、今回設置したのに関しては満足度が高かった。

# 大門エリア 来場者へのアンケート調査

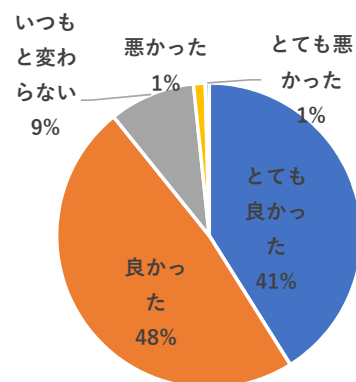
N=254

## 道路空間の活用について

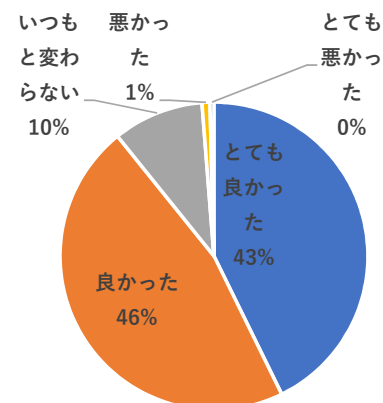
にぎわいのある空間として



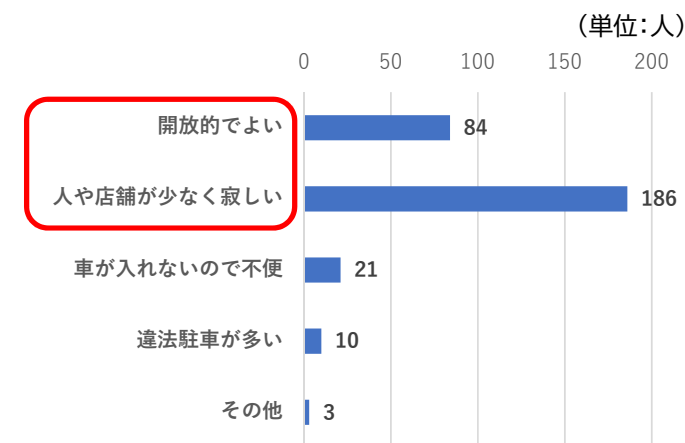
居心地のよい空間として



歩行空間として

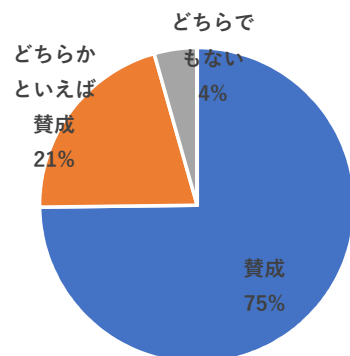


現在の立町・大門大通り商店街道路の印象

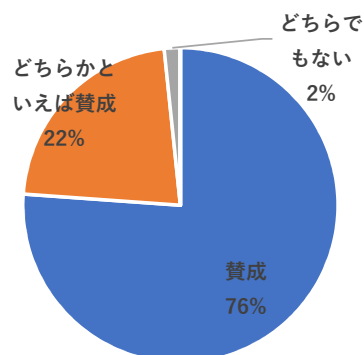


## 今回のような取組について

取組の継続について



賑わい空間としての道路空間活用の賛否



今回の空間づくりについて、8割以上の方が良かったと回答

今回のような取組の継続について、9割以上の方が賛成と回答

賑わい空間としての道路空間の活用について、9割以上の方が賛成と回答

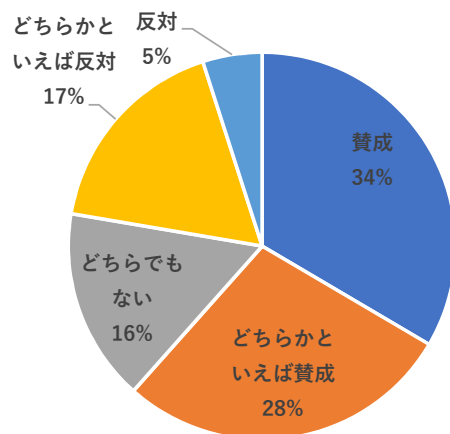
現在の道路の印象は、人や店舗が少なく寂しいと感じている人が多い一方、開放的な雰囲気を良く感じている人も多い。



# 大門エリア 来場者へのアンケート調査

N=254

## 自動車と歩行者の共存可能な道路についての賛否



## 主な意見

### 【賛成・どちらかといえば賛成 回答者意見】

- ・赤ちゃん連れやお年寄りの人も利用できる。年配の方を車で降ろせる。
- ・高齢者や、身体の不自由な人には、お店の近くまで、車で来たら便利だと思う。
- ・道路を空間として再定義する観点が面白いと感じた。目的が活性化にぎわい創出ということなら賛成。
- ・他の観光地でも、車両と歩行者が共存しながら、その土地を活用しているので、その様にできたらいい。
- ・大通りまで車じゃないとアクセスが不便だから。
- ・将来像のイメージが良い。大門は人目に入りにくいのが課題だと思うから車でさっさと通るだけでも身近に感じられそう。
- ・車が入ってこれるようになり便利になるのは良いが、今の歩行者天国のように歩行者が安心して過ごせるかは心配。
- ・安全と共存で賑やかになるなら良いと思う。
- ・現在困っていることは車が止められないことなので、整備されることには賛成。
- ・人通りを増やすには、車で来る人も来やすいように。
- ・おかげ横丁までの通りのイメージでいい。
- ・観光地として賑わってもらいたいことを考えると、遠方から使える自動車も必要な交通手段だから。

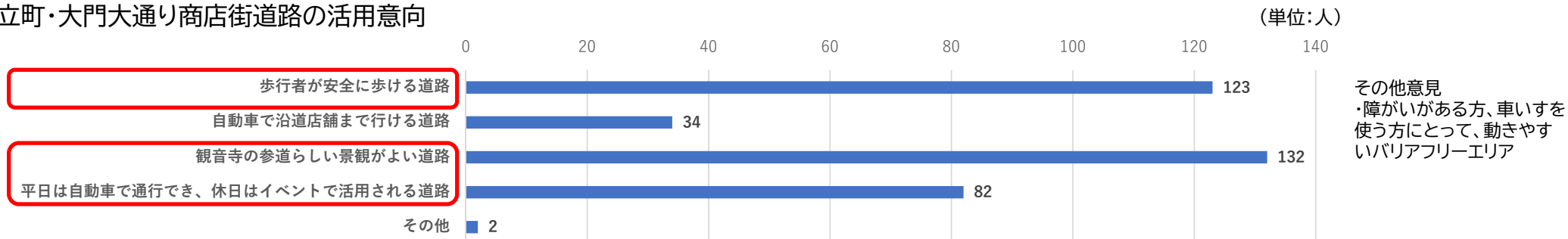
### 【反対・どちらかといえば反対 回答者意見】

- ・商店街というより、ただ車が通過する普通の道になりそうだから。
- ・おかげ横丁みたいな感じがよいから。
- ・昔ながらの歩行者専用の方が立町・大門大通りの雰囲気が残されて良いと思う。
- ・車が通らないからこそゆったりした町がいいと思う。
- ・一方通行にできるなら賛成だが、車が両側にあると歩行者が危ないのではないかなと思う。
- ・車が通ると歩行者が危険。車の通り抜けに使われてかえって人が来にくい。
- ・廃業している店舗が多く交通量だけが上がるのは危険。
- ・周辺に駐車場を確保して、歩行者天国のままで。
- ・違法に止める車が心配。

### 【どちらでもない 回答者意見】

- ・危険性がなければ良いと思う。
- ・沿道のお店がもっと盛り上がれば歩行者だけの道路がいいが、今の感じなら自動車も通れた方が便利かなと思う。
- ・車が入れなくても不便とは思わない。もっと人通りが増えて活気ある方が良い。
- ・車で行けたら、もっと人が来やすいかも。だが、のんびり歩くには危険。

## 立町・大門大通り商店街道路の活用意向

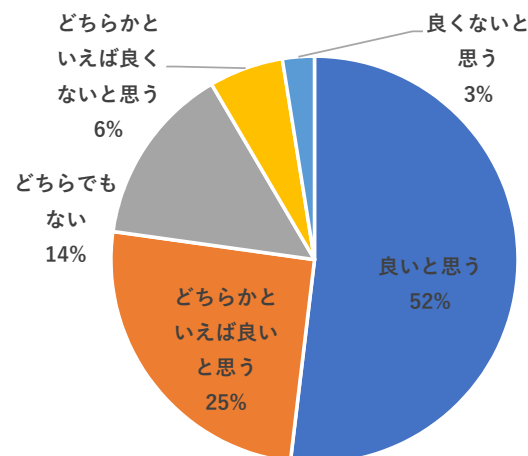


# 大門エリア 来場者へのアンケート調査

N=254

## 道路空間の活用について

### 未来ビジョンの将来像への感想



将来像については、約8割の方が良いと回答。

### 上記イラストに対する主な意見

#### 【良いと思う・どちらかといえば良いと思う 回答者意見】

- ・人がいて活気がある通りに見える。
- ・観光地という感じでいいと思う。
- ・街が活性化されそうで非常に良い。
- ・店の前の歩道はイスとか置けるスペースが有れば安心して通れそうだと思う。
- ・食べ歩きで集客できるといい。
- ・歩道と車道の区別を無くして歩道を広げてほしい。
- ・店舗の統一(外装など)は見た目にも良いと思う。
- ・伊勢市外宮の参道によく似ていて良い。

- ・開けた感じでいいが、今のようなシャッター街では行く気になれないので、もっと店構えも綺麗にして大須商店街のような明るく開放的な商店街に。
- ・歴史ある門前町らしさが感じられる方が良い。
- ・もっとレトロな建物を活かした、モダンな空間になって欲しい。
- ・レトロな景観を残しつつ、若い人たちも利用したくなる空間になるといい。
- ・スピードを出せないようくねらせる方が良い。
- ・歩行者優先は良い。車は一方通行でいいと思う。路上駐車を抑制できる。

#### 【どちらでもない 回答者意見】

- ・活気があると思うが、現状とかけ離れているため、大門らしさが無くなる感じがして寂しい。
- ・歩道と車道の段差はない方がいいのではないかなと思う。
- ・車の通る筋と、歩行者の通る筋を住み分けたいと思う。
- ・人、車の量によって判断が変わる。

#### 【どちらかといえば良くないと思う 回答者意見】

- ・車が多くなると特に子供や老人に危険がないか心配。
- ・はっきりと車道を区分しているため、車両優先の空間に見える。
- ・この地区は無料の広い駐車場がないので、自動車が進入できるようになると路上駐車が増えてよくないと思う。
- ・どこにでもありそうで、町の成り立ちや個性が感じられない。

# 大門エリア 来場者へのアンケート調査

## 大門・丸之内地区について感じる事(主な意見)

### 今回の取組に関する意見

- ・キッチンカーと併設で音楽などのイベントをして欲しかった。
- ・地元に希望が持てる取り組みだととても期待している。
- ・今、過疎化してるので、こういったイベント行事がたくさんあると、みんな来やすいと思った。
- ・もっと飲食店かキッチンカーがいる方が人が動く。

- ・活気のあるまちづくりにみなで取り組んでいる姿勢はとても好感がもてるし頑張ってると思う。
- ・実験を通して、商店街には高い集客能力が健在であり、人さえ来れば売れる商品が揃っている店がある。飲食店以外も、お客さんを店内に引き込めるようにするとうい。

### 街に関する意見

- ・楽しく歩いて人が集まるようになって欲しい
- ・飲食関係メインでにぎわいを取り戻してほしい
- ・明るく開放的になったが、昔のおもかげがなくなってさみしい
- ・平日でも人が沢山集まる場所になって欲しい。外国人がくる街になって欲しい。
- ・大門の存在を忘れさせない、子供が遊べる場所になってほしい。
- ・昔のにぎわいを残しつつ、歴史の町として発展して欲しい。
- ・せっかく由緒ある観音さんがある昔からの地区なので、新しいお店が入居したり、地域の人々が交流する場がもっと増えたり、様々な年代の人が行き交う活気ある場所になればと思う。
- ・他にはない魅力ある場所だと思う。
- ・津観音を活かして、市外からの人を呼び込めるような活用をして欲しい。
- ・参道としてのリブランディングで小さな個性的なお店が増えるとポテンシャルが活きると思う。
- ・せっかくの門前町、いろんな世代の人が行き交うような賑やかさがあっていい。
- ・若い人からお年寄りの方までが楽しく、過ごしやすいまちになってほしい。
- ・観光客で賑わう町になってほしい
- ・おかげ横丁みたいな街がいい。
- ・美しい町なみになって欲しい

- ・古い街並みは無理だが、参道らしい雰囲気のある街並みが良いと思う
- ・地方創生の学びの場として学生さんたちの実験場としても活用できたら津市や三重県の貴重な資産になるのではないかと感じた。
- ・オフィス街なので、ランチできる場所や仕事帰りにテイクアウトできる飲食店が増えて欲しい。
- ・無料で車を止めるスペースがほしい。
- ・大門通りを自動車進入可にすれば、人通りが増えるのではないかな。
- ・商店街に全面から車で侵入できなかったり、わかりやすく入庫しやすい駐車場が少ない作りになっているため催しを行なった際に人を呼び込むことができたとしても長期的に見た場合人を定着させることは難しい。
- ・今は目当てのお店にしかこないの、もっと賑やかになって、大人でも子どもでもふらっと立ち寄りやすい雰囲気になるといいなと思う。
- ・駅からのアクセスが悪すぎる。
- ・昼間と夜が共存できる街がいいと思います。
- ・屋根が無くなり夏や冬が不便。
- ・出店をたくさんしてもらえよう補助金や若い人たちのチャンスの場になるようなプロジェクト、地域の子どものためのエリアになるといい。
- ・日々の買い物(スーパー)に困っている。
- ・やや治安が悪いイメージがあった。

# 大門エリア 来場者へのヒアリング調査

---

## 調査概要

現地で居住地・勤務地に関する聞き取り調査及び道路空間についての意識調査を行った。

## 調査目的

周辺からの来場者かどうかを調査し、恒常的なにぎわい創出の可能性を検証するため。また、車道空間を創出した際の生の意見を聞くため。

## 調査項目

- A 居住地
- B 勤務地
- C 車道空間に関する意識調査

## 調査日時

- AB:実験実施期間中
- C :11月9日(木)、11日(土)、12日(日)(3日間)

## 調査方法

- AB:本部ブースに回答ボードを設置し、居住地・勤務地について該当する箇所にシールを貼付いただいた。
- C :車道空間体験ゾーン付近において、来場者の意見を収集した。

# 大門エリア 来場者へのヒアリング調査

## 調査結果

AB: 来場者に対し、居住地・勤務先を直接尋ねた。

(単位:人)

	平日		土日	
	エリア内	エリア外	エリア内	エリア外
居住地	22 (17%)	111 (83%)	8 (9%)	77 (91%)
勤務地	45 (42%)	61 (58%)	13 (15%)	73 (85%)

居住地は、平日は17%がエリア内から来場しており、丸之内と比較すると、エリア内にお住まいの方が来場された割合が7%高かった。

勤務地は、平日はエリア内からが42%と、周辺に勤務する方が多く来場したが、丸之内と比較すると11%低い結果となった。

## シール投票を実施

あなたの住まいは大門・丸之内エリア内外どちらですか？  
シールを貼ってネ！！

~大門・丸之内エリア内~

~エリア外~

あなたの勤務地は大門・丸之内エリア内外どちらですか？  
シールを貼ってネ！！

~大門・丸之内エリア内~

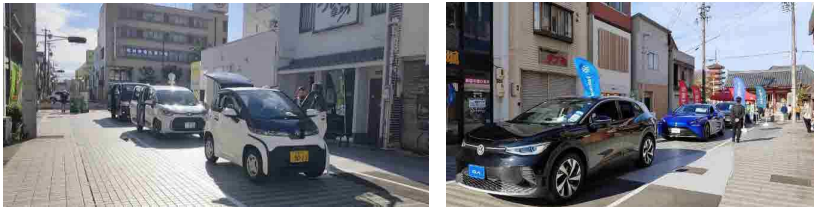

~エリア外~



# 大門エリア 来場者へのヒアリング調査

C:車道空間体験ゾーン付近において、来場者の意見をヒアリングした。

当商店街道路の将来的な車両通行の是非について、実際の空間を見ながら通行人100人に聞き取りを実施

	車両通行に肯定的	車両通行に否定的
将来的な道路のあり方はどちらが好ましいと思うか？	<p>車道の新設し、歩道空間と分離したうえで、歩道の一部が賑わい空間に活用される道路</p> 	<p>歩行者専用の道路全体が賑わい空間として活用される道路</p> 
得票	70	30
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車を通すことでまちに来やすくなる。</li> <li>・安全に通れるのであれば良いと思う。</li> <li>・そもそも人通りが少ないので車が通っても問題ない。</li> <li>・車を通すことでまちが活性化するのであれば賛成である。</li> <li>・幅員が広いので、十分車道を取れると思う。</li> <li>・平日は車両が通行しても良いが、休日(又は祭りの日)は歩行者天国が良い。</li> <li>・車を通したうえで、駐車場の無料サービスを充実させれば人が来ると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行者を増やしたいのであれば、車を通さない方がよい。</li> <li>・せっかくの歩行者天国なのにもったいない。良いお店を集めればよい。</li> <li>・人が通る所というイメージが強い。門前の賑わいを出してほしい。</li> <li>・通り抜けされる心配がある。</li> <li>・車を通るのは危なそうで事故が起きそう。</li> <li>・子どもを自由に歩かせることができる。</li> <li>・周辺に止めやすい駐車場があれば歩行者天国の方がよい。</li> </ul>

車道空間を創設することについては、肯定的な意見が7割を占めた。  
否定的な意見においては、危険性を指摘する声が多かった。

# 大門エリア 出店者へのアンケート調査

---

## 調査概要

各出店者の売上、購入者数の把握及び、今回の実験ならびに今後の実験実施エリアの利活用に関する意見収集を行った。

## 調査目的

各出店者から意見収集し、今回の空間活用の感想や、大門・丸之内地区に出店する魅力はあるのか等を把握し、将来的な道路利用や空き店舗の在り方の検討に活かすことを目的とする。

## 調査項目

- ① 売上、購入者数
- ② 購入者属性
- ③ アンケート

## 調査日時

- ①② 実験実施期間中
- ③ 最終出店日

## 調査方法

- ①② 実験期間中毎日、各出店者の撤退前に紙面にて回答を受ける。
- ③ 各出店者の出店最終日に回答を依頼、ウェブ上で回答を受ける。

# 大門エリア 出店者へのアンケート調査

## 調査結果

### A 売上、購入者数

日別データ

	11月7日	11月8日	11月9日	11月10日		11月11日		11月12日	11月13日	期間計 (気温・風速 は昼間平均)
	火	水	木	金		土		日	月	
	昼	昼	昼	昼	夜	昼	夜	昼	昼	
天気	曇り	晴れ	曇り	雨	雨	曇り	曇り	曇り	晴れ	
気温	20.5℃	19.3℃	19℃	17.7℃	17.8℃	16.6℃	13.5℃	14.5℃	13℃	17.2℃
風速	3.5m	3.5m	1.5m	2.7m	1.9m	6.8m	5m	0.7m	8.6m	3.9m
通行者数	774人	997人	858人	477人	406人	1,017人	521人	843人	656人	6,549人
購入者数	365人	366人	390人	206人	167人	268人	74人	184人	258人	2,278人
購入率	47.2%	36.7%	45.5%	43.2%	41.1%	26.4%	14.2%	21.8%	39.3%	34.8%
出店店舗	15	14	12	10	10	11	2	8	13	95
売上額	306,440円	256,614円	283,970円	195,470円	199,368円	106,610円	105,000円	159,830円	221,150円	1,834,452円
客単価	840円	701円	728円	949円	1,194円	398円	1,419円	869円	857円	805円

※天気・気温・風速は、気象庁のデータによる。昼は正午、夜は午後6時の状況。  
※通行者数は、AI画像分析による北側会場への進入者数のデータを使用。

平日・土日別平均

天気	平日平均	土日平均	期間計 (気温・風速 は昼間平均)
気温	17.9℃	15.6℃	17.2℃
風速	4.0m	3.8m	3.9m
通行者数	752人	930人	6,549人
購入者数	350人	263人	2,278人
購入率	46.6%	28.3%	34.8%
出店店舗	15	11	95
売上額	292,602円	185,720円	1,834,452円
客単価	835円	706円	805円

- ・平日は1日当たり平均350人の利用(購入・サービス享受)があった。
- ・1週間で計2,278人の利用があった。
- ・通行者数から推定する購入率は約35%と、丸之内と比較すると1割以上低い。大門エリアは、実験に合わせた店先活用として道路上で弁当等を販売する店舗が多数あり、売上が増えたと報告された店舗も多かったことから、キッチンカー等ではなく既存店舗で購入した来場者も多かったと推測できる。
- ・夜間は客単価が高くなる傾向があった。
- ・雨や風が強い日は、購入者数が減少した。

# 大門エリア 出店者へのアンケート調査

## 調査結果

### A 購入者属性

	男性					女性				
	10代以下	20代～30代	40代～50代	60代以上	男性計	10代以下	20代～30代	40代～50代	60代以上	女性計
平日	1%	13%	18%	9%	41%	2%	21%	25%	11%	59%
土日	6%	11%	18%	15%	49%	5%	15%	18%	14%	51%

	男女計				
	10代以下	20代～30代	40代～50代	60代以上	計
平日	3%	34%	43%	20%	100%
土日	10%	26%	36%	28%	100%

- ・平日は、女性の割合が高かった。
- ・平日は20代～50代の利用者が多く、土日は10代以下・60代以上の利用者の割合が増えた。

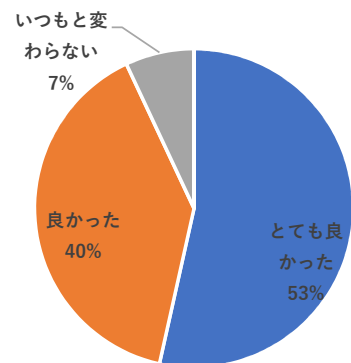
# 大門エリア 出店者へのアンケート調査

## B アンケート

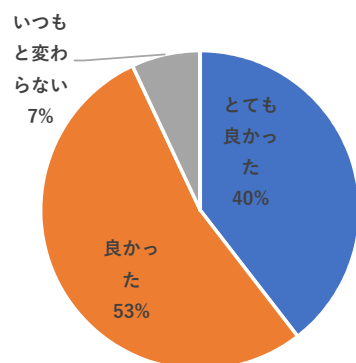
N=43

### 道路空間の活用について

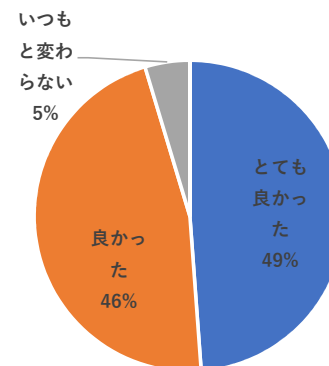
#### にぎわいのある空間として



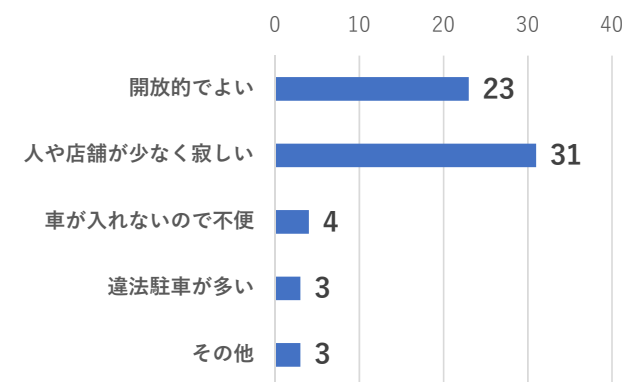
#### 居心地のよい空間として



#### 歩行空間として

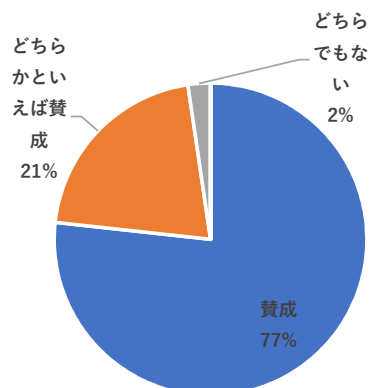


#### 現在の立町・大門大通り商店街道路の印象

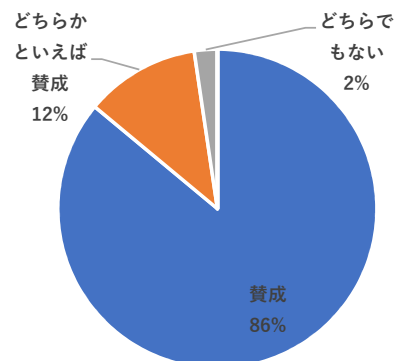


### 今回のような取組について

#### 取組の継続について



#### 賑わい空間としての道路空間活用の賛否



今回の空間づくりについて、9割以上の方が良かったと回答

今回のような取組の継続について、9割以上の方が賛成と回答

賑わい空間としての道路空間の活用について、9割以上の方が賛成と回答

現在の道路の印象は、人や店舗が少なく寂しいと感じている人が多い一方、開放的な雰囲気を感じている人も多い。

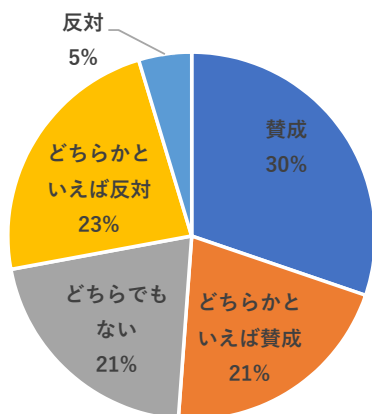


# 大門エリア 出店者へのアンケート調査

## 道路空間の活用について

N=43

### 自動車と歩行者の共存可能な道路についての賛否



### 主な意見

#### 【賛成・どちらかといえば賛成 回答者意見】

- ・通過される人が増えると思うから。
- ・その方が人が集まりやすいと感じるため。
- ・車で買い物に来られる方が多いと感じるので、車両も通行可能である方が活気が出ると思う。
- ・車も必要な土地柄なので、自動車と歩行者が共存できると良いと思う。
- ・沿道店舗まで自動車で行けて、店舗に駐車場があると利用しやすい。
- ・自動車は、この地域には必ず必要なため、歩行者と店舗、休憩場所が、うまく活用できるよう整備することが必要。
- ・自動車が通行できることで、人の活動が活発になると思うから。
- ・高齢者や乳幼児が安全に歩行できる環境を整えつつ、津市の車両利用を考えると共存が望ましい。空き店舗を復活させ、空き地を小規模の駐車場にして利用者が店舗近くから買い物や用事が行える街となしてほしい。
- ・時間を決めて、車の出入りができるようにするのはどうか。

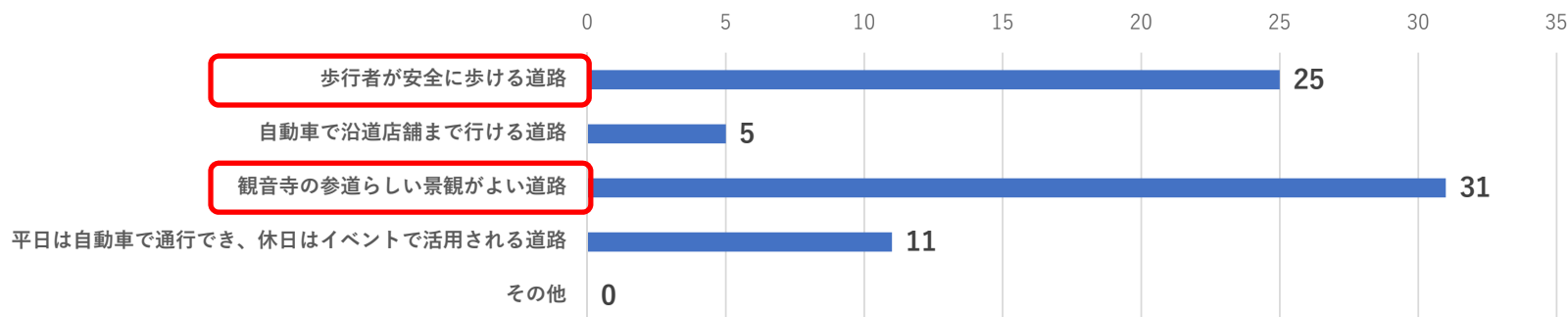
#### 【反対・どちらかといえば反対 回答者意見】

- ・安全、安心できる商店街通りが良い。
- ・自動車の通行は危険が増すし、抜け道として利用され人の往来には逆効果になると思うから。
- ・市内で唯一の歩行者と自転車の専用の商店街なので、そこはなくさないでほしい。
- ・車が通れると商店街を歩く人がもっと減りそうだから。
- ・子ども連れの方をよく見かけるため、車が通るとご心配されるだろうし歩行者が減りそうな気がするから。
- ・参道らしい街並みにするなら歩行者天国の方がいいような気がする。

#### 【どちらでもない 回答者意見】

- ・車が通れるようになれば得られるメリットをあまり感じない。
- ・安全面を確保できればよい。
- ・路上駐車が増えるとよくないから。

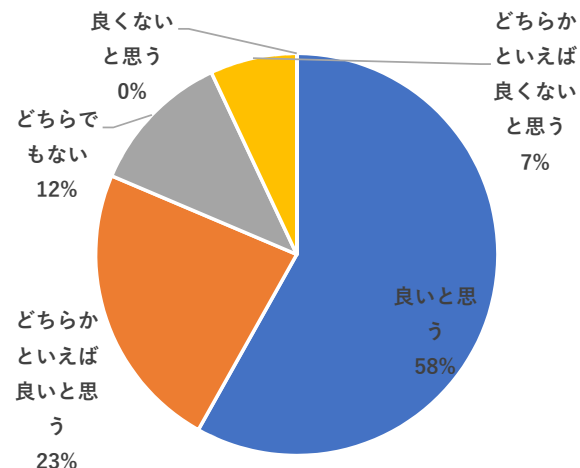
### 立町・大門大通り商店街道路の活用意向



# 大門エリア 出店者へのアンケート調査

N=43

## 未来ビジョンの将来像への感想



## 上記イラストに対する主な意見

### 【良いと思う・どちらかといえば良いと思う 回答者意見】

- ・楽しい通りになると思う。
- ・開放的で統一感があり、良いと感じたが、路上駐車が増加しそうな予感がするので、広い駐車場をつくるなど対策が必要。
- ・魅力的な店舗が増えればいいと思う。
- ・伊勢の外宮参道みたいになったら良い。
- ・参道らしい雰囲気になりそうで嬉しい。
- ・伊勢神宮のおかげ横丁のイメージを想像した。
- ・駐車場に停めて、商店街への進入はゴルフ場にあるようなカートを提供してはどうか。

### 【どちらでもない 回答者意見】

- ・周辺に車を停めて歩いて散策してもらえるような工夫が欲しい。
- ・車が通れるようになるのは反対だったが、このイラストを見ると逆に、あの道路を歩行者天国にしている意味もないのかなと思った。

### 【どちらかといえば良くないと思う 回答者意見】

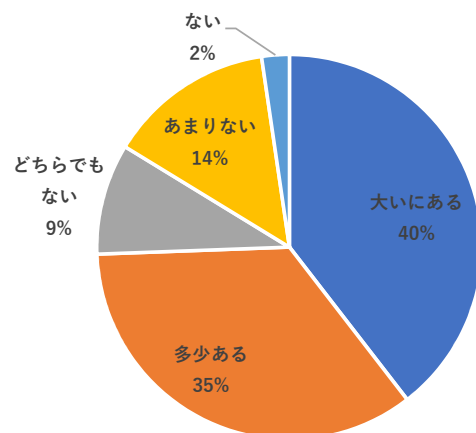
- ・津観音までの景観を意識した建物の配色やデザインにして、街並みに統一感を出してはどうか(伊勢のおかげ横丁のような感じ)。

# 大門エリア 出店者へのアンケート調査

## 大門・丸之内地区での商売について

N=43

大門・丸之内地区に、商売面からの  
魅力はあるか？



### 【大いにある・多少ある 回答者意見】

- ・貴重な観音があり、過去には多いに賑わっていたと聞くため、一等地だと思う。
- ・日本三観音の1つがあるから。浅草、大須みたいになったら良いと思う。
- ・オフィスが周囲に多くあり、23号線も近く、バスもあることから、人の往来が多くあると思う。
- ・人々が行きたくなる目的地となる場所がもっと増えれば、それを中心に商売面も賑わいが出ると感じた。
- ・イベントはしやすい。
- ・企業の人達をターゲットに、他にも、主婦を取り込めると思う。
- ・大門は空き店舗を無くして色々整備しないと難しいと感じる。
- ・昭和レトロな建物も多く、うまく活用できればデザイン性の高いエリアになりうる。
- ・商店街の皆様が改善に向けて策を練り、頑張っているから。
- ・「日本三大観音」を発信、参道関連の店舗づくり、小規模な駐車場を点在させて、市民、観光客が遊ぶ・食べる・くつろげる・お買い物・医療・ショッピングが可能な街になってほしい。

### 【どちらでもない 回答者意見】

- ・もう少し地域が活性化されれば。
- ・駐車場が少ない。

### 【ない・あまりない 回答者意見】

- ・今のシャッター街の状態では、魅力的ではない。
- ・駅が無く、無料で車を止められる所が無く、なかなか人が集まりにくいところではないかと思われる。
- ・とても閉鎖的な空間だと思った。

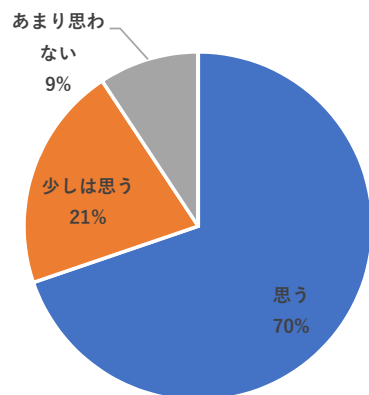
約8割の出店者が、大門・丸之内地区に商売面の魅力を感じている。  
観音寺への来訪者や企業の勤務者をターゲットに商売ができるという期待が大きい。

# 大門エリア 出店者へのアンケート調査

## 大門・丸之内地区での商売について

N=43

大門・丸之内地区の車道や歩道に出店スペースがあれば、出店したいか？



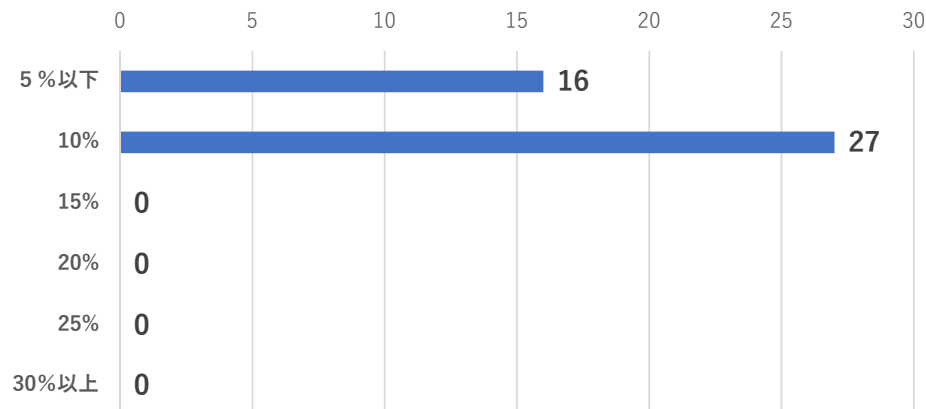
### 【思う・少しは思う 回答者意見】

- ・津観音を盛り上げたいから。
- ・潜在的な欲求もあり、賑を取り戻せると思うから。
- ・民間の協力があれば賑わうと思う。
- ・沢山の人や車が通るので、お店を知って頂くきっかけとなる。
- ・好きな場所なので、活気のある場所になればと思う。
- ・津市のイベントはもっと盛り上げたい。
- ・企業の人達、主婦が、買ってくれそうだから。
- ・人通りが多いことや、新規のお客様に出会えるから。
- ・実験に出店してみて、実店舗に来店してくれた方がいたから。

### 【あまり思わない 回答者意見】

- ・人通りが少ないため。イベント自体が集客力を持つようなものであれば出たい。
- ・メイン通りを中心に出店者様を集めた方が、見やすいしそのまま津観音にも足を運べて良い。

出店料は売上の何%が妥当か？



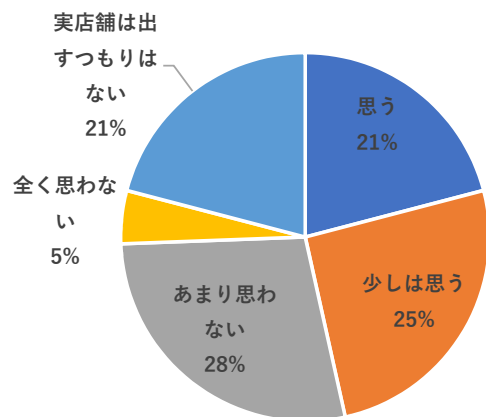
車道や歩道への出店については、9割以上が希望  
これら結果については、丸之内と大差はなく、大門・丸之内ともに商売面の魅力はあると言える。  
出店料は、5%~10%が妥当と回答

# 大門エリア 出店者へのアンケート調査

大門・丸之内地区での商売について

N=43

将来、大門・丸之内地区に実店舗を出店したいと思うか？



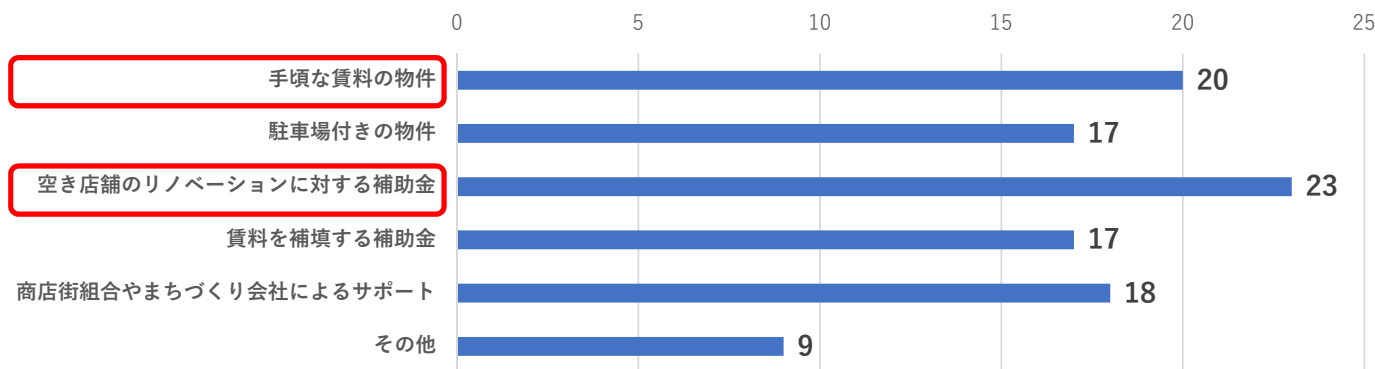
【思う・少しは思う 回答者意見】

- ・様々なご縁があれば。
- ・賑わいを取り戻したい。
- ・津市の中心市街地だから。
- ・実店舗にどんどんお客様がはいっていかれて、正直びっくりした。
- ・いずれ実店舗を出すならば、これからより良く変化していく大門・丸之内は大変魅力的な場所だと考えている。
- ・魅力のある街だから賑わって欲しいから。
- ・空き物件も多く、借りやすいエリアだから。

【あまり思わない・全く思わない・実店舗を出すつもりはない 回答者意見】

- ・駐車場が少ないため。
- ・現時点では人通りがないため。また、津波の心配があり商売を始めるにはリスクを伴うから。
- ・賃料が、高そうだから。安ければ考えたい。
- ・すでに実店舗があるから。
- ・店舗は考えていない。
- ・オンラインが主で、特に実店舗を求めてないから。

何があれば大門・丸之内地区の実店舗への出店を検討するか？



※その他意見の多くは、出店の予定がないため。

実店舗を出店したいと思う出店者は約半数。  
空き店舗のリノベーションへの補助や手頃な賃料の物件など、金銭面の敷居を下げるのが求める声が多い。



# 大門エリア 出店者へのアンケート調査

## 大門・丸之内地区について感じる事(主な意見)

### 今回の取組に関する意見

- ・丸之内同様、大門でも平日の人の多さに驚いた。あいにくの雨にも関わらず沢山の方が集まるということは、皆様は場所やイベント、そして、どのように大門・丸之内地区が変化していくか興味を持たれているからなのではないかと感じた。
- ・定期的で開催すれば、認知度も高まり、より活気付いていくのではないかな。
- ・予想以上に人が多かったのも、月に一度でも定期的で開催されるといいと思う。
- ・今回のようにイベントをすれば一定数の人は流れるが、もう一度出店をしたいと思うほどの規模感ではない。
- ・大門の弁当販売は不安だったが、丸ノ内地区の方が買いに来てくれた。
- ・丸之内に比べて近くにオフィスが少ないため、購入者はイベント目的で来られてた方が多かったように感じた。
- ・地域住民が賑わいの創設に期待されていると感じた。
- ・丸ノ内は公道からよく見えるが、大門は、もっと宣伝しないと商売繁昌には繋がらない気がした。
- ・丸之内に比べて大門の人通りが少なかった。ただし、先に大門で開催していたらまた違う結果だったかもしれない。
- ・イベント企画があれば、人は集まるんだ感じた。
- ・お客様から大門地区について要望や思い出をたくさん聞き、貴重な機会となって嬉しかった。
- ・丸之内地区と比較すると大門の方は話したい方がたくさんいたように感じた。

### 街に関する意見

- ・そもそも津観音寺の賑わいから沿道商店街ができたと思うため、津観音を蔑ろにしてはいけない。まずは、観音寺の賑わいから。
- ・仲見世商店街のようになって欲しい。シャッター化しているオーナーに店を貸す、売却してもらって リスクの少ないやり方で出店者を募る。
- ・オフィスが多くお昼休みに利用される方がたくさんいると感じた。
- ・もっと人に来て欲しい、もったいない場所。
- ・今回古着市は比較的もりあがっていたように思うが、地域にそういった“色がつく”と地域の求心力が増していく。津観音をランドマークとして考えると、商店街の発展にイメージが湧きやすい。
- ・津観音への参詣者が多く、街の拠り所として歴史的な面も含め街おこしの原点となしてほしい。商店街も協力、奮起してほしい。

# 大門エリア 沿道店舗へのアンケート調査

---

## ⑦ 沿道店舗へのアンケート調査

### 調査概要

道路空間の将来的な利用に関する意見収集を行った。

### 調査目的

車道及び歩道の活用に関するニーズの評価を行い、道路空間の新たな活用の可能性を検証するため。

### 調査日時

実験実施後

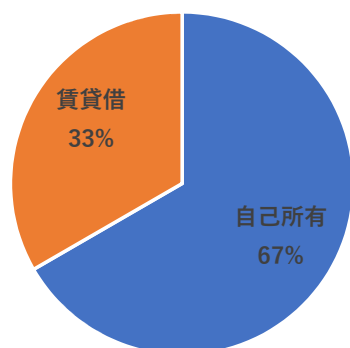
### 調査方法

実験実施後に沿道店舗を往訪し、アンケートを行った。

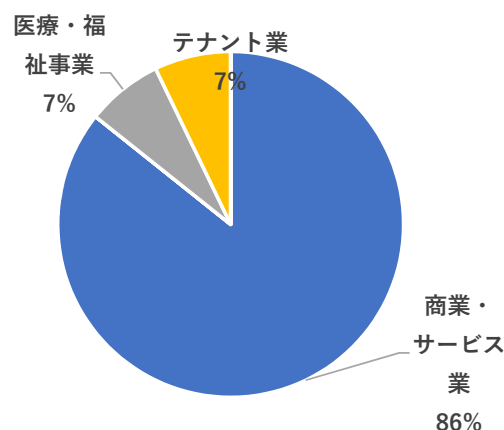
# 大門エリア 沿道店舗へのアンケート調査

## 調査結果

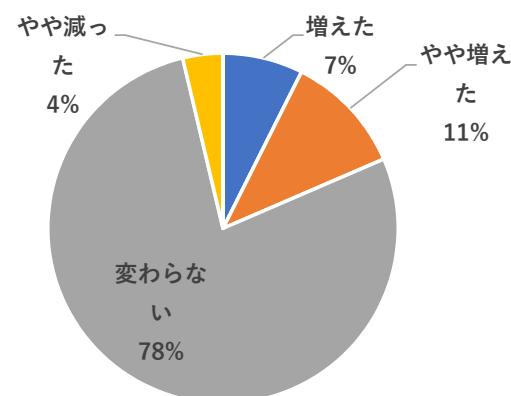
店舗(事業所)建物の  
所有形態



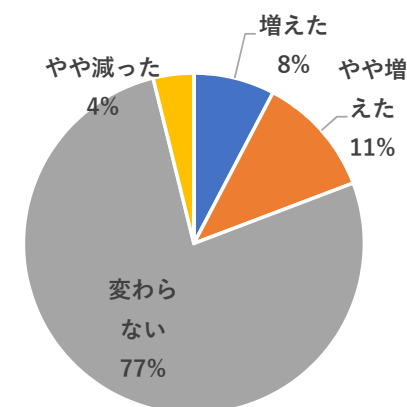
業種



実験中における来客数の変化

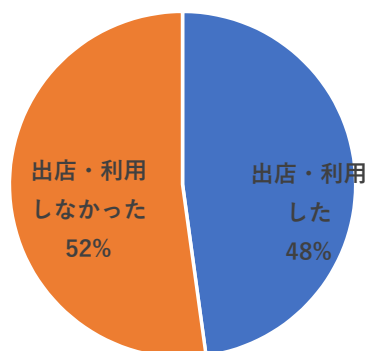


実験中における売上、営業成績の変化

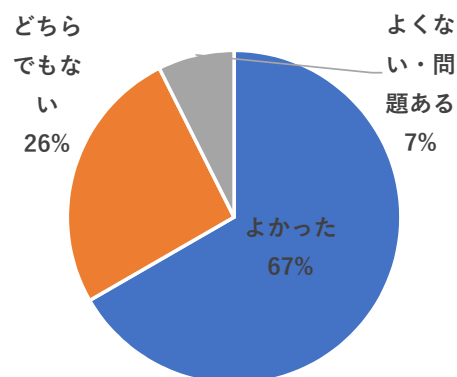


N=27

道路上に出店または道路上の利用(販売・テーブル・イスの設置等)をしたか



商店街道路の賑わい空間として活用について

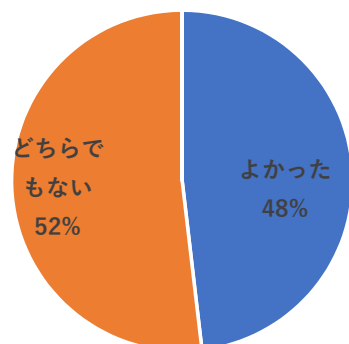


実験中、来客数・売上・営業成績が増えた店舗が2割ある一方で、減った店舗も一部あった。丸之内と比較すると、増えた店舗の割合が高かった。

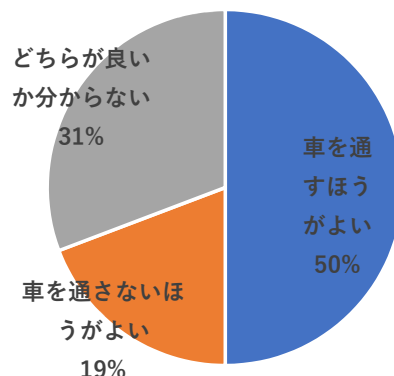
約半数の店舗が道路上への出店(店先活用)を実施し、弁当等を販売していたことから、既存店舗との連携に効果があった結果となった。

# 大門エリア 沿道店舗へのアンケート調査

車両通行のイメージを創出しましたが、  
この件についてどう思いましたか？



車両の通行の是非について



【車を通す方がよい 回答者意見】

N=27

- ・条件や規制が必要ではあるが、通した方が良いと感じる。
- ・現代の地方社会においては自動車の利用の利便性なくしては「事業」「生活」とも障害が増えるから。
- ・大垣市の一部が車をとめられる道路を作っていて、そんな風になるのが理想。
- ・空き店舗に飲食店が入りやすい。
- ・買い物をする方の利便性が上がる。客が増えるかもしれない。
- ・周辺に勤務する人以外に、広範囲から集客するには必須のため。
- ・車で来店される方が、店の前に車を止められるから。

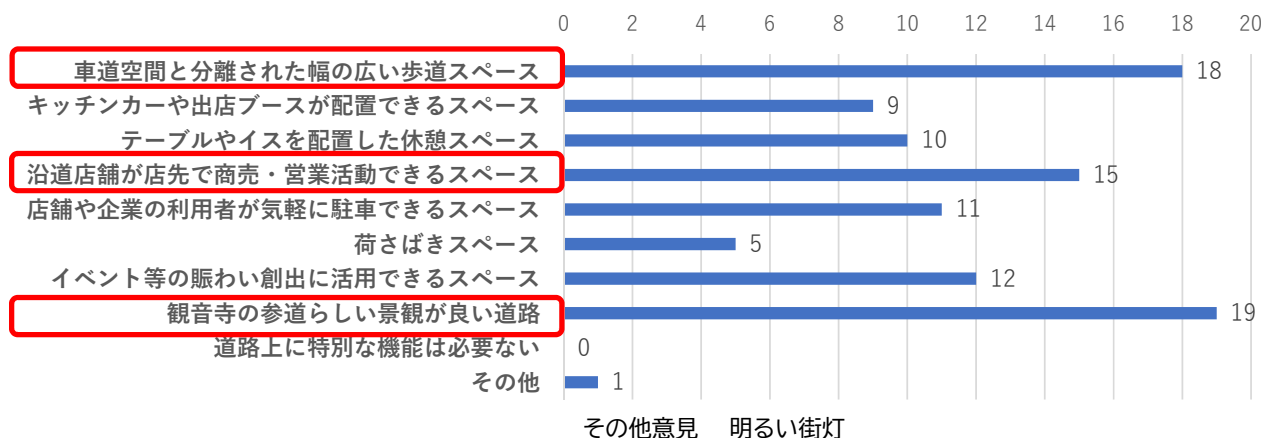
【車を通さない方がよい 回答者意見】

- ・以前通行可能な時代もあったが、事故や放置車両など、いろいろな問題があった。
- ・高齢者の踏み間違いなど、店に突っ込んでしまう事故が想像できる。
- ・安全面(高齢者が多い)、駐車スペースが少ない。
- ・活性化のために通してもよいと思うが、イベント等の出店や、周辺で催し物があった時に店のすぐ前を通るとこわいと感じるから。また、前を車を通る前提で店を建てていない。
- ・本当に安全が確保出来るのか疑問に思う。

【どちらが良いか分からない 回答者意見】

- ・今現在もダメでも入ってきている。道のブロックがガタガタで危ない。
- ・商店街の全体のコンセプトが今後どう変化していくのか把握できていないので、一概に判断できない。
- ・車で来店されるお客様の利便性を考えると通した方がいいが、道幅が広くないので危険も感じる。
- ・数年前に車を通す決議をしたが、将来どうするかまでは議論されていない。

新たに商店街道路を整備するとしたら、道路上にどのような機能が必要と思いますか？



車両通行の是非については、半数が肯定的。否定的な意見は2割で、3割はどちらが良いか分からないとの回答。  
将来的な整備に関し、参道らしい景観を求める声が高く、また、車道と分離された広い歩道や店先活用できるスペースを求める声が多い。

# 大門・丸之内エリア 周辺企業へのアンケート調査

---

## 調査概要

実験実施前に案内チラシを配布した、実験実施エリアの周辺企業へお礼を兼ねた従業員対象のアンケート調査を実施した。

## 調査目的

実験実施エリアの周辺企業の方がどれだけ参加したか把握するため。また、恒常的なにぎわい創出や将来的な道路空間のあり方について来場者の意見を収集するため。

## 調査日時

実験実施後

## 調査方法

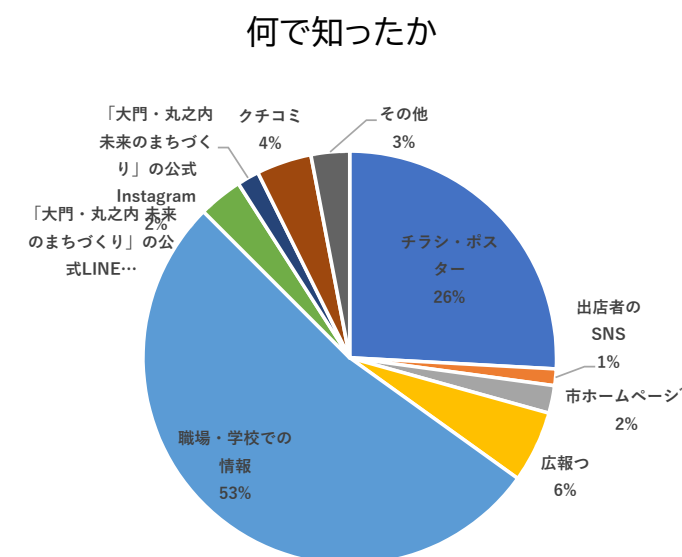
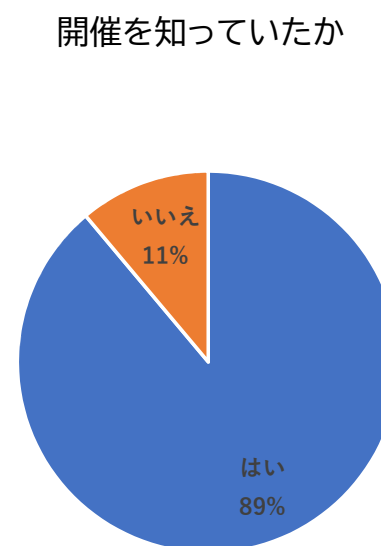
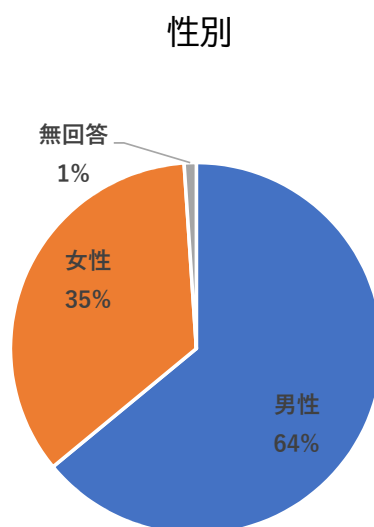
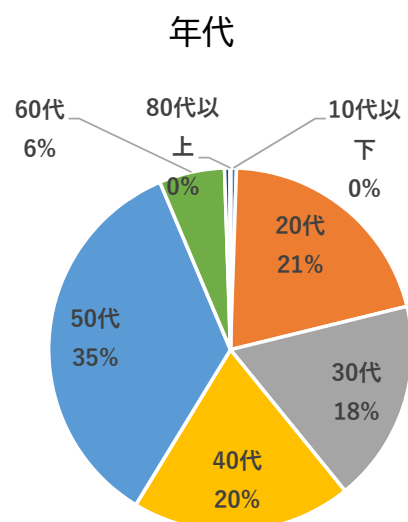
実験実施後周辺企業を訪問し、従業員に対してウェブ上でアンケートへの回答を依頼。



# 丸之内エリア・大門エリア 周辺企業へのアンケート調査

## 調査結果

N=189



周辺企業の従業員は、9割が開催を知っており、事前の周知ができていた。  
何で知ったかについては、職場・学校での情報が半数以上を占め、次いでチラシ・ポスターが多く、クチコミや紙媒体での認知割合が高かった。

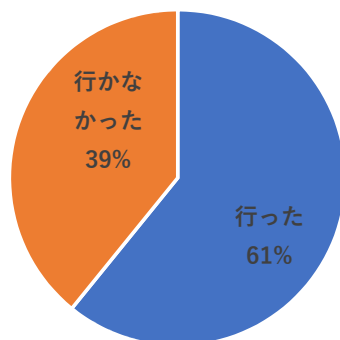
# 丸之内エリア・大門エリア 周辺企業へのアンケート調査

## 調査結果

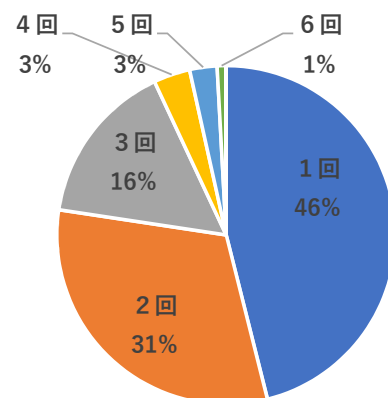
N=189

丸之内エリア

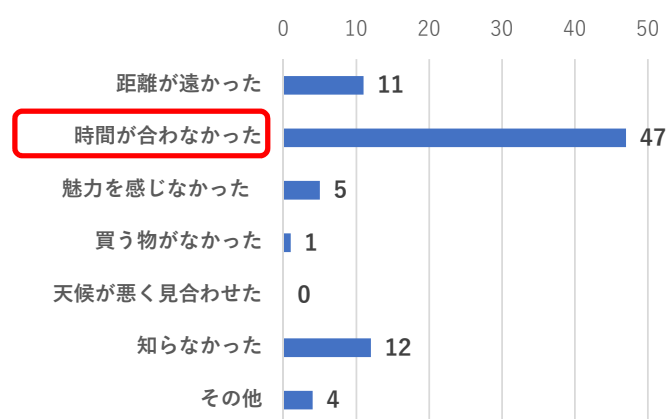
実験に行った



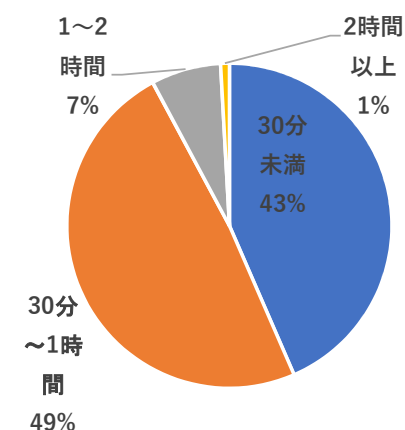
実験に行った回数



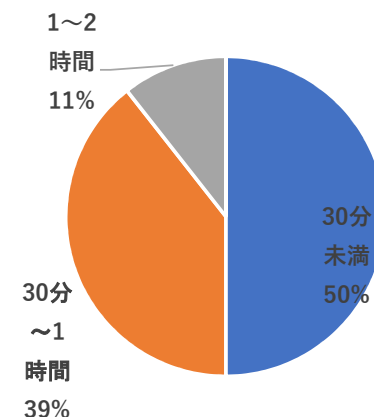
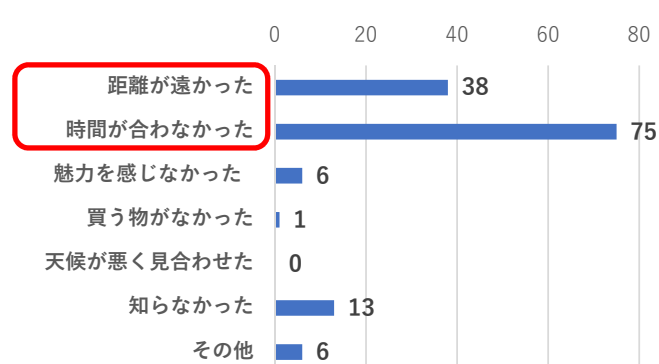
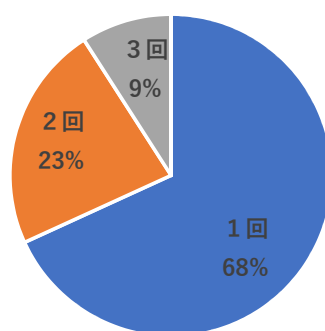
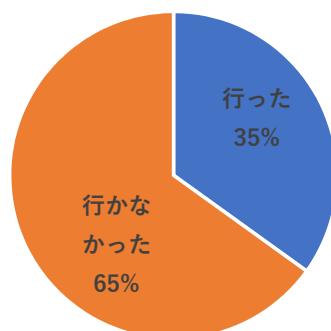
行かなかった理由



滞在時間



大門エリア



周辺企業の従業員は、丸之内エリアに行った割合が高い一方、大門エリアは低かった。

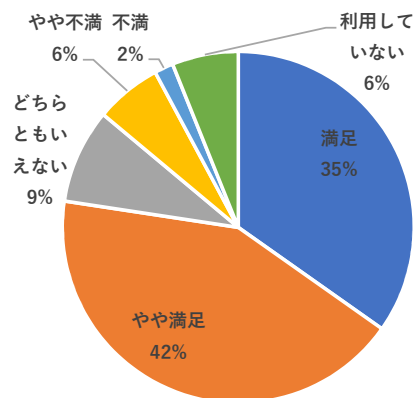
行かなかった理由として、大門エリアは「距離が遠かった」「時間が合わなかった」という回答が多く、企業の集積エリアからやや遠いことが原因と推測できる。滞在時間も、大門エリアの方が30分未満の割合が多かった。

# 丸之内エリア・大門エリア 周辺企業へのアンケート調査

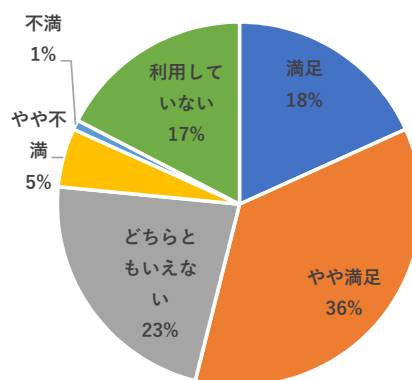
N=189

丸之内エリア

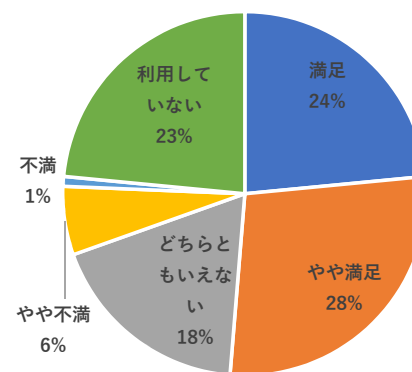
キッチンカー



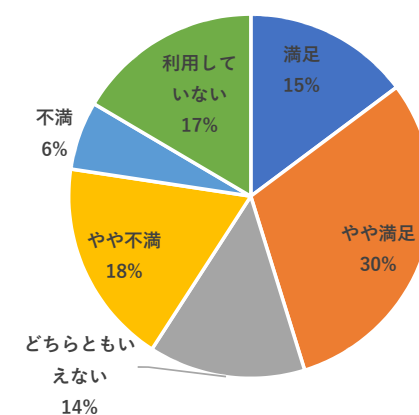
出店ブース



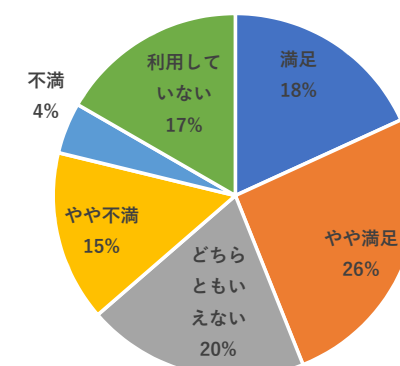
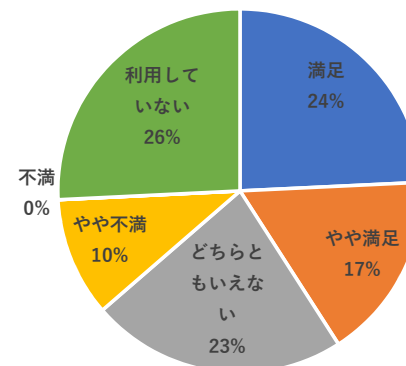
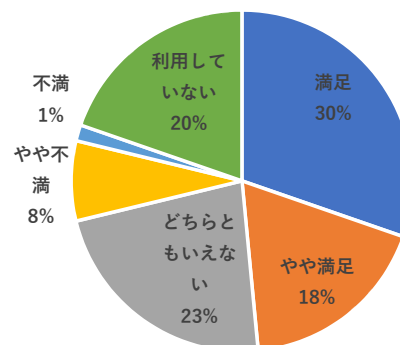
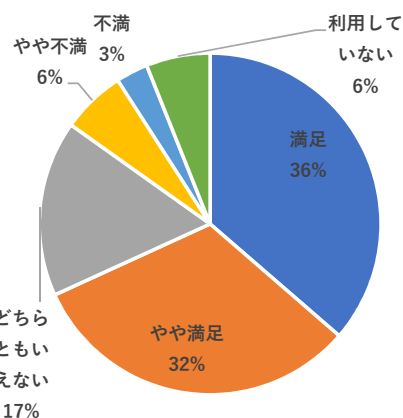
沿道店舗



テーブル・イス等



大門エリア



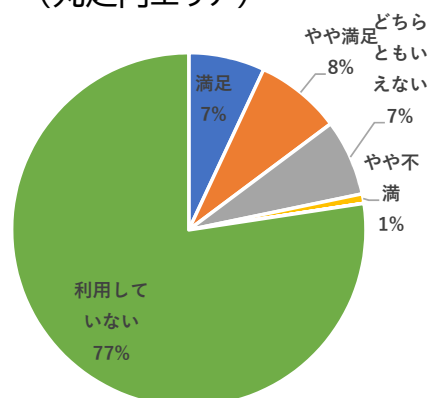
来場者アンケートと同傾向の結果となり、キッチンカーが利用率・満足度ともに高かった。

# 丸之内エリア・大門エリア 周辺企業へのアンケート調査

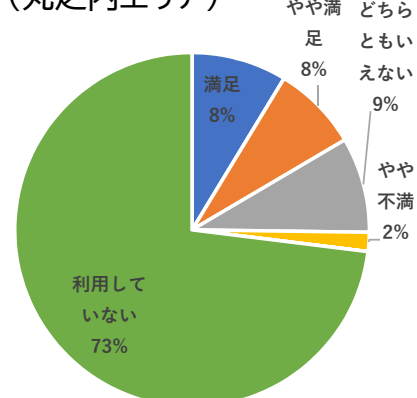
N=189

エポのイベント

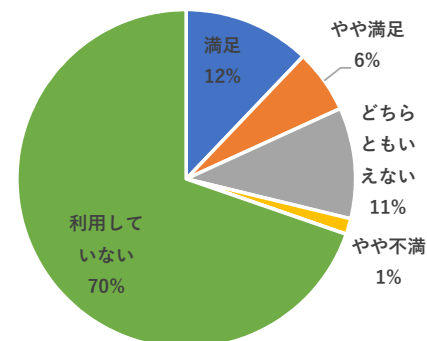
学生企画「喫茶 居場所」  
(丸之内エリア)



働くクルマ等のミニイベント  
(丸之内エリア)

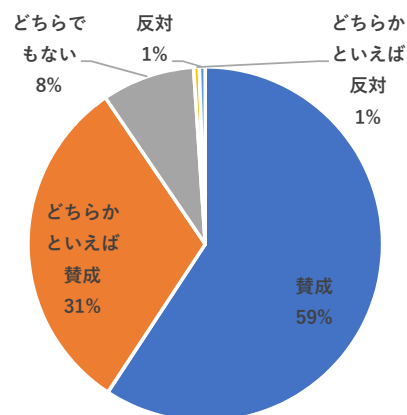


学生企画「津観音 市」  
(大門エリア)



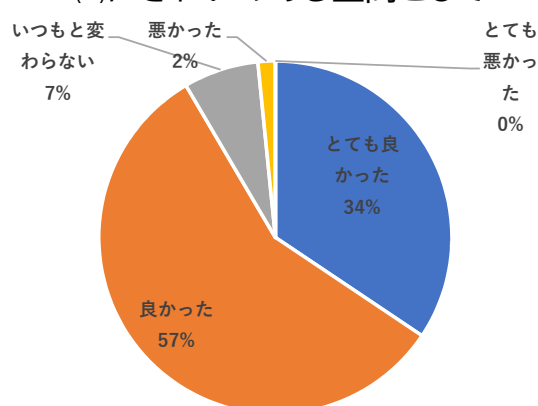
周辺勤務者で週末に来場した方は少ないが、利用した方は半数以上が満足と回答

今後の取組継続について

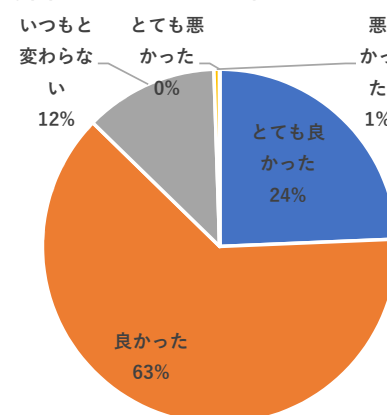


道路の使い方への感想

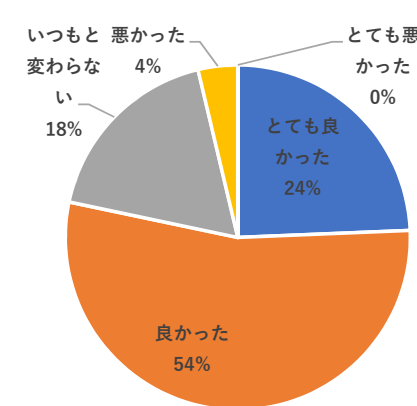
(1)にぎわいのある空間として



(2)居心地のよい空間として



(3)歩行空間として

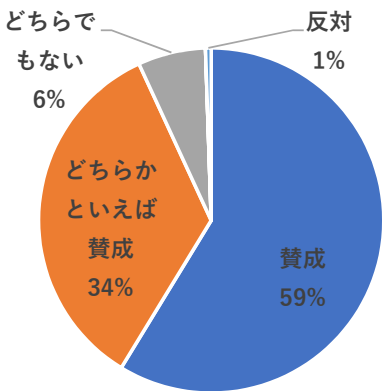


取組の継続について、9割の方が賛成と回答

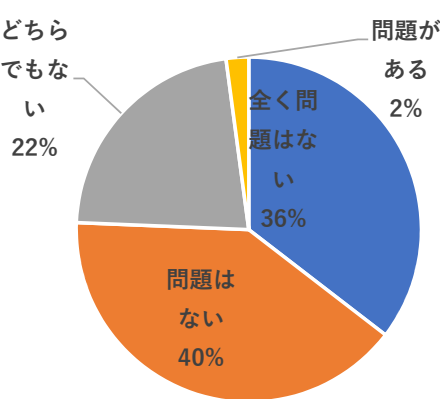
実験中の道路空間の活用方法について、特ににぎわい空間・居心地のよい空間としての評価が高かった。

# 丸之内エリア・大門エリア 周辺企業へのアンケート調査

道路空間をにぎわい空間として活用することについて



国道23号の車道1車線を閉鎖したことによる交通上の有無



国道23号の車道1車線の今後の活用方法 <sup>N=189</sup>



国道23号の歩道について、どのような空間になれば、より訪れたい、歩きたいと思うか

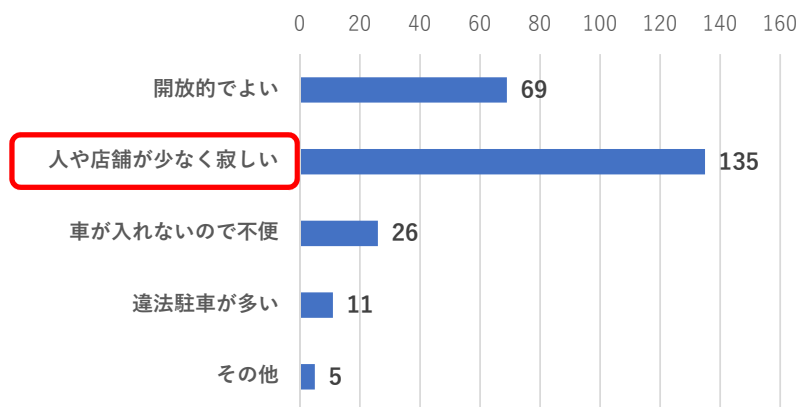


国道23号の車線減少については、8割の方が交通上の問題がないと回答  
 車道については、キッチンカー等が配置できる空間との回答が最も多く、次いで駐車スペースを求める回答が多かった。  
 歩道については、実験時のようなキッチンカー等が並びゆっくりできる空間や、多くの店舗が並ぶ空間を求める声が多かった。



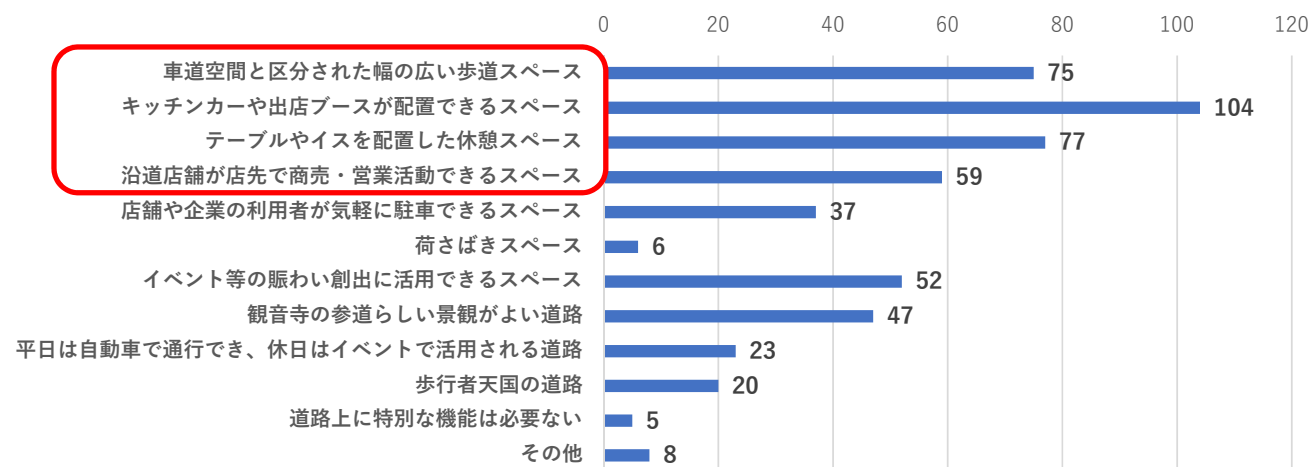
# 丸之内エリア・大門エリア 周辺企業へのアンケート調査

立町・大門大通り商店街道路が歩行者天国(歩行者専用道路)となっていることについて

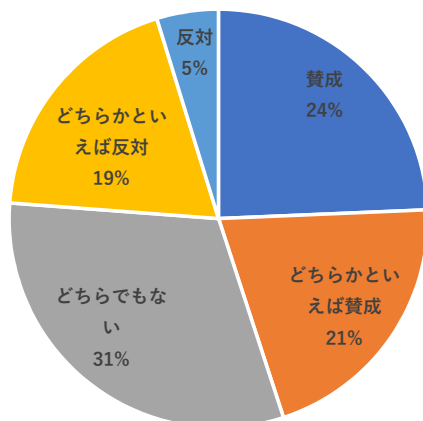


立町・大門大通り商店街道路の活用意向

N=189



立町・大門大通り商店街道路の自動車と歩行者の共存可能な道路についての賛否



主な意見

【賛成・どちらかといえば賛成 回答者意見】

- ・商店街の中の店舗に車で行けるようになるから
- ・現状、歩行者も少ないため、支障ないと思う。
- ・車で入りたいが、景観や歴史を損なわないか気になる
- ・駅からも距離があるため、車で行けるようになれば、お店を利用する方も増えるのではないかな。
- ・車ありきの生活なので、ルールを設けた上で通行可能にするとよい。
- ・遠方からの来訪者受け入れやすくなる。
- ・歩行者が少ないなか、歩行者専用とするにはもったいない。

【反対・どちらかといえば反対 回答者意見】

- ・幼児や高齢者の交通事故防止のため
- ・車両進入可にすると危険な上、結果的に混雑しそう。
- ・歩行者天国のような感じがよい。
- ・近くにコインパーキングも多数あるので、歩行者天国でも十分ではないかな。

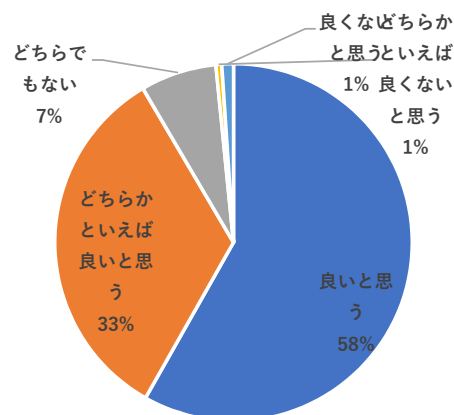
【どちらでもない 回答者意見】

- ・車両が通過する、乗り入れする必要があるか、わからないため。
- ・車で来れたほうが間違いなく便利だが、安全面での不安はある。
- ・商店街や地元が本当にやりたいのであれば整備しても良いと思います。
- ・自動運転バスを運行させ歩車共存空間の創出が良い

車両通行の是非については、半数が肯定的。否定的な意見は安全面を指摘する声が多い。将来的な整備に関し、今回の実験のような店舗・テーブル・イス等が配置できるスペースや車道と分離された広い歩道、店先活用できるスペースを求める声が多い。

# 丸之内エリア・大門エリア 周辺企業へのアンケート調査

## 未来ビジョンの将来像への感想(丸之内)



## 左記イラストに対する主な意見

N=189

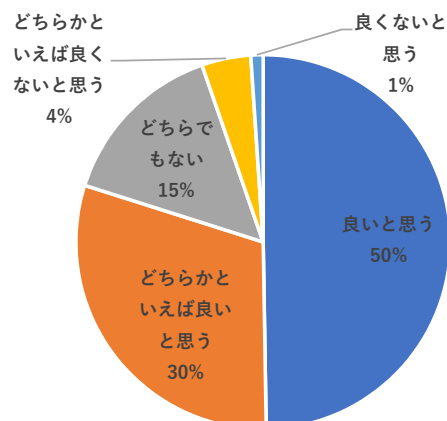
### 【良いと思う・どちらかといえば良いと思う 回答者意見】

- ・丸の内周辺への外出の動機付けになれば良いと思う。
- ・自転車専用レーンがないので、可能なら専用レーンが欲しい
- ・人が集まり、落ち着けるスペースがあれば是非行ってみたい
- ・安価に車を停めるスペースがあるとより人が集まりやすい
- ・歩道に車が乗り上げるような事故が起こらない様にする必要がある。
- ・賑わい創出に使える空間が広がるのは良い。
- ・道路沿いが賑わっていると人の交流も生まれるのでとても良い空間だと思います。
- ・オフィス街でもあるので、ふらっと行けば飲食が必ずできるような楽しめる空間の定着がよい。
- ・自動運転車線を設営し歩車共存空間や賑わいを創出

### 【良くないと思う・どちらかと言えば良くないと思う 回答者意見】

- ・2車線+バス優先では渋滞がひどくなるのではないかな。
- ・駐車場が確保されない人と人が集まらない。

## 未来ビジョンの将来像への感想(大門)



## 左記イラストに対する主な意見

### 【良いと思う・どちらかといえば良いと思う 回答者意見】

- ・人が多く行き交う環境としていきたい。
- ・歴史的な背景を考慮し、新しい街並みから連想される大門の印象をよく考えるべき。
- ・魅力的で、今の三重県の車社会では、車が入れる、止められるようにするのは重要だと思う。
- ・伊勢神宮のおかげ横丁みたいになれば、賑わって楽しいと思う
- ・雨が降っても楽しめる空間にしてほしい
- ・伊勢のような町並みに見えますが、これが観光地ではなく大門エリアのような市街地にあれば是非利用してみたいです。
- ・観音寺の魅力を活かした道路空間として欲しい

### 【良くないと思う・どちらかと言えば良くないと思う 回答者意見】

- ・交通事故防止のため、歩行者天国のほうが良いと思う。
- ・車を通すのであれば一方通行にし歩行空間を広げた方が良く考える。

### 【どちらでもない 回答者意見】

- ・参道は一般車両を入れず関係者のみとしてはどうか。
- ・道路の反対側に渡るのも危険であるし道路の両側に距離感が生まれてしまう。

# 丸之内エリア・大門エリア GPSデータ分析

## 調査概要

auスマートフォンユーザーのうち、許諾者(全国:約300万人)からGPS情報を取得。ユーザー(許諾者)数を統計情報(国勢調査)の人口数と居住地ごとに比較し、全人口の場合の通行数等を推計(10代以下及び外国籍のデータは分析対象外)。

実験実施期間と通常時(実験実施1年前の同期間)とで比較検討を行った。

比較は、原則として、丸之内商店街エリアは午前10時から午後3時、立町・大門大通り商店街エリアは午前10時から午後2時までとした。

## 分析エリア・地区範囲

## 調査項目

### A 来訪者属性分析

指定した区域内に15分以上滞在した人数と属性

### B 主要動線分析

指定した道路区間における自動車と徒歩の通行量

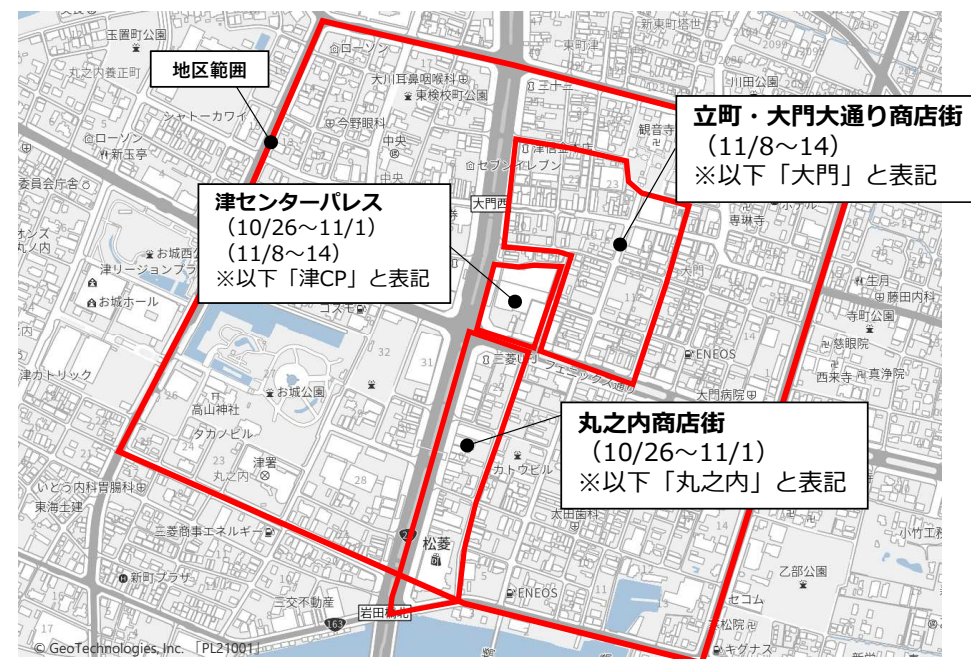
### C 拠点間分析

指定した区域を訪れた(15分以上滞在)人数

## 定義

- ①居住者・・・居住地が地区範囲内
  - ②勤務者・・・勤務地が地区範囲内
  - ③来街者・・・居住地も勤務地も地区範囲外
- ※地区範囲は、大門・丸之内地区内

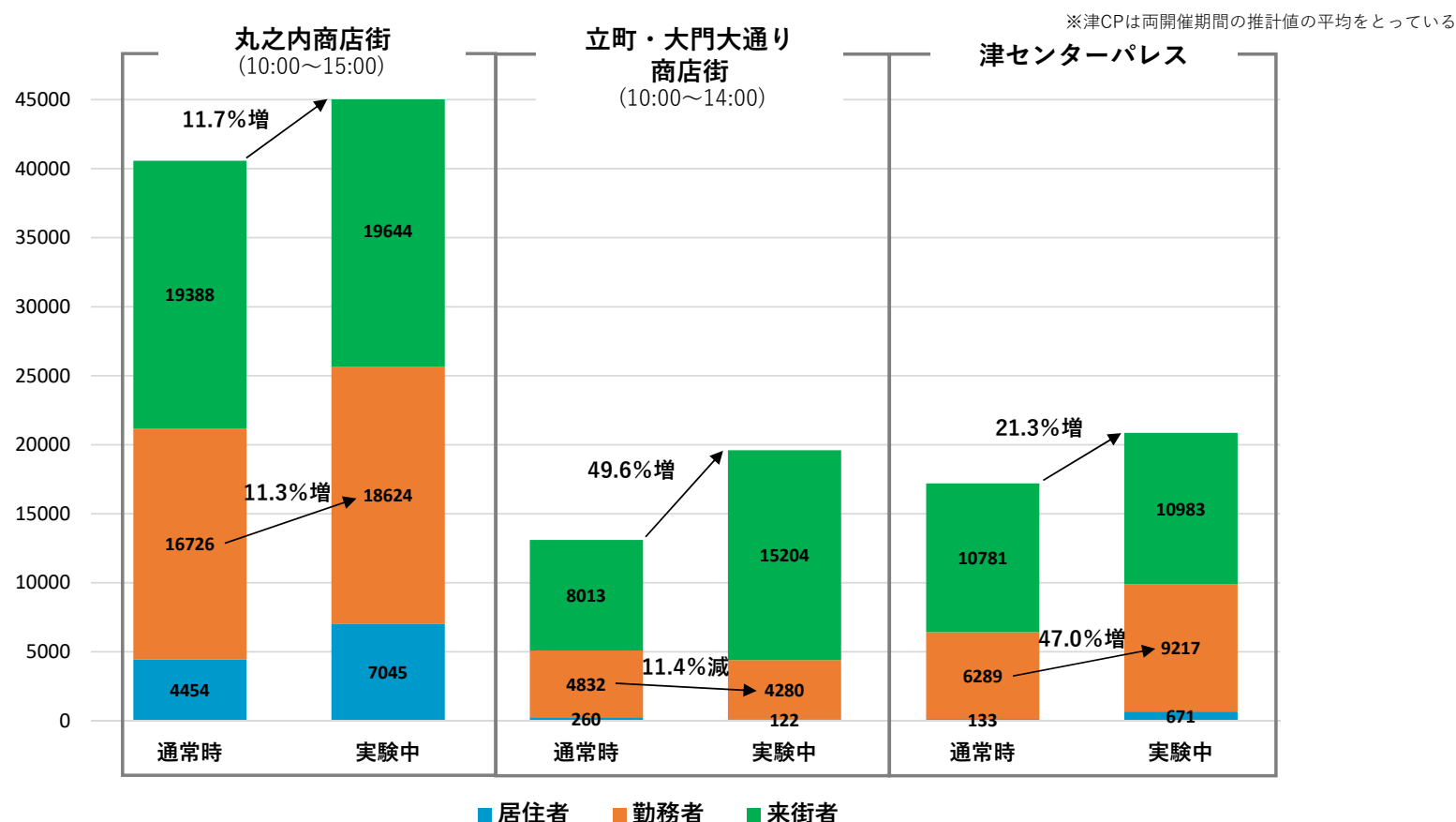
※対象データが全人口の3%程度であることから、推計値の振れ幅が大きい可能性がある。



# 丸之内エリア・大門エリア GPSデータ分析

## 来訪者属性分析(属性別・期間全体累計・実験実施時間帯)

- ・ 期間全体の累計来訪者数（15分以上滞在）を昼間の実験実施時間帯のみ切り出し、居住者、勤務者、来街者別にグラフ化
- ・ すべての地区において実験開催中の来訪者数は増加した。増加率は丸之内、大門、津CPそれぞれで+11.7%、+49.6%、+21.3%であった。
- ・ 勤務者の増加率は、丸之内、大門、津CPそれぞれで+11.3%、-11.4%、+47.0%であった。丸之内地区はメインのターゲット層である勤務者に対して、大門では来街者に対して、それぞれ誘引効果があったと考えられる。

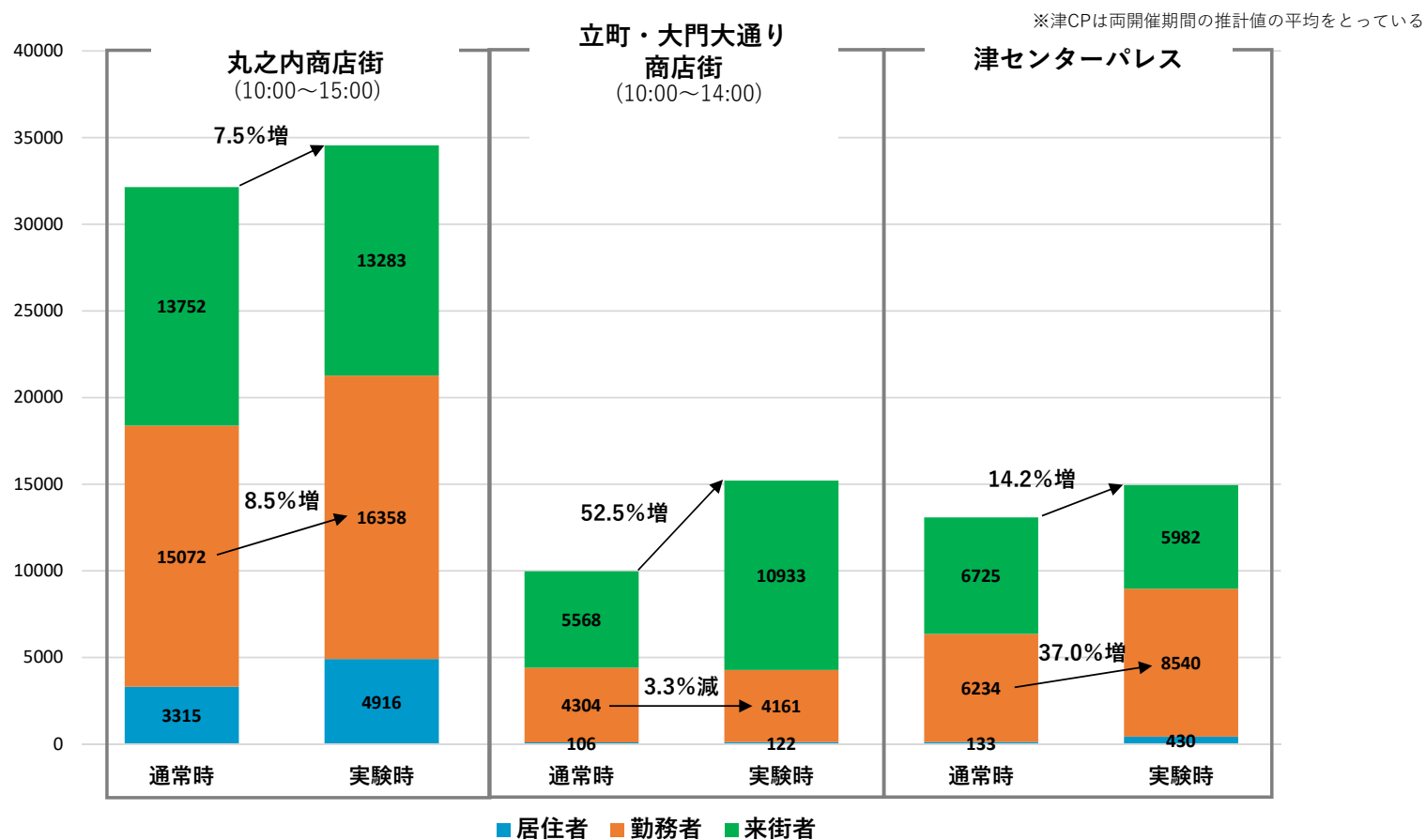




# 丸之内エリア・大門エリア GPSデータ分析

## 来訪者属性分析(属性別・平日累計・実験実施時間帯)

- ・ 平日の累計来訪者数（15分以上滞在）を昼間の実験実施時間帯のみ切り出し、居住者、勤務者、来街者別にグラフ化
- ・ 期間全体と比べると同様の傾向となっているが、平日に限定すると来訪者全体の増加率は丸之内と津CPで減少しており、休日の集客・誘引効果が高かったと考えられる。
- ・ 勤務者の増加率は、丸之内、大門、津CPそれぞれで+8.5%、-3.3%、+37.0%であった。



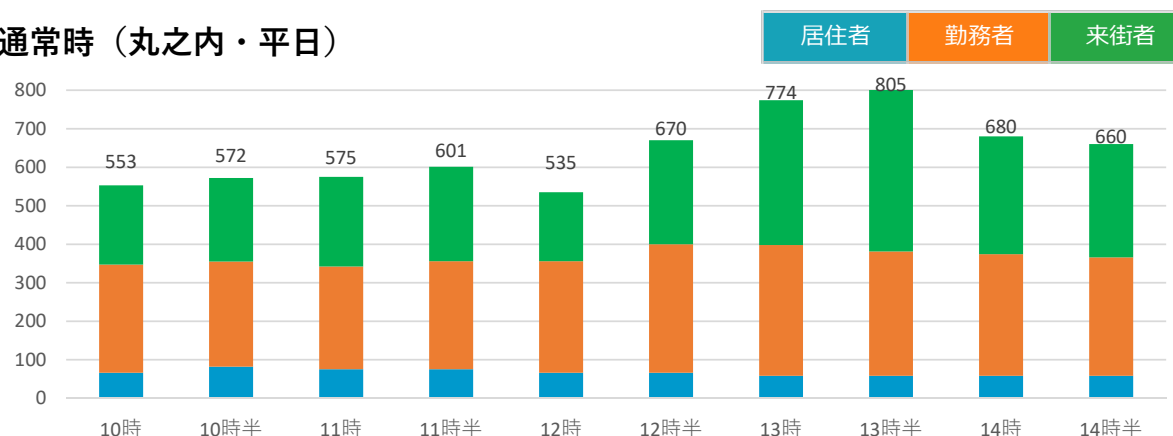


# 丸之内エリア・大門エリア GPSデータ分析

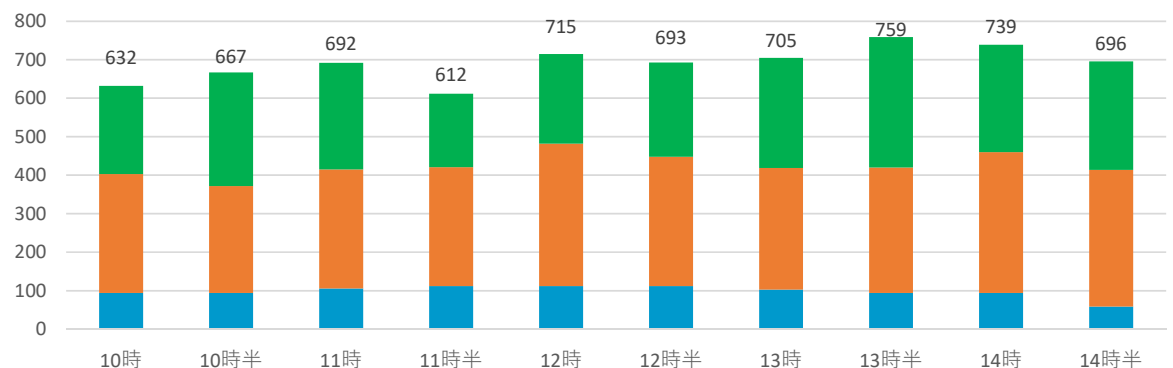
## 来訪者属性分析(平日時間帯別平均・属性別:丸之内)

- ・ 平日の時間帯別 1 日平均来訪者数（15分以上滞在）を居住者、勤務者、来街者別にグラフ化  
（長時間滞在した場合は、各時間帯で重複カウントを許容）
- ・ 実験の開催時間（10:00～15:00）のうちほとんどの時間帯で、実験中の来訪者数が上回っている。

通常時（丸之内・平日）



実験中（丸之内・平日）

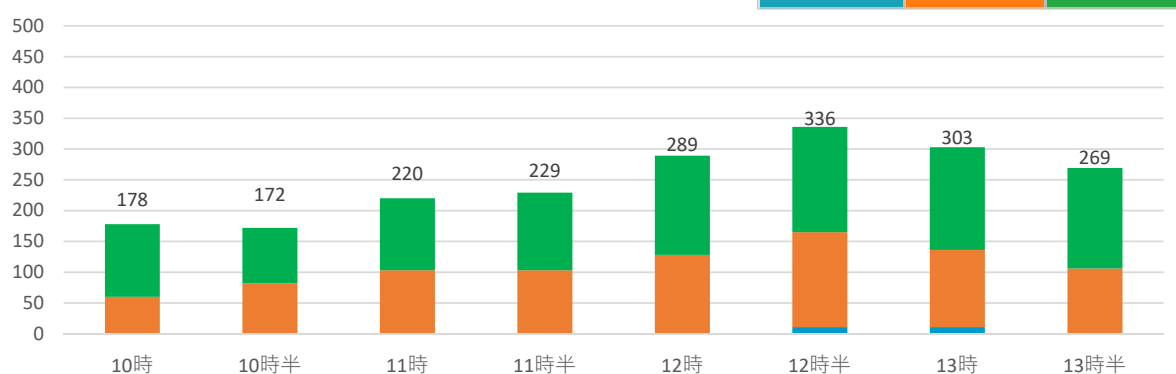


# 丸之内エリア・大門エリア GPSデータ分析

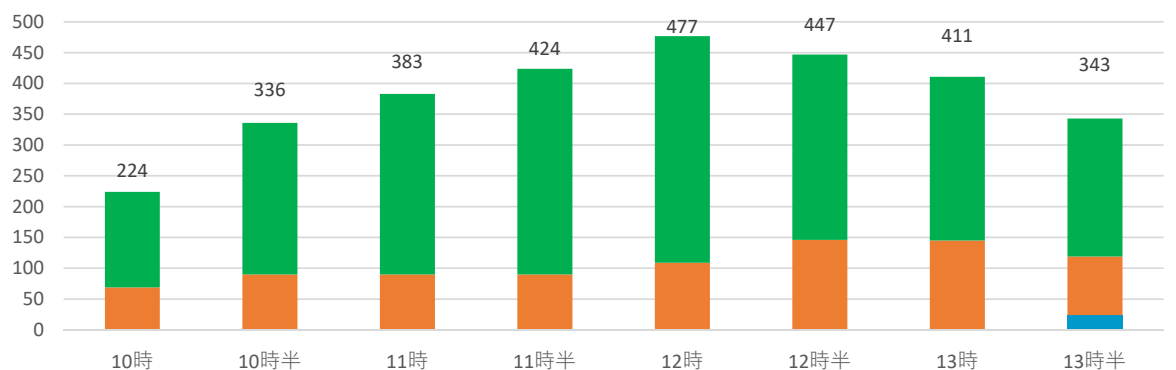
## 来訪者属性分析(平日時間帯別平均・属性別:大門)

- ・ 平日の時間帯別 1 日平均来訪者数（15分以上滞在）を居住者、勤務者、来街者別にグラフ化  
（長時間滞在した場合は、各時間帯で重複カウントを許容）
- ・ 実験の開催時間（10:00～14:00）のうち全ての時間帯で、実験中の来訪者数が大きく上回っている。

通常時（大門・平日）



実験中（大門・平日）※金土は17:00～19:00も実施



# 丸之内エリア・大門エリア GPSデータ分析

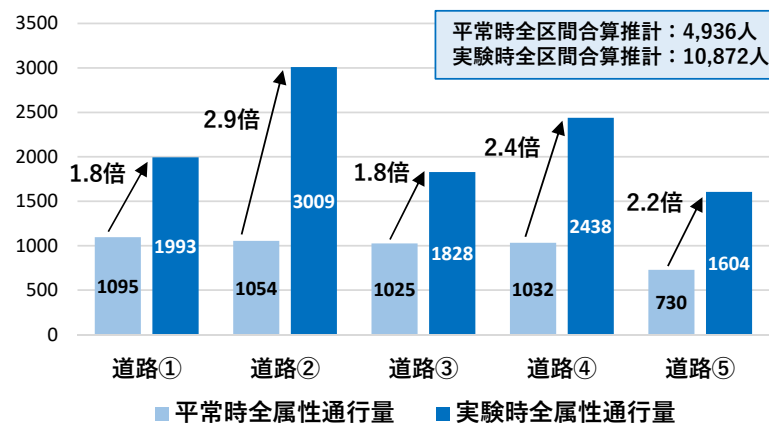
## 主要動線分析(指定道路区間の歩行者通行量:丸之内)

- ・ 指定した道路区間（交差点間）における実験実施時間帯（10:00～15:00）で切り出した歩行者通行量
- ・ 期間全体の全属性の通行量（累計）は、各道路で1.8～2.9倍増加した。

対象道路区間 国道23号  
（「三重会館前」交差点～  
「津警察署入口」交差点）



期間全体における全属性の通行量



# 丸之内エリア・大門エリア GPSデータ分析

## 主要動線分析(指定道路区間の自動車通行量:丸之内)

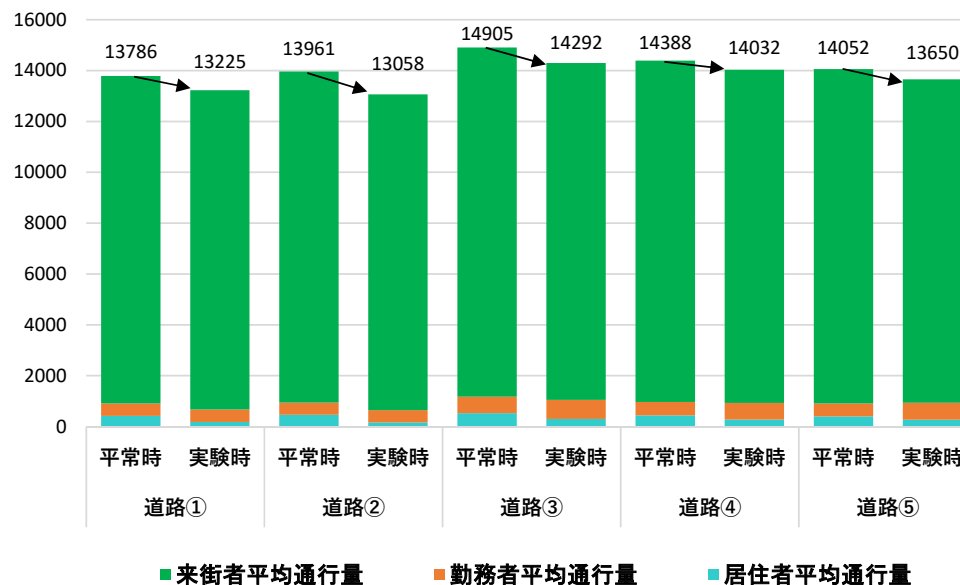
- ・指定した道路区間（交差点間）における自動車通行量
- ・1日当たりの平均通行量はすべての区間の道路で減少し、平均で4.0%減少した。  
→ 車線規制の案内を受けて、迂回した可能性がある

対象道路区間 国道23号  
(「三重会館前」交差点～  
「津警察署入口」交差点)



### 1日当たり平均自動車通行量（丸之内実験期間）

自動車通行量：平均4.0%減



# 丸之内エリア・大門エリア GPSデータ分析

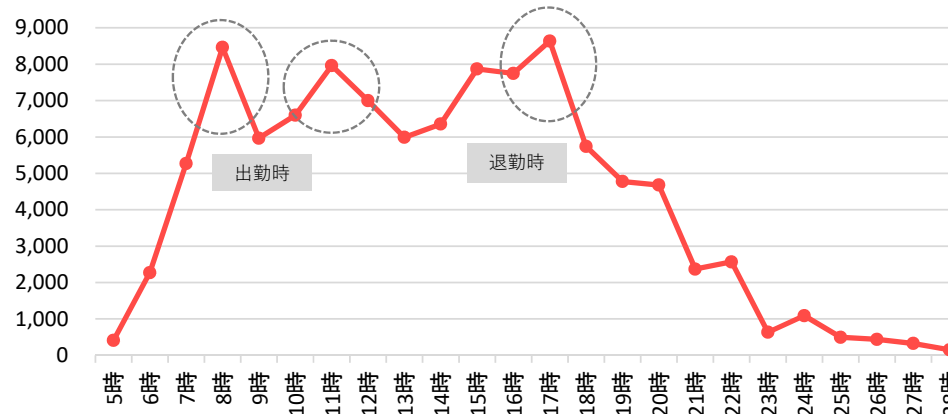
## 主要動線分析(指定道路区間の自動車通行量:丸之内)

- ・指定した道路区間（交差点間）における自動車通行量
  - ・時間帯ごとの通行量には、1日当たり3回ピークがみられ、朝夕は出退勤時の増加とみられる。
  - ・道路③で通常時と実験時を比較すると、ピーク時刻に若干の差が見られた。
- ピーク時：（実験時）朝9時頃、昼13～14時頃、17時頃 （通常時）朝8時頃、昼11時ごろ、17時頃

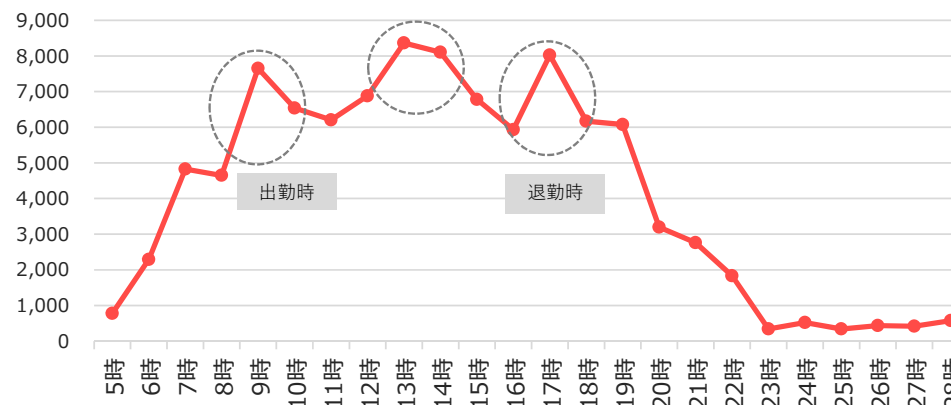
対象道路区間 国道23号  
（「三重会館前」交差点～  
「津警察署入口」交差点）



1日当たり自動車通行量（通常時・道路③のデータ）



1日当たり自動車通行量（実験時・道路③のデータ）

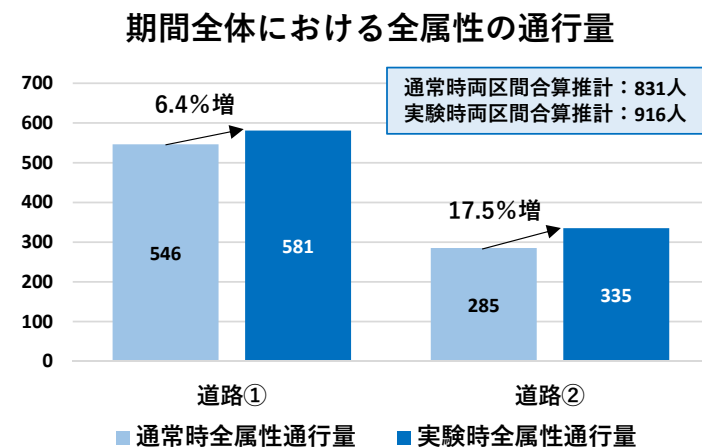




# 丸之内エリア・大門エリア GPSデータ分析

## 主要動線分析(指定道路区間の歩行者通行量:大門)

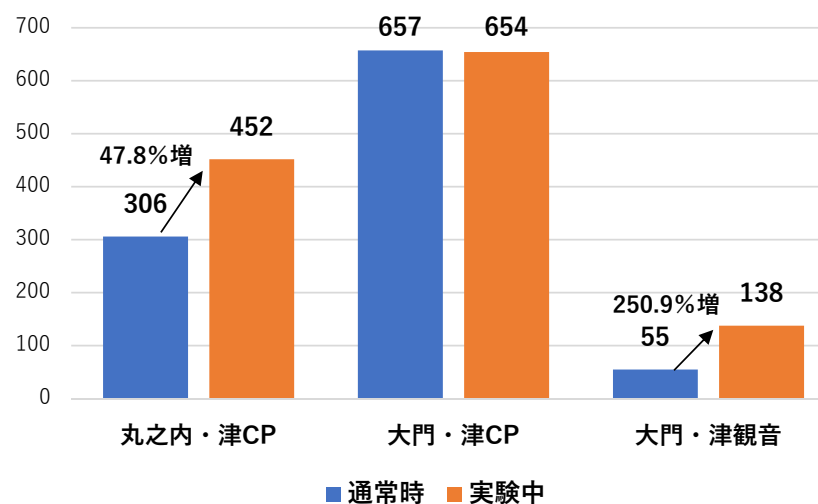
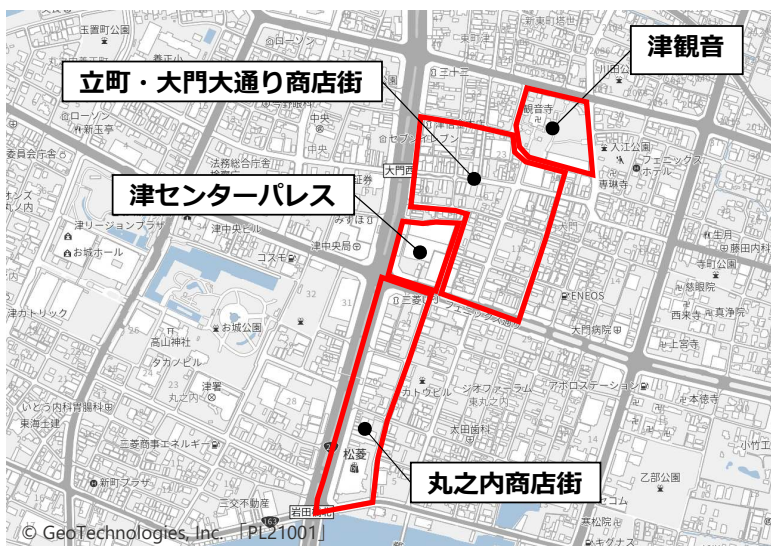
- ・ 指定した道路区間（交差点間）における実験実施時間帯（10:00～14:00）で切り出した歩行者通行量
- ・ 期間全体の全属性の通行量（累計）は、大門大通りのアクセス路である道路①、②でそれぞれ6.4%、17.5%増加した。



# 丸之内エリア・大門エリア GPSデータ分析

## 拠点間分析

- ・同日併用者（指定した2地点または3地点同日にすべて訪れた人）をグラフ化  
→ 指定した施設・エリア間の回遊性を確認
- ・丸之内と津CPの同日併用者は、実験中に47.8%増加した。  
→ 丸之内での実験中には、津市まん中広場で休日イベントが催されたため、同日併用者が増加した可能性がある。
- ・大門と津CPの同日併用者はほぼ変化がなかった。
- ・大門と津観音の同日併用者は、実験中に2.5倍増加しており、実験のコンテンツをきっかけに回遊性が向上したと考えられる。



※津CP・大門・津観音の3地点同日併用者も確認したが、推計値は0であった

## 検証結果まとめ

# 検証結果まとめ 恒常的な賑わいの創出の可能性

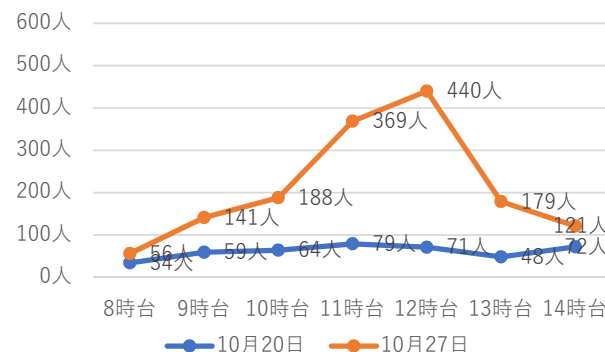
## 平日通行量の増加

## AI画像分析

### 国道23号丸之内商店街道路

通行量平均 **3.5倍**  
ピーク時 **6.2倍**

丸之内北側金曜日（北→南）

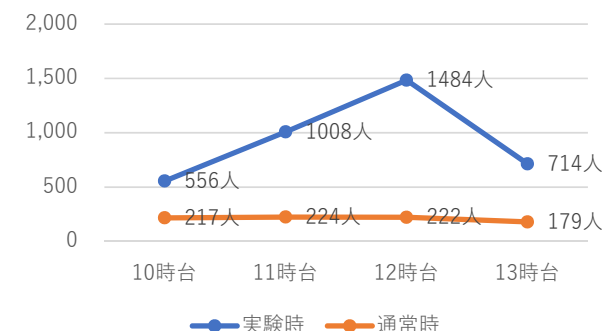


実験エリア北側カメラにおける北側(交差点)から実験エリアへの通行者数(10/27と10/20を比較)

### 大門大通り商店街道路

通行量平均 **4.5倍**  
ピーク時 **6.7倍**

甲子堂前北向き 平日合計



甲子堂前の交差点より北側への通行者数を計測(11/7~13と11/14~20の合計を比較)

## 平日滞留者数の増加

## GPSデータ分析

実験中の**ほぼ全時間帯**で滞留者が増加

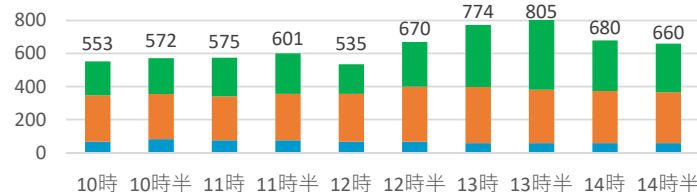
丸之内商店街エリア  
滞留者 **7.5%増**

立町・大門大通り商店街エリア  
滞留者 **52.5%増**

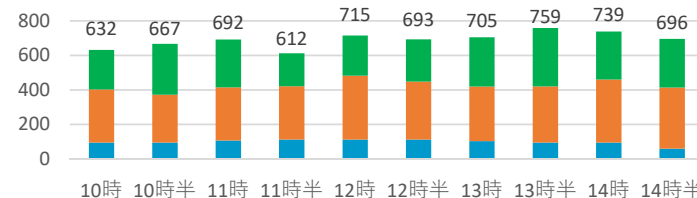
各エリア実験期間中(平日)における15分以上滞留者数。一定のエリアを対象としており、実験エリア(道路空間)のみの滞留者ではないことに留意。

### 丸之内商店街エリア

#### 通常時

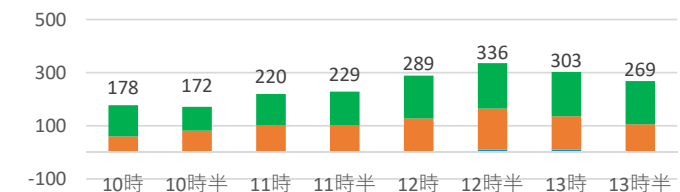


#### 実験中

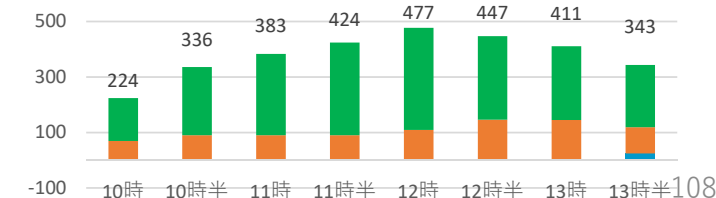


### 立町・大門大通り商店街エリア

#### 通常時



#### 実験中



# 検証結果まとめ 恒常的な賑わいの創出の可能性

## 就労世代の割合が高い

平日の滞在者は

**18～39歳**が最多

次いで**40～64歳**

**女性**の割合が高い

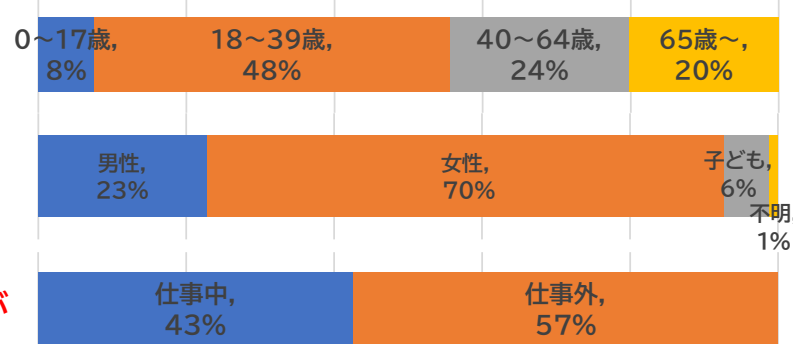
**仕事**の方が**約4割**

→就業世代の回遊による賑わい創出が可能

## スナップショット調査(平日)

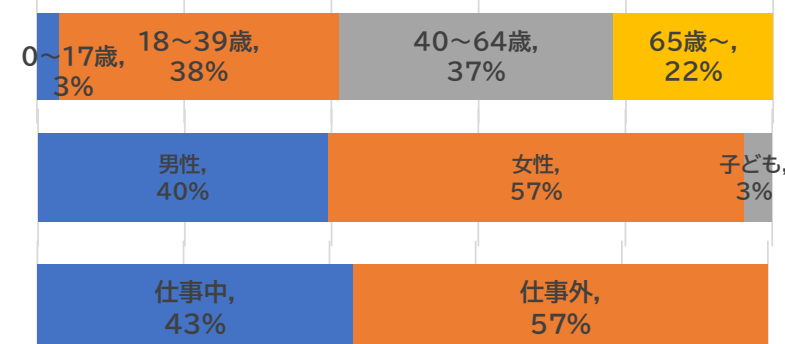
### 丸之内エリア

10/26(木) 滞在者計**277人**



### 大門エリア

11/13(月) 滞在者計**134人**



丸之内:3区間において調査時間(計70分間)に滞在した人の総数より算出 大門:6区間において調査時(計40分間)に滞在した人の総数より算出

## エリア内勤務者の来場割合が高い

平日の来場者は

**エリア内の勤務者が約半数**

- ・エリア内の勤務者の割合は、大門より丸之内の方が高い
- ・エリア内の居住者の割合は大門の方が高い

## 来場者ヒアリング調査(平日)

単位:人

	丸之内		大門	
	エリア内	エリア外	エリア内	エリア外
居住地	26 (10%)	231 (90%)	22 (17%)	111 (83%)
勤務地	108 (53%)	97 (47%)	45 (42%)	61 (58%)



# 検証結果まとめ 恒常的な賑わいの創出の可能性

## 経済効果・可能性

期間中のキッチンカー・出店ブースの

購入者数は

**約7,500人**

売上額は

**約6,400,000円**

・大門エリアは雨天及び気温低下の影響を受けたこと、既存店舗の店先活用による販売が活発であったことから、出店者の売上は丸之内と比較して減少

・周辺企業アンケートでは、大門エリアは「距離が遠かった」という意見が多かった。

## 出店者アンケート調査

### 丸之内エリア

	平日平均	土日平均	期間計 (気温・風速は 昼間平均)
気温	20.8℃	19.7℃	20.5℃
風速	2.7m	6.7m	3.9m
通行者数	1,494人	1,691人	10,852人
購入者数	839人	518人	5,231人
購入率	58.6%	48.6%	48.2%
出店店舗	17	12	109
売上額	772,488円	359,225円	4,580,892円
客単価	921円	694円	876円

※通行者数は、調査日の数字が続いたものとして算出  
※購入率は、平日は10/27、土日は10/28の実績を記載

### 大門エリア

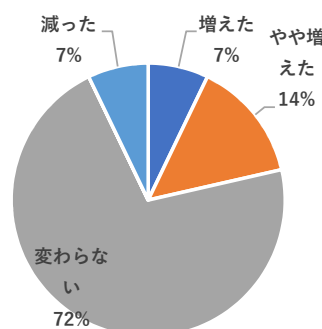
天気	平日平均	土日平均	期間計 (気温・風速は昼 間平均)
気温	17.9℃	15.6℃	17.2℃
風速	4.0m	3.8m	3.9m
通行者数	752人	930人	6,549人
購入者数	350人	263人	2,278人
購入率	46.6%	28.3%	34.8%
出店店舗	15	11	95
売上額	292,602円	185,720円	1,834,452円
客単価	835円	706円	805円

両エリアとも、学生企画による出店者の購入者・売上等は含まない

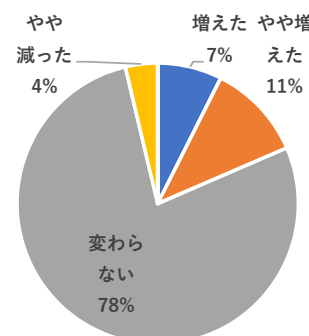
## 沿道店舗アンケート調査

### Q.実験中における来客数の変化

#### 丸之内エリア

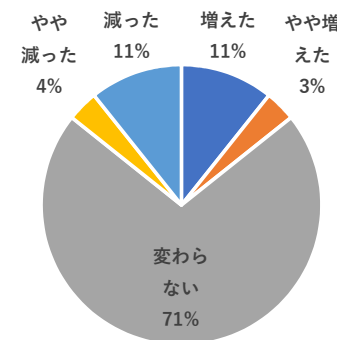


#### 大門エリア

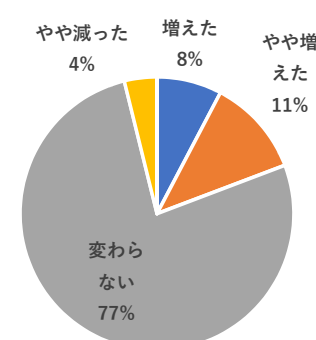


### Q.実験中における売上、営業成績の変化

#### 丸之内エリア



#### 大門エリア



沿道店舗の来客数・売上等は、

来客数は**両エリアで増加**

売上は、**大門エリアで増加**

・販売商品が似ている店舗は影響を受けた可能性が高い

・大門エリアは、店先活用に積極的な店舗の売上が伸びた

→既存店舗との連携強化が必要・効果大

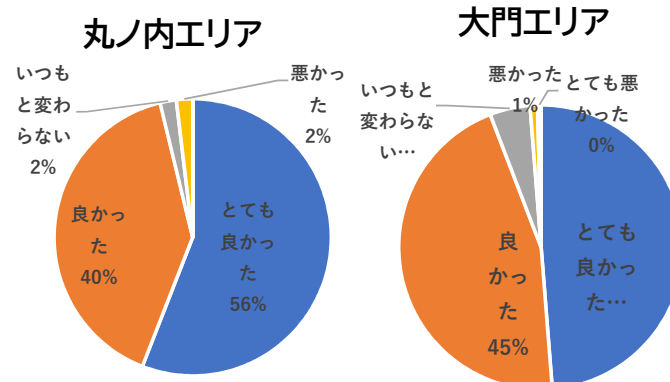
# 検証結果まとめ 恒常的な賑わいの創出の可能性

## 来場者等の評価

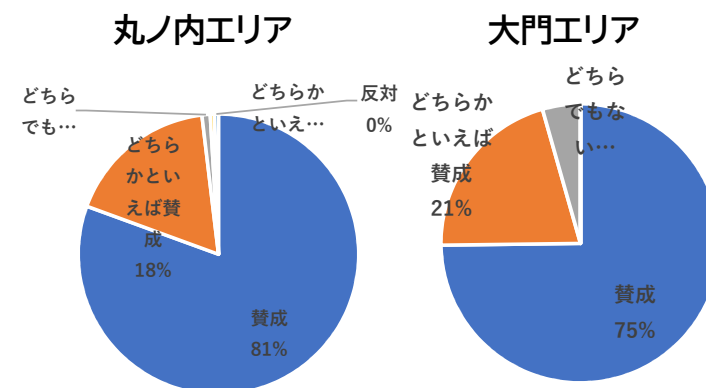
### 来場者アンケート調査

実験中の道路空間について、  
**にぎわいのある空間として良かった**  
との回答  
取組の継続を希望する回答が  
共に **約9割**

#### Q.にぎわいのある空間として



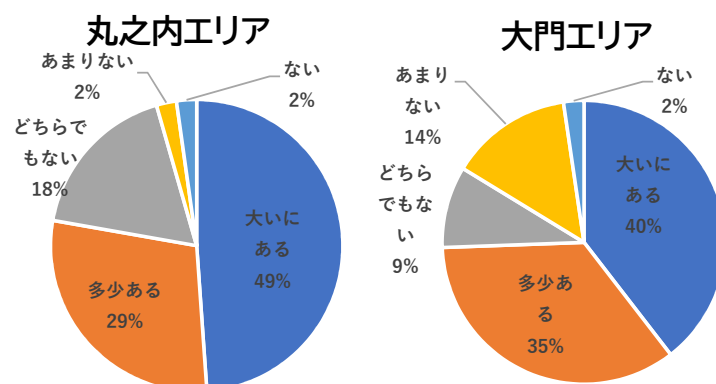
#### Q.取組の継続について



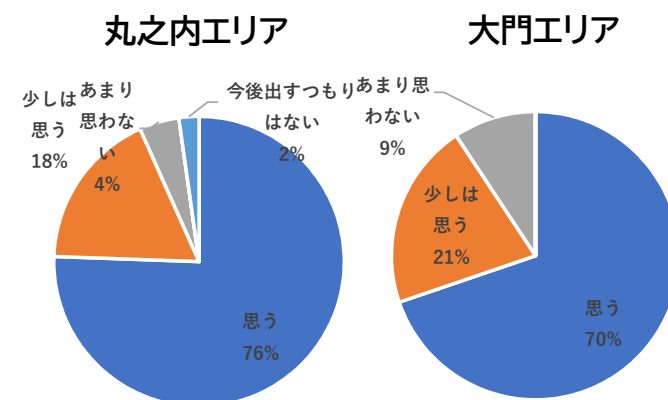
### 出店者アンケート調査

大門・丸之内地区の**商売面の魅力**  
について、  
**約8割が「ある」**と回答  
車道や歩道への出店意思について、  
**約9割が「思う」**と回答

#### Q.大門・丸之内地区に、商売面からの魅力は？



#### Q.当地区の車道・歩道の出店スペースに出店したいか？



## まとめ

以上の結果から、**恒常的な賑わい創出の可能性は十分に高い**ことが実証された

# 検証結果まとめ 道路空間の新たな活用の可能性(丸之内)

## 国道1車線規制の影響なし

### 滞留長調査

滞留長(信号待ちの長さ)は平均8m伸びた  
→車2台程度であり、影響は**微小**

□ = 10m

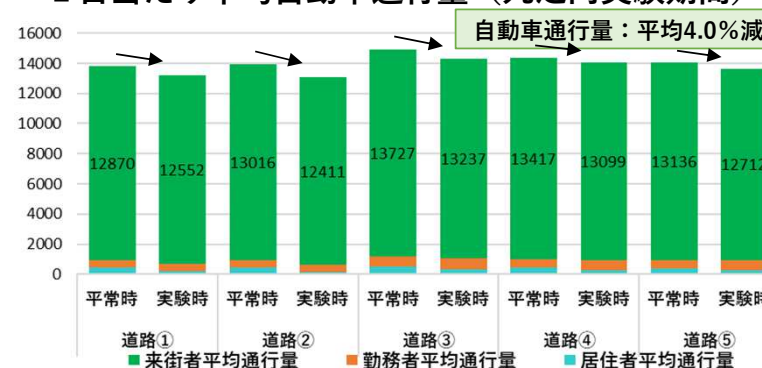
平均	通常時	実験時
	26m	34m

津警察署入口交差点の信号が赤から青に変わった瞬間の、停止線から最後尾車両末尾までの距離を計測  
実験時: 10月26日(木) 通常時: 11月20日(月) 7:30~8:30、17:30~18:30

### GPSデータ調査

実験中の自動車通行量は  
**平均4.0%減少**

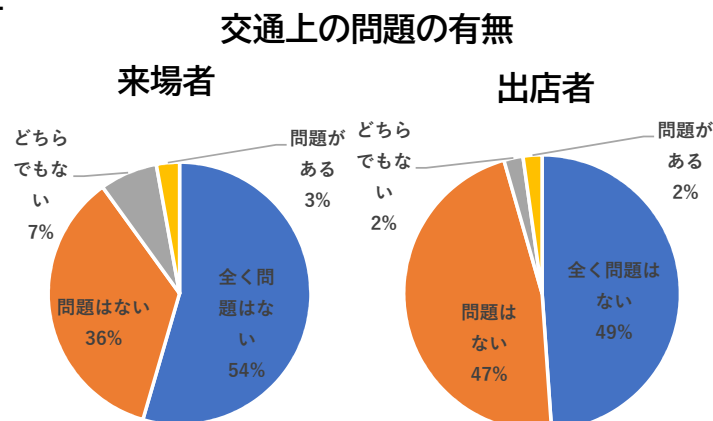
1日当たり平均自動車通行量(丸之内実験期間)



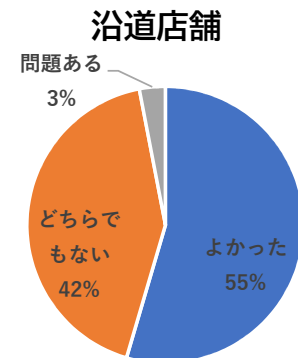
### アンケート・ヒアリング調査

ほとんどの方が  
**問題ない**  
と回答

バスの運行も  
**問題なかった**



### 東側1車線の規制について



### バスの運行について

#### 運行事業者へのヒアリング

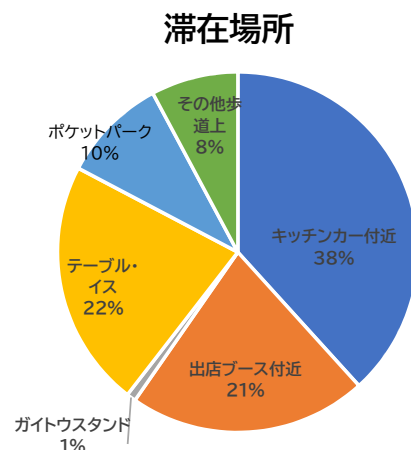
・「運行上の問題はなく、運転手からも運行しづらかったとの声はない。」  
・「乗客から、乗車しづらかった、分かりづらかった等の意見は届いていない。」

# 検証結果まとめ 道路空間の新たな活用の可能性(丸之内)

## 滞留空間の活用が活発

スナップショット調査

テーブル・イスや  
ポケットパークの  
利用率が高い

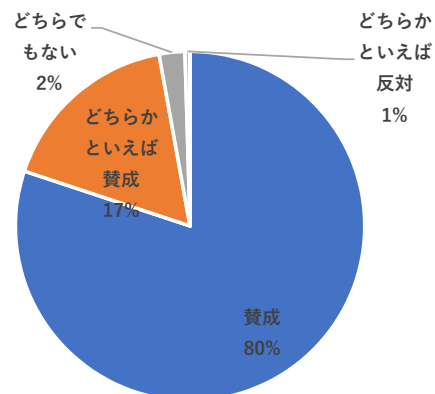


10/26(木)3区間において調査時間(計70分間)に滞在した人の総数より算出

## 求められる道路空間活用

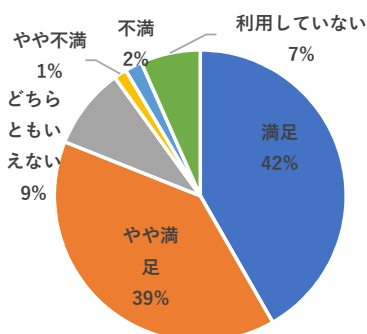
来場者アンケート調査

### 賑わい空間としての道路空間活用の賛否

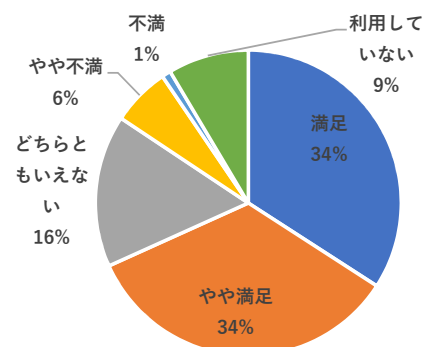


### 各施設の評価

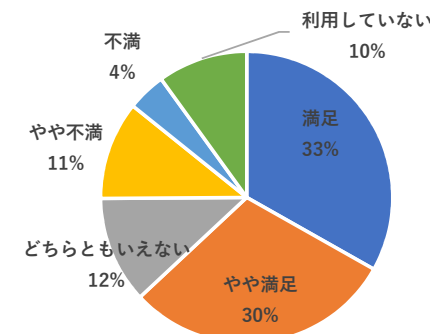
#### キッチンカー



#### 出店ブース



#### テーブル・イス等の休憩スペース



賑わい空間としての道路空間活用は**賛成が9割以上**

施設はキッチンカーの評価が特に高く、**魅力的な店舗・商品が求められている**

なお、いつも賑わう道路空間やランチの選択肢の多様化、日常的な買い物ができる空間を求める声も多い。

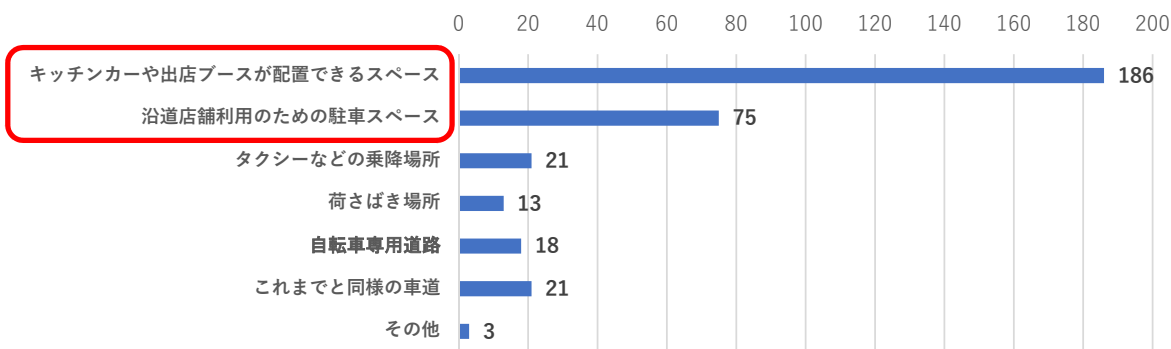
# 検証結果まとめ 道路空間の新たな活用の可能性(丸之内)

## 道路空間の活用意向

### 来場者アンケート調査

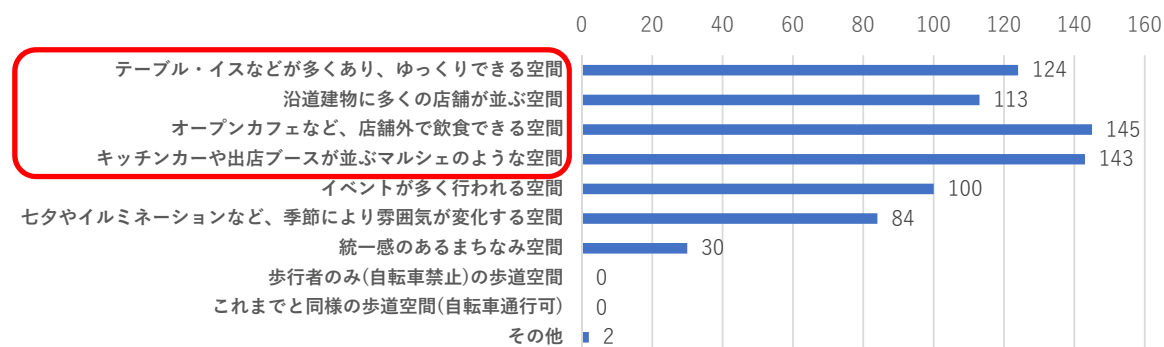
#### 国道23号 東側1車線の活用意向

(単位:人)



#### 国道23号 歩道の活用意向

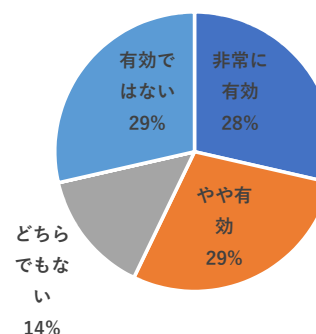
(単位:人)



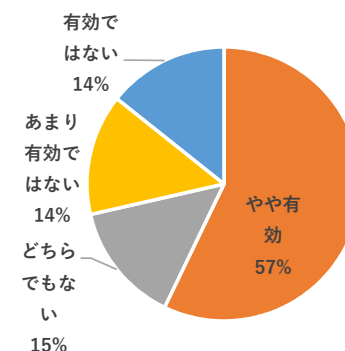
### 配送業者アンケート調査

#### 荷さばき場についての考え

国道以外で空きスペースに「共同荷さばき拠点」を設け、そこから台車等で配送する



国道に荷さばき車両の駐車可能なスペースを設け、そこから台車等で配送する



国道23号東側1車線車道について、来場者からは

**キッチンカーなどの出店スペースや沿道店舗向けの駐車スペース**を求める声が多く、  
配送業者からは、**荷捌きスペース**を求める声が多い

国道23号歩道について、来場者からは

**実験中のような店舗・テーブル・イスが並ぶゆっくりできる空間**を求める声が多い

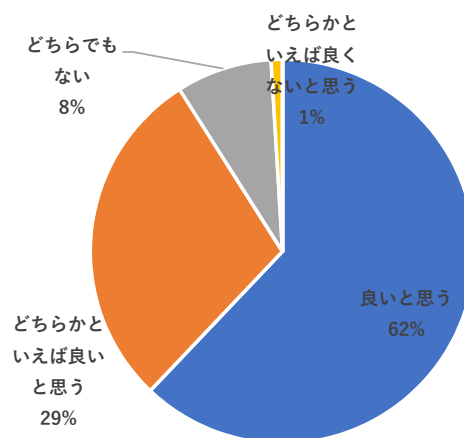


# 検証結果まとめ 道路空間の新たな活用の可能性(丸之内)

## 将来像への意見

### 来場者アンケート調査

未来ビジョンの将来像への感想



将来像のイメージについては、  
**9割以上の方が良い**と回答

## まとめ

国道23号東側1車線車道が減少すること自体について、**交通上の問題はなかった**

**テーブル・イス等の滞留スペース**の利用率が高く、  
**実験中のような店舗・テーブル・イスが並ぶゆっくりにできる空間**を求める声が大きかった

賑わい空間としての道路空間活用に**9割以上が賛成**しており、新たな道路空間の活用に向けて協議していく必要がある

# 検証結果まとめ 将来的な道路空間のあり方の検証(大門)

## 歩車が共存する道路への整備の賛否

### 来場者ヒアリング調査

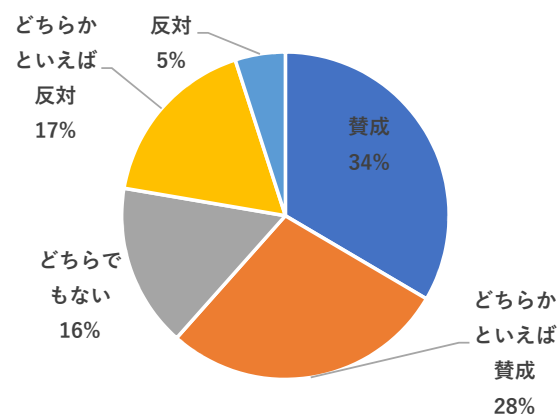
車道空間を創設することについては、**肯定的な意見が7割**

	車両通行に肯定的	車両通行に否定的
将来的な道路のあり方はどちらが好ましいと思うか？	車道の新設し、歩道空間と分離したうえで、歩道の一部が賑わい空間に活用される道路 	歩行者専用の道路全体が賑わい空間として活用される道路 
得票	70	30

当商店街道路の将来的な車両通行の是非について、実際の空間を見ながら通行人100人に聞き取りを実施

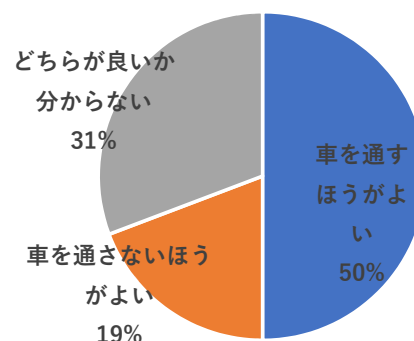
### 来場者アンケート調査

#### 自動車と歩行者の共存可能な道路についての賛否



### 沿道店舗アンケート調査

#### 車両の通行の是非について



来場者は歩車共存に**賛成が6割**  
沿道店舗は**半数が肯定的**

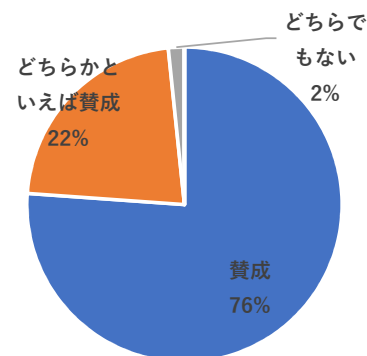
どちらがよいかわからないという回答も多いこと、安全面を指摘する意見や違法駐車対策を求める意見も多いことから、丁寧な方向性集約が必要

# 検証結果まとめ 将来的な道路空間のあり方の検証(大門)

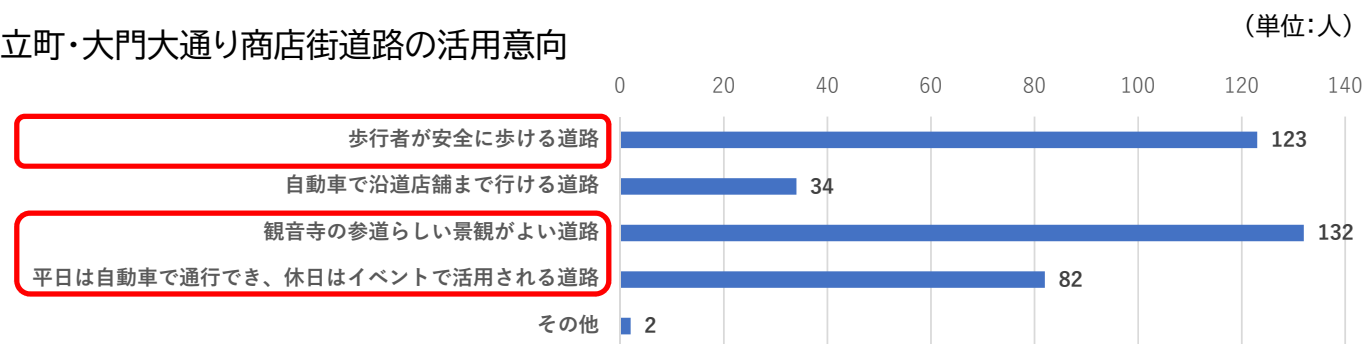
## 道路空間の活用への意見

### 来場者ヒアリング調査

賑わい空間としての道路空間活用の賛否



立町・大門大通り商店街道路の活用意向



賑わい空間としての道路活用に**賛成が9割以上**

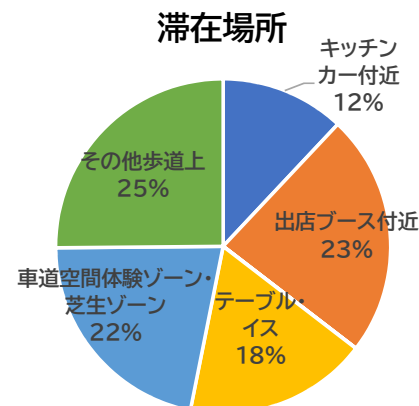
将来的な道路について、**安全な歩道、参道らしい景観、平日と休日で異なる使い方を**といった意見が多い

### スナップショット調査

休日に設置した

**芝生ゾーンや車道体験ゾーンの利用率が高い**

休日は道路全体のイベント等への活用も求められている



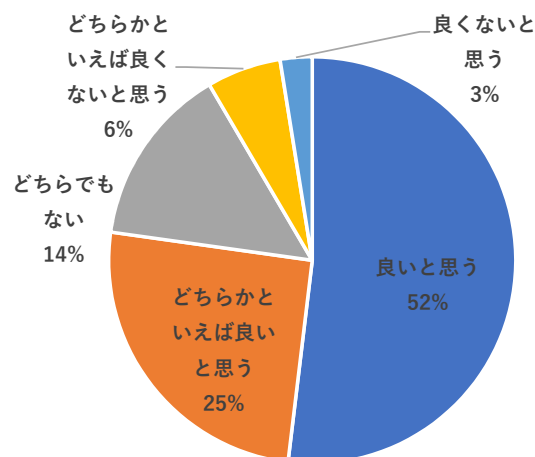
11/11(土)に6区間において調査時(計40分間)に滞在した人の総数より算出 117

# 検証結果まとめ 将来的な道路空間のあり方の検証(大門)

## 将来像への意見

### 来場者アンケート調査

未来ビジョンの将来像への感想



将来像のイメージについては、**8割の方が良い**と回答

## まとめ

歩車共存について、**賛成意見が多い**ものの、安全性を危惧する声も多く、更なる研究や丁寧な方向性集約が必要

賑わい空間としての道路活用に**賛成が9割以上**

将来的な道路について、

**安全な歩道、参道らしい景観、平日と休日で異なる使い方を**

といった意見が多く、大門らしさを生かした道路空間のあり方が求められている